# JAPAN GAMES MASTERS

JAPAN GAMES MASTERS
2025 EHIME

# 日本スポーツマスターズ2025

## PROGRAM　サッカー

期日：令和7年9月20日～9月23日
会場：松山市　宇和島市　愛南町
主催：公益財団法人日本スポーツ協会　愛媛県　公益財団法人愛媛県スポーツ協会　公益財団法人日本サッカー協会
　　松山市　宇和島市　愛南町
主管：一般社団法人愛媛県サッカー協会
後援：スポーツ庁、公益財団法人日本オリンピック委員会、NHK、一般社団法人共同通信社
オフィシャルスポンサー：Mizuno　東武トップツアーズ

KEIRIN
この大会は競輪の補助を受けて開催しています。
https://www.jka-cycle.jp/

# JAPAN GAMES MASTERS ブランドロゴ

「日本スポーツマスターズ（JAPAN GAMES MASTERS）」は、スポーツ愛好者の中で競技志向の高いシニア世代を対象とした総合スポーツ大会です。JSPO が実現を目指す「だれでも、だれとでも。いつでも、いつまでも。自分らしくスポーツを楽しめる社会」（幅広い世代でスポーツが身近にある生涯を送ることができる社会）を体現し、スポーツと共に生きるという想いが込められています。
JAPAN GAMES MASTERS ブランドロゴは、シンボルとロゴタイプで構成されています。

JAPAN GAMES MASTERS

〈シンボル制作意図〉
J と G のアルファベットモチーフで構成したシンボルは、地球を示す球体をあしらっており、一人ひとりの意志が旋を描いて混じり合い、地域住民と「JAPAN GAMES」が共にスポーツ文化を築いていくという想いが込められています。
また、スポーツに触れることにより生まれる楽しさ、喜び、情熱、悔しさなどの様々な感情を、彩り豊かな配色とすることにより、実現する価値の一つである「多様性と調和」を表現しています。
さらに、立体表現とすることにより、「する」「みる」「ささえる」の多面的で、かつ幅広い年代のステークホルダーの多層的な取組であることを表しています。
人がこれからの新しい時代をスポーツと共に生きるためにスポーツを文化とし、日本に活力を与える、という志を持った「JAPAN GAMES」を表現しています。

## 参加者アンケートへのご協力のお願い

日本スポーツマスターズの大会の魅力を高め、大会の運営をよりよいものにするために皆様の声をお聞かせください。
御協力をよろしくお願いします。
（回答期限 ：10月14日㈫まで）

「参加者アンケート」

https://enquete.cc/q/sportsmasters2025

↑QR コードが読み取れない場合は上記の URL からアクセスしてください

MIZUNO
REACH BEYOND
OUR SUSTAINABILITY
誰もが、いつでも、どこでも、
自由にスポーツを楽しむことができる未来のために
私たちには、できることがある
走り続けよう、持続可能な未来へ
“MIZUNO CREW 21”は、持続可能な社会を
次世代につなぐ、私たちの“誓い”です
MIZUNO CREW 21
SCAN & DISCOVER
jpn.mizuno.com 0120-320-799

# その瞬間のために。

わたしたちは、そばで見てきた。
その瞬間のために、続けた努力を、
流した汗も涙も。
その瞬間のために、かけた思いを、
送った言葉も。
わたしたちは、実らせたい。
その努力のために、
その思いのために、
その瞬間のために。

東武トップツアーズ

東武トップツアーズは、
日本スポーツマスターズのオフィシャルスポンサーです。

いつも、 ボールは先へ行く。
勝負を決めようと、 劣勢をはね返そうと、
夢中で追いかけるプレイヤーの先を。
固唾を呑んで、 ポイントの行方を見守る
観衆の視線の先を。

そして、 ボールがその動きを止めるとき、
沸き起こる歓声や感動の嵐。
闘志や熱狂、 感動の常に先を走り、
筋書きのないドラマを紡いでいく。

私たち MIKASA は感じる。
そんなプレイヤーの感情を駆り立て、
観客を熱狂させるボールに
魂を吹き込む仕事に携われる幸せを。

今日も、 ボールから目が離せない。

MIKASA
Faster than Emotion

# 超えて いけ

挑戦者たちは越えようとする。
記録を。ライバルを。自分自身を。
過去の常識も。世界の価値観さえも。
挑戦者たちこそあたらしい未来への原動力だ。
これまでも、そしてこれからも、
わたしたちは挑戦する人たちを応援します。
スポーツの持つ様々な可能性で、
望む未来へたどり着くために。

JSPO
Japan Sport Association

スポーツと、望む未来へ。

## OFFICIAL PARTNERS

asics
Otsuka 大塚製薬
Mizuno
三井住友海上 MS&AD INSURANCE GROUP
セレスポ
ニチバン
日本文化出版
時事通信
THE SUPER SPORTS EBIO GROUP
JP HOLDINGS 日本郵政
公益財団法人 ライフスポーツ財団

## OFFICIAL SUPPLIERS

JAL
CARAVAN キャラバンジャパン
DESCENTE
日本体育施設
PR TIMES
MIKASA
東武トップツアーズ
JTB
KEM 京都電子工業
Photo Create
名鉄観光
タスキン レントオール DUSKIN RENT-ALL
TOPPAN TOPPANクロレ株式会社
hasetai 長谷川体育施設
住友不動産ベルサール

# 目次




ごあいさつ　公益財団法人日本スポーツ協会 会長 遠藤利明…… 2
祝辞　スポーツ庁長官 室伏広治…… 3
ごあいさつ　公益財団法人日本サッカー協会 会長 宮本恒靖…… 4
歓迎のことば　愛媛県知事 中村時広…… 5
愛媛県スポーツ協会 会長 大塚岩男…… 6
松山市長 野志克仁…… 7
宇和島市長 岡原文彰…… 8
愛南町長 中村維伯…… 9
一般社団法人愛媛県サッカー協会 会長 堀内久勝…… 10
愛媛県議会議長 福羅浩一…… 11
ごあいさつ　大韓サッカー協会 会長 鄭　夢奎…… 12
大会役員…… 13
競技会役員…… 14
競技役員…… 16
総則…… 17
実施要項…… 20
競技日程…… 26
表彰式次第…… 27
北条スポーツセンター AB 全体平面図…… 28
北条スポーツセンター体育館 AB 選手控平面図…… 29
北条スポーツセンター陸上競技場 A コート平面図…… 30
北条スポーツセンター球技場 B コート平面図…… 31
北条スポーツセンターレストハウス B コート平面図…… 32
丸山公園陸上競技場（会場周辺図）平面図…… 33
丸山公園陸上競技場 C コート平面図…… 34
丸山公園陸上競技場クラブハウス C コート平面図…… 35
あけぼのグラウンド（会場周辺図）平面図…… 36
あけぼのグラウンド D コート平面図…… 37
あけぼのグラウンド D コート管理棟平面図…… 38
組合せ…… 39
参加チーム紹介…… 40
サッカー競技の見方…… 48
サッカー競技過去大会成績…… 51
医療救護について…… 52
大会日程と会場一覧…… 54
会場地一覧…… 55
韓国選手団の参加について…… 56
松山市の概要…… 57
宇和島市の概要…… 58
愛南町の概要…… 59
日本スポーツマスターズ２０２５　大会実施本部等連絡先…… 65
日本スポーツマスターズ２０２６石川大会　開催概要…… 67

# ごあいさつ

公益財団法人日本スポーツ協会　会長

## 遠藤利明

温暖な気候と豊かな自然に恵まれ、2017年開催の「愛顔（えがお）つなぐえひめ国体」のレガシーを活かす愛媛県において、「日本スポーツマスターズ２０２５愛媛大会」を開催できますことは誠に喜ばしいことです。

25回目となる本大会は、「生涯現役アスリート」が一堂に会し、松山市をはじめ県内11市４町の33会場において開会式及び13競技を開催します。

日本スポーツマスターズは、本年から大会ロゴや英語名称を一新し、国民スポーツ大会、JAPAN GAMES JUNIOR & YOUTH（旧 全国スポーツ少年大会）とともに「JAPAN GAMES（ジャパン ゲームズ）」にブランド統合されました。これにより、性別、年齢、障がいの有無、地域を問わず、「スポーツの楽しさや喜び」がより一層拡がる社会を目指しています。

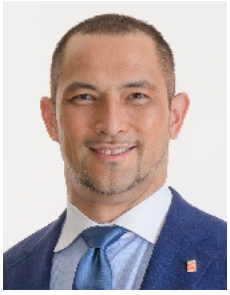
日本一を競う我が国唯一のシニア世代の総合スポーツ大会である日本スポーツマスターズは、まさに当協会が目指す「だれでも、だれとでも。いつでも、いつまでも。自分らしくスポーツを楽しめる社会」を体現するものです。

全国から参加される皆さまには、大会への参加や観戦はもとより、愛媛県の素晴らしい景観や地元の方々の「おもてなし」を感じていただき、フェアプレー精神のもと、スポーツを楽しむことを願っています。

本大会では、日韓スポーツ交流・成人交歓交流として韓国選手団約160名の皆さんに参加いただきます。本年は、日韓国交正常化60周年でもあり、スポーツを通じた末永い友好と親善が深められることを併せて期待しています。

結びに、開催にあたり、諸準備にご尽力いただきました愛媛県をはじめ、公益財団法人愛媛県スポーツ協会、愛媛県内の各競技団体、会場地の関係者・ボランティアのすべての皆さま方に厚く御礼を申し上げ、ごあいさつといたします。

# 祝　辞



スポーツ庁長官

## 室伏広治

「日本スポーツマスターズ２０２５」が、初めてここ愛媛県で開催されますことを、心からお祝い申し上げます。

本大会は競技志向の高いシニアアスリートが一堂に会し、お互いに競い合いながらスポーツに親しむことにより、生涯を通じたスポーツの普及・振興を図るとともに、生きがいのある社会の形成と健全な心身の維持・向上を目的に開催されております。選手の皆様が、更なる人生の目標を定めて日々邁進することは非常にすばらしいことであります。

スポーツ庁は、本年、創設10周年を迎えます。この記念すべき節目にあたり、スポーツ立国の実現に向け、スポーツを通じた健康増進や地域活性化を支え、スポーツの価値を社会に広げてこられた関係者の皆様に心から敬意を表します。次の10年に向けてスポーツの価値を更に高め、誰もがスポーツに親しめる社会を目指してまいります。

本大会は、競技を通じて新たな目標を持ち、全国の仲間との絆を育む場でもあります。勝敗以上に、スポーツの持つ感動、喜び、挑戦する楽しさを存分に味わい、充実した時間をお過ごしいただければ幸いです。また、今後もスポーツを生活の中に取り入れ、皆様の経験を次世代へとつなげていただくことを期待しております。

結びに、本大会の開催に尽力された公益財団法人日本スポーツ協会をはじめ、関係の皆様に深く感謝申し上げます。大会の成功と、更なる発展を心より祈念し、祝辞とさせていただきます。皆様の御健闘をお祈り申し上げます。

# ごあいさつ

公益財団法人日本サッカー協会　会長

## 宮本恒靖

「日本スポーツマスターズ２０２５愛媛大会」が開催されますことを心からお喜び申し上げます。

サッカー競技は松山市、宇和島市、愛南町を舞台に全国から集まった15チームと日韓スポーツ交流の一環で参加した韓国チームの計16チームが熱戦を繰り広げます。

かつてプロリーグでプレーした選手やアマチュアトップレベルをリードする選手など、多彩な顔ぶれがそろう日本スポーツマスターズ。高レベルな試合が見られるのが魅力ですし、プレーヤーの皆さんにとっても闘争心やチャレンジ意欲をかき立てられる大会ではないかと思います。

前回大会は埼玉と静岡の決戦となり、O-35埼玉県選抜が静岡県中西部選抜を破って悲願の初優勝を成し遂げました。今年はどのようなゲームが見られるのか、サッカー関係者も興味深く見守っています。

日本サッカー協会は「ナショナル・フットボール・フィロソフィーとしてのJapan'sWay」を全国のサッカー関係者と共有するビジョンとして発信しています。競技指向のサッカーとエンジョイ指向のサッカー、その両方を発展させていくことで「世界一、サッカーで幸せな国」になることを目指しています。

スポーツは心身の健康や生きがいをもたらすだけでなく、コミュニティーの再生や活性化などに寄与するものだと思います。人々の価値観やライフスタイルが変化する中で、スポーツはこれまで以上に重要な役割を担っていきます。日本スポーツマスターズに出場する選手の皆さんは、「Japan'sWay」に記す“ダブルピラミッド”の中核を担う存在です。これからも末永くサッカーに親しみ、いくつになってもサッカーを楽しめるということを多くの人々に伝えてください。ピッチでは「スポーツマスター」に値するすがすがしいプレーが見られることを期待しています。

最後になりましたが、本大会の運営にご尽力いただきました愛媛県サッカー協会の皆さま、ボランティアの皆さまに心から御礼申し上げます。

# 歓迎のことば

愛媛県知事

## 中村時広

全国から多数の選手・監督並びに役員の皆様に御参加いただき、「日本スポーツマスターズ２０２５愛媛大会」を盛大に開催できますことは、この上ない喜びであり、皆様方の御来県を心から歓迎いたします。

本県では、平成29年に「愛顔（えがお）つなぐえひめ国体」、令和５年には「ねんりんピック愛顔のえひめ2023」を開催するなど、大規模スポーツ大会の積極的な誘致に力を注いでいるところです。更に、大会参加者はもちろん、「する」「みる」「応援する」「支援する」といったさまざまな形で県民がスポーツに参画することにより、楽しさや感動を分かち合い、支え合える「スポーツ立県えひめ」の実現に取り組んでおり、原則35歳以上のトップアスリートの皆様が真剣勝負を繰り広げる本大会が開催されますことを、大変意義深く感じています。

また、本県は、瀬戸内海と宇和海、そして西日本最高峰の石鎚山をはじめとする四国山地の山々に囲まれ、サイクリングやゴルフ、ウインタースポーツなど、美しい自然の中で多彩なスポーツを堪能することができます。松山城や道後温泉といった名所旧跡や、全国的にも有名なかんきつ類、今治タオルなどの県産品にも恵まれておりますので、こうした魅力にふれて身も心も癒され、愛媛ファンになっていただき、ぜひ再度、本県にお越しいただけますと幸いです。

終わりに、本大会の開催に当たり、ご協力を賜りました関係者の皆様方に心から感謝を申し上げますとともに、選手の皆様のご健闘と大会のご成功を心からお祈り申し上げます。

# 歓迎のことば

愛媛県スポーツ協会　会長

## 大塚岩男

競技志向の高いシニア世代のアスリートが参加するスポーツの祭典「日本スポーツマスターズ２０２５愛媛大会」では、県内15市町、13競技で、熱戦が繰り広げられます。全国各地から来県される選手・監督・役員の皆様、そして、1997年に始まった日韓スポーツ交流として、本大会の８競技に参加される韓国全羅南道の選手・監督・役員の皆様のご活躍を祈念するとともに、皆様を心から歓迎いたします。

愛媛県スポーツ協会は、2024年に創立100周年を迎え、「人生100年、スポーツ一生」というスローガンを掲げました。生涯現役アスリートとして、本大会に参加される皆様に通じるものがあると思います。高いレベルで競い合うと同時に全国の仲間と交流を深めていただきたいと思います。

また、2025年は、日韓国交正常化60周年にあたります。愛媛の地で、これまで日韓のスポーツ愛好者が深めてきた友好関係が一段と進展することを期待しております。

ここ四国・愛媛には、お遍路で象徴される「お接待」の文化が根付いております。精いっぱいおもてなしをさせていただきますので、スポーツ交流のみならず、伝統文化、風景、海の幸、山の幸に触れていただき、愛媛を堪能いただければ幸いです。

結びに、「日本スポーツマスターズ２０２５愛媛大会」の開催に向けてご尽力いただきました公益財団法人日本スポーツ協会、中央及び愛媛県の競技団体の皆様に敬意と感謝の意を表するとともに、本大会の成功を心からお祈り申し上げ、歓迎の言葉とさせていただきます。

# 歓迎のことば

松山市長

## 野志克仁

「日本スポーツマスターズ２０２５愛媛大会」が盛大に開催されますこと、お喜び申し上げます。また、本大会に出場される選手や監督をはじめ、関係者の皆様、ようこそ松山にお越しくださいました。心から歓迎します。

松山市は、「全ての市民がスポーツに親しみ、心身の健康を実感できるまちづくり」を推し進めています。こうした中、本大会が松山市で開催されるのは、競技の普及はもちろん、地域の活性につながると期待しています。

選手の皆様は、これまで積み重ねてこられた練習の成果を思う存分に発揮されるとともに、この機会に全国の方々と交流の輪を広げられ、思い出に残る大会になるよう願っています。

さて、松山市には約３千年の歴史があり、日本最古といわれる「道後温泉」があります。国の重要文化財の道後温泉本館は、昨年、保存修理工事を経て、約５年半ぶりに全館での営業を再開しました。そのほか、現存12天守の一つ「松山城」など、世界に誇れる歴史的価値の高い観光施設があります。

この機会に是非立ち寄りいただき、競技の疲れを癒していただければ幸いです。

結びに、本大会の開催にご尽力いただいた関係者の皆様に心から感謝を申し上げますとともに、本大会のご成功と出場される選手の皆様のご健闘をお祈りし、歓迎の言葉とします。

# 歓迎のことば

宇和島市長

## 岡原文彰

「日本スポーツマスターズ２０２５愛媛大会」サッカー、バスケットボール競技会が、宇和島市において盛大に開催されますことをお祝い申し上げますとともに、参加される選手、監督をはじめ、関係者の皆様を心から歓迎申し上げます。

さて、本大会は、競技志向の高いシニア世代を対象としたスポーツの祭典であり、フェアプレーの精神に基づきスポーツに親しむことを通じて、スポーツのより一層の推進を図り、生きがいのある社会の形成と健全な心身の維持・向上に寄与しようとするものであります。

各地区の予選を勝ち抜き、本大会に出場される選手の皆様におかれましては、練習の成果を最大限に発揮され、心身ともに充実した大会となることを期待しております。さらに、本大会での皆様のご活躍が、スポーツの楽しさや感動を全国へと広め、参加者同士の友情と親睦を深める機会となり、心に残る大会となることを願っております。

本市は、「伊達十万石の城下町」として栄えた歴史深いまちであります。また、豊かな自然の中で栽培される柑橘類や良質な海産物、数々の郷土料理といった魅力もございます。大会期間中には、これら宇和島ならではの特色を堪能いただき、またこれを機に再び「ココロまじわうトコロ」宇和島へお越しいただければ幸いに存じます。

結びに、本大会の開催にあたりご尽力を賜りました関係者の皆様に深く感謝を申し上げますとともに、本大会の成功と皆様の今後ますますのご活躍を心から祈念いたしまして、歓迎のことばといたします。

# 歓迎のことば

愛南町長

## 中村維伯

愛南町は、第68回全国高校サッカー選手権大会で優勝を果たし、全国にその名を轟かせた南宇和高校に代表されるように、サッカーが大変盛んな町であります。そのような本町で、「日本スポーツマスターズ２０２５愛媛大会」サッカー競技会が全国よりたくさんの選手、監督をはじめ大会関係者の皆様をお迎えして盛大に開催されますことは大変喜ばしく、町民を代表して心から歓迎申し上げます。

また、厳しい予選を勝ち抜き、各県の代表としてこの大会に参加された選手の皆様におかれましては、リニューアルした「あけぼのグラウンド」で日頃の練習の成果を存分に発揮して最高の結果を収められますとともに、選手間での友情を深め、心に残る素晴らしい大会になることをお祈りいたします。

さて、本町は愛媛県最南端に位置し、足摺宇和海国立公園の美しい海と里山の豊かな自然に囲まれた風光明媚な地域です。また、四国一の水揚げを誇る「愛南びやびやカツオ」、全国有数の生産量を誇る「養殖真鯛」や「愛南ゴールド（河内晩柑）」など海や山の幸の宝庫でもあります。本町へお越しの皆様には、美しい自然や愛南が誇る自慢の食を満喫していただき、愛南ファンとなって、また足を運んでいただければ幸いに存じます。

結びに、本大会の開催にあたりご尽力いただきました関係者の皆様に対し、深く感謝申し上げますとともに、本大会の成功と、サッカー競技の益々のご発展を祈念し、歓迎のことばといたします。

# 歓迎のことば

一般社団法人愛媛県サッカー協会　会長

## 堀内久勝

「日本スポーツマスターズ２０２５愛媛大会」が、西日本で最高峰の石槌山や多くの島々の美しさが見られる瀬戸内海、リアス式海岸が続く宇和海など、自然豊かな「伊予の国」愛媛県で開催されますことを心よりお喜び申し上げます。

サッカー競技は、県庁所在地の松山市にある北条スポーツセンターを主会場とし、伊達政宗の長男・伊達秀宗が初代藩主となった宇和島市、第68回全国高校サッカー選手権大会優勝の南宇和高校のある南宇和郡愛南町で開催されます。選手並びに関係者様の皆様のお越しを心から歓迎申し上げます。

さて、本大会は、各都道府県・地区大会の厳しい予選を勝ち上がってきた35歳以上の選手が出場する大会です。どの試合も熱戦が繰り広げられることと思いますが、相手選手や審判員をリスペクトし、フェアプレーで競技していただけることを願っています。全国から参加された皆さんとサッカーを通して、県民との交流や絆を深められ、たくさんの思い出を作っていただけることを、心から願うしだいです。

愛媛県は、新鮮な海の幸や柑橘類で有名です。是非お帰りまでにご試食いただき、お帰りになった際の話題のひとつにしていただくとありがたいです。

結びに本大会の開催にあたり、ご支援、ご協力を賜りました関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、本大会に参加されました選手の皆様のご活躍とご健勝を祈念いたしまして、歓迎のことばとさせていただきます。

# 歓迎のことば

愛媛県議会議長

## 福羅浩一

全国から幅広い年齢層の選手や役員の皆様をお迎えし､｢日本スポーツマスターズ２０２５愛媛大会」が盛大に開催されますことは、誠に光栄であり、愛媛県議会を代表し、心から歓迎申し上げます。

「する」「見る」「応援する」「支援する」など、多くの人々がさまざまな形で楽しむことができるスポーツは、健康寿命の延伸、生活の質の向上、社会参加の促進等に寄与するとともに、高齢化が進む日本において、生きがいを生み出し、心の健康にも良い影響をもたらすなど、活力ある社会の実現に向け、重要な役割を担うものとなっております。

選手の皆様におかれましては、日頃の練習によって鍛えられた体力、精神力、技術のすべてを遺憾なく発揮され、熱戦が繰り広げられるものと期待しております。また、地域を超えて交流を深めていただき、本大会がいつまでも皆様の記憶に深く残るものとなることを祈念しております。

本県には日本最古の道後温泉のほか、恵まれた自然の中で育まれた新鮮な海の幸や山の幸が溢れており、さらには遍路文化によって培われた「お接待の心」で皆様を温かくお迎えいたしますので、愛媛県の魅力を十分に感じていただけると幸いです。

結びに、本大会の開催にあたり御尽力を賜りました関係者の皆様方に深く感謝申し上げますとともに、本大会の御成功と選手の皆様の御活躍を心よりお祈り申し上げまして、歓迎のことばといたします。

# ごあいさつ

大韓サッカー協会　会長
**鄭　夢奎**

대한축구협회　회장
정몽규

日韓両国のサッカーファミリーの皆様！

今大会は、「日韓スポーツ交流・成人交歓交流」の一環として開催されます。昨年に続き、今年も生涯スポーツを通じて友情を分かち合う意義深い場が設けられたことを大変嬉しく思います。

今年４月、韓国全羅南道で開催された「2025全国生活体育大祝典」には、日本の選手団が参加し、共に善意の競争を繰り広げ、大きな反響を呼んだと伺っております。今回愛媛県で開催される「日本スポーツマスターズ２０２５愛媛大会」も、両国の生涯スポーツ選手団にとって素晴らしい文化交流の機会になることを願っております。

サッカー競技では、全羅南道選手団が韓国を代表して参加致します。サッカー競技は、言語や文化を超えて心をつなぐ世界共通の言語です。全羅南道選手団の皆様には、今大会でサッカーを楽しみながら他国の選手と交流し、さらに民間レベルでの友情と信頼を深めることができると期待しております。また、韓国と日本のサッカーがアジアを代表する高いレベルのサッカー文化として確立されつつある中、生涯スポーツの場においてもその誇りと品格を共に示していただけると信じております。

日・韓両国の生涯スポーツ交流が、単発性イベントに終わることなく、継続的に定例交流へとつながるように本大会が大きな踏み台になることを期待しております。

最後に、韓国選手団を温かくお迎えいただきました日本スポーツ協会の関係者の皆様に深く感謝申し上げるとともに、今大会が成功裏に開催され、両国の生涯スポーツ交流がさらに拡大していくきっかけとなることを心より祈念し、ご挨拶といたします。

---

한일 양국의 축구가족 여러분 반갑습니다 .

이번 행사는 한 · 일 생활체육교류 행사의 일환으로 진행됩니다 . 지난해에 이어 올해도 양국이 함께 생활체육을 통해 우정을 나누는 뜻 깊은 자리가 마련되어 매우 기쁘게 생각합니다 .

올해 4월 전라남도에서 열린 생활체육대축전에도 일본 선수단이 참가해 함께 선의의 경쟁을 펼치며 큰 호응을 얻었다고 들었습니다 . 이번 에히메에서 열리는 일본스포츠마스터즈 대회도 양국의 생활체육 선수단에게 좋은 문화교류의 기회가 되길 바랍니다 .

축구에서는 올해 전라남도 선수단이 한국을 대표해 참가합니다 . 축구는 언어와 문화를 넘어 마음을 잇는 세계 공통의 언어입니다 . 전라남도 선수단 여러분께서는 이번 행사에서 경기를 즐기며 타국의 선수들과 교감하고 더 나아가 민간 차원의 우정과 신뢰를 다질 수 있으실 것입니다 . 또한 한국과 일본 축구가 아시아를 대표하는 수준 높은 축구 문화로 자리 잡아가는 만큼 , 생활체육 현장에서도 그 자부심과 품격을 함께 보여주시리라 믿습니다 .

한 · 일 양국의 생활체육 교류가 단발성 행사를 넘어 꾸준한 정례 교류로 이어질 수 있도록 이번 행사가 소중한 발판이 되기를 기대합니다 . 끝으로 모든 한국 선수단을 따뜻하게 맞이해주신 일본스포츠협회 관계자 여러분께 깊이 감사드리며 ,

이번 대회가 성공적으로 치러지고 양국 생활체육 교류가 더욱 확대되는 계기가 되기를 진심으로 기원합니다 .

# 大会役員

（順不同・敬称略）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| **名誉総裁** | 高円宮妃久子殿下 | | | | |
| **会　　長** | 遠藤　利明 | | | | |
| **副 会 長** | 益子　直美 | 田中不二夫 | 三宮恵利子 | 中村　時広 | 大塚　岩男 |
| **名誉顧問** | 室伏　広治 | | | | |
| **顧　　問** | 森岡　裕策 | 山本　浩 | 勝田　隆 | 飯塚　悟 | 池田めぐみ |
| | 石井　砂織 | 植田　実 | 浦　美奈子 | 笠師久美子 | 鹿島　丈博 |
| | 木平　芳定 | 桐木　陽子 | 工藤　保子 | 久保　正美 | 小寺　洋 |
| | 櫻井　由香 | 中嶋　実 | 旗生　康之 | 村松さやか | 室伏　由佳 |
| | 湯川　和之 | 吉岡　成子 | 久保　直生 | 藤田　裕司 | 藤原　誠 |
| | 大西　誠 | 福羅　浩一 | 久保田　晶 | 野志　克仁 | 徳永　繁樹 |
| | 岡原　文彰 | 大城　一郎 | 古川　拓哉 | 高橋　敏明 | 二宮　隆久 |
| | 武智　邦典 | 大西　賢治 | 管家　一夫 | 加藤　章 | 上村　俊之 |
| | 古谷　崇洋 | 小野植正久 | 中村　維伯 | 塩崎　彰久 | 石井　智恵 |
| | 白石　洋一 | 長谷川淳二 | 村上誠一郎 | 永江　孝子 | 山本　順三 |
| | 原田大二郎 | 戒能潤之介 | 土居　英雄 | 鈴木　大地 | 宮本　恒靖 |
| | 深澤　祐二 | 川合　俊一 | 三屋　裕子 | 橋本　聖子 | 安道　光二 |
| | 山口　宏 | 牧島かれん | 村井　満 | 笹川　善弘 | 丹羽　秀樹 |
| | 池谷　正成 | 寺門　成真 | 中村　宇一 | 渡辺　守成 | 太田　雄貴 |
| | 稲葉　延雄 | 沢井　俊光 | 中梶　秀則 | 水野　明人 | 百木田康二 |
| **参　　与** | 田中　良憲 | 石原　秀知 | 林　光一 | 七條　毅 | 足立　雅彦 |
| **委 員 長** | 齋藤良太郎 | | | | |
| **副委員長** | 岩田　史昭 | 西村　光生 | 馬越　祐希 | | |
| **委　　員** | 櫻井　由香 | 仲澤　眞 | 吉田　崇 | 岩崎　恭子 | 吉村　政弘 |
| | 東原　篤 | 村上　成司 | 門川　浩人 | 安藤　正美 | 鎌田　英暢 |
| | 中里　壮也 | 岡本　友章 | 大野　淳 | 浅見　卓 | 高橋　昇 |
| | 佐野　文範 | 森山　喜博 | 野口　友里 | 古川　満弘 | 豊島　吉博 |
| | 明比　昭治 | 伊藤繁次郎 | 岡田　温仁 | 尾﨑　幸朗 | 木藤　公子 |
| | 佐伯（福井）美香 | 鈴木　理香 | 瀬良　耕二 | 田口　浩之 | 辻岡　英幸 |
| | 土佐　礼子 | 山口　奈美 | 横本　勝己 | 土岐　知 | 上田　憲二 |
| | 仙波　純子 | 山邊　彰三 | 金子日出澄 | 土橋登志久 | 渡邊　信治 |
| | 佐藤　健司 | 小山　吉男 | 朝倉　康善 | 南澤　徹 | 山中　博史 |

# 競技会役員

（順不同・敬称略）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| **名誉会長** | 野志　克仁 | 岡原　文彰 | 中村　維伯 | | |
| **会　　長** | 宮本　恒靖 | | | | |
| **副 会 長** | 岡田　武史 | 野々村芳和 | 西原　一将 | 堀内　久勝 | 本田　元広 |
| | 濱田　宏行 | 斎藤　武俊 | | | |
| **顧　　問** | 田嶋　幸三 | 大仁　邦彌 | 川淵　三郎 | 小倉　純二 | 村井　満 |
| | 岩上　和道 | 林　義規 | 眞鍋　秀樹 | 平野陽一郎 | 土居　文洋 |
| | 三好　公子 | 豊島　吉博 | 二神　薫明 | 加藤　學 | 加藤　章 |
| | 権名津　朗 | 安藤　進一 | 石﨑　甚郎 | 冨田　定伸 | 安田　郁夫 |
| | 吉野内浩志 | 椿本　和夫 | 加藤　健次 | 日野　恵司 | 森　達正 |
| | 荒巻　智彦 | 中越　敏彰 | 黒田　周悟 | 朝山　和孝 | 平岡　仁通 |
| | 乗松　秀樹 | 石橋　寛久 | 越山　賢一 | 大南　博義 | 森　亮 |
| | 庄司　伸一 | 安井　誠悦 | 桂木　聖彦 | 青田　由広 | 大和田　健 |
| | 橋本　健一 | 針谷　章 | 鈴木　茂 | 片岡　道夫 | 植田　昌利 |
| | 関　佳史 | 松坂　浩一 | マキナリー浩子 | 柄沢　正三 | 根塚　武 |
| | 北野　孝一 | 仲倉　典克 | 大榎　克己 | 岩間　博 | 岩間　弘 |
| | 辻　博文 | 前田　康一 | 乗本　敏宏 | 永島　昭浩 | 林　啓司 |
| | 堀井　巖 | 川合　廣征 | 池田　洋二 | 金築　弘 | 池田　直寛 |
| | 宗政潤一郎 | 小林　訓二 | 荒岡　成志 | 河野　暁 | 松木　泰則 |
| | 井上　辰馬 | 福岡淳二郎 | 殿村　育生 | 河田　信之 | 二階堂雅士 |
| | 川畑　佑樹 | 田平　敬志 | 松本　孔 | 山村　由美 | 吉田　茂生 |
| | 中尾　茂樹 | 原　俊司 | 佐伯　文男 | 田淵雄一郎 | 横本　勝己 |
| | 島原　茂 | 花岡　敏美 | 山下　厚順 | 有田　寅照 | 末廣　秀司 |
| | 中井　孝一 | 増田　智彦 | | | |

| | |
|---|---|
| **委員長** | 湯川　和之 |
| **副委員長** | 兵頭　龍哉 |
| **委　員** | 髙田　春奈　山口　香　河瀬　淳　田中　琢二　西本　強 |
| | 大岩真由美　小澤　隆生　川澄奈穂美　志済　聡子　須藤　実和 |
| | 金山　義彦　河淵　孝次　宮下　研作　井手　一隆　坂本　哲也 |
| | 谷　謙吾　権名津利佳　藤本　賢二　國和　智彦　白形　郁弥 |
| | 渡部　晃久　脇田　康一　飯尾　始　嘉村　諭　津田　紀行 |
| | 佐々木英生　渡部　知之　渡部　徳仁　濱本雄一郎　三好　計彰 |
| | 菅　英希　村上　浩二　長井　秀樹　和泉　桂二　重橋　秀香 |
| | 川添　順也　近藤　尚稔　赤瀬　文　下川　啓子　二宮　斉子 |
| | 小玉　桂造　伊賀上哲旭　木村　リエ　大塚　斉　下﨑　友義 |

# 競技役員

（順不同・敬称略）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| **競技委員長** | 兵頭　龍哉 | | | | |
| **競技副委員長** | 白形　郁弥 | | | | |
| **総務委員長** | 井手　一隆 | | | | |
| **総務副委員長** | 橋村慎一朗 | | | | |
| **総務委員** | 池田　篤司 | 向井　英樹 | 宮川　真輔 | 橋岡　政明 | 池内　美雪 |
| | 二宮　志保 | | | | |
| **会場長** | 藤本　賢二 | 坂本　哲也 | 浄光　英紀 | 土居　文洋 | |
| **競技運営委員長** | 岡田　紘明 | | | | |
| **競技運営副委員長** | 渡部　晃久 | 井上　功一 | 清水　章生 | | |
| **競技運営委員** | 永井　康朗 | 山口　善道 | 沖西　海青 | 大野　純 | 光永　達也 |
| | 曽我部　瑛 | 菅　英希 | 土居　康二 | 岡田　健佑 | 北迫　佳樹 |
| | 相田紗也可 | 川本　大介 | 岡野　貴輝 | 中根　滉希 | 中野　海斗 |
| | 真部　有弥 | 松原　柊斗 | 坂田　優樹 | 船田　昂勢 | 岡崎　広明 |
| | 村木　南琉 | 新　拓真 | 山本　章博 | 清家　照彦 | 入山　英之 |
| | 行定　圭一 | 瀧本　大造 | 坂本幸一郎 | 佐々木泰洲 | 赤松　弘教 |
| | 大竹　博久 | 脇本健太郎 | 川北　大希 | 藤田　充基 | 梶田　光平 |
| | 大塚　隆三 | 渡辺　達也 | 梶原　彗汰 | 坂本　圭佑 | 伊形　侑真 |
| | 佐伯　竜征 | 下田　啓斗 | 児玉　凌空 | 清家　颯太 | 森　誠也 |
| | 福田　稜太 | 浅海虎太郎 | 吉岡　海真 | 渡部　光太 | 古田　恭資 |
| | 武内　瑛吾 | 蓮田　輝夕 | 大海　朝陽 | 立石　紘崇 | 小林　虎 |
| | 魚見　優空 | 大舘　晃希 | 中野　汰香 | 宮川　博登 | 三上　櫂里 |
| | 岩朝　陽生 | 大石　圭杜 | 紙崎　公寿 | 赤松　千翔 | 鎌田　歩 |
| | 山路　虎駕 | 片岡　咲翔 | 宮内　黄 | 門田　晃一 | 西川　誠司 |
| | 目見田貴大 | 永井　智大 | 上田　康雅 | 兵頭　委斗 | 大西　恒次 |
| | 広瀬　啓竹 | 藤田　有紀 | 吉村　克己 | 田村　弘志 | 和泉　桂二 |
| **規律委員長** | 渡部　知之 | | | | |
| **審判委員長** | 渡部　徳仁 | | | | |
| **審判副委員長** | 渡辺　智哉 | 新田　栄作 | 松岡　勇介 | | |
| **審判運営委員** | 横田　幸治 | 岡田　恵三 | 工藤　哲也 | 東野　泰隆 | 合田　敦 |
| | 鹿島　順子 | | | | |
| **審判員** | 池田　一洋 | 藤田　優 | 網矢　守 | 石丸　晶規 | 石本　信親 |
| | 稲田　茂 | 上田　義幸 | 尾崎　大智 | 木村　俊陽 | 藏田　圭太 |
| | 小櫻　元気 | 近藤　志之 | 助村凜太郎 | 鈴木　洋文 | 仙波　諒平 |
| | 智葉　誠 | 富田　浩史 | 土居れもん | 西田　智大 | 野口　正吾 |
| | 星加　龍一 | 増原　一樹 | 松浦　勇二 | 松木　敬斗 | 松崎　雄飛 |
| | 水谷　正紀 | 宮崎　扇空 | 宮本　蓮 | 薬師寺照之 | 山内　和江 |
| | 山口　孝太 | 吉田　慎吾 | 渡部　萌子 | 渡部　裕介 | 富沢　大輔 |
| **競技補助員** | 松山北高等学校 | | 松山工業高等学校 | 宇和島東高等学校 | |
| | 宇和島南中等教育学校 | | 大洲高等学校 | 南宇和高等学校 | |
| | 聖カタリナ大学 | | 愛媛大学 | | |

# 総　　則

## １．趣旨

21世紀の国民スポーツの推進を図るにあたっては、国民の一人ひとりがスポーツ文化を豊かに享受することを通して、スポーツが主体的に望ましい社会の実現に貢献するという「スポーツ立国の実現」を目指していくことが重要である。

本大会は、スポーツ愛好者の中で競技志向の高いシニア世代を対象としたスポーツの祭典であり、参加者がフェアプレー精神に基づきお互いに競い合いながらスポーツに親しむことにより、スポーツのより一層の推進を図り、併せて生きがいのある社会の形成と健全な心身の維持・向上に寄与しようとするものである。

## ２．主催

公益財団法人日本スポーツ協会　愛媛県　公益財団法人愛媛県スポーツ協会

※各競技会については実施中央競技団体及び会場地市町が主催として加わる。

## ３．主管

愛媛県実施競技団体

## ４．実施競技

水泳　サッカー　テニス　バレーボール　バスケットボール　自転車競技　ソフトテニス　軟式野球　ソフトボール　バドミントン　空手道　ボウリング　ゴルフ　(13競技)

## ５．期日

令和７（2025）年９月20日㈯～９月23日（火・祝）　４日間

※水泳競技は９月６日㈯～７日㈰、自転車競技［ロード］は９月７日㈰、ゴルフ競技は９月８日㈪～12日㈮

## ６．会場地

松山市、今治市、宇和島市、八幡浜市、新居浜市、西条市、大洲市、伊予市、四国中央市、西予市、東温市、上島町、砥部町、内子町、愛南町（11市４町、33会場）

## ７．参加者

⑴大会の参加者は、監督及び選手、並びに大会役員、競技会役員、競技役員、運営係員とする。

⑵参加者は、日本在住者とし、参加資格、所属都道府県及び年齢制限は次のとおりとする。

①参加資格

ア　各競技の監督及び選手は、所属都道府県の当該競技団体会長が、代表と認め選抜した者であること。

イ　監督、選手の兼任は、同一競技内に限る。

ウ　前記の他、選手については次の通りとする。

Ⅰ．参加選手は１人１競技とする。

Ⅱ．予選を行う必要のある競技は、都道府県予選、ブロック予選に参加し、これを通過した者。

Ⅲ．当該年の国民スポーツ大会（実施中央競技団体が定める場合を除き都道府県予選会・ブロッ

ク大会を除くとともに、冬季大会は除く）に選手として参加しない者、または参加しなかった者

エ　監督は、日本スポーツ協会が別に定める「公認スポーツ指導者制度」に基づく、当該競技団体が定める公認資格を有する者とする。

②所属都道府県

所属都道府県は、実施中央競技団体が限定する場合を除き、次の２ヶ所のいずれかを選択することができる。

ア　居住地を示す現住所

イ　勤務地

なお、いずれの場合も本人が参加申込書又は手続きに必要な情報を当該都道府県競技団体へ提出した時点を基準とし、提出後に他の都道府県に転居等で移動した場合であっても当該年においては移動前の都道府県に所属するものとする。

③選手の年齢制限

ア　原則として、35歳以上とし、競技ごとに別に定める。

イ　年齢の計算は、原則として令和７（2025）年４月１日を基準とし、競技ごとに別に定める。年齢を区分する種目への参加選手の基準も同様とする。

⑶参加者は、以下の参加上の注意を遵守すること。

①参加者は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。

②参加者各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。

③参加者は、健康保険証（又はマイナ保険証）を持参すること。

④緊急時対応のため、各チームの代表者は全参加者の緊急時連絡先を把握しておくこと。

⑤薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）を必ず携行すること。

⑷その他

①大会には、日韓スポーツ交流の韓国選手団が参加する。

②参加資格等に疑義が生じたときは、日本スポーツ協会及び当該中央競技団体が調査の上処分の必要性が認められる場合は別途定める「参加資格違反に関する処分基準」に基づき日本スポーツ協会において審議・処遇を決定する。

③参加申込や大会運営を通じて取得する個人情報および肖像権の取扱いについては、別途「個人情報・肖像権の取扱いについて」に基づくものとし、大会参加申込が完了した時点で、取扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

## ８．参加申込方法

⑴各都道府県又はブロックにおいて選抜された者を、都道府県競技団体会長が中央競技団体を通じて、日本スポーツ協会会長宛てに申込むものとする。

⑵参加申込書は、定められた期限までに所定の様式・方法により、日本スポーツ協会宛てに行う。

⑶参加申込後に、選手を交代する場合は、速やかに各大会の競技別実施要項所定の様式・方法にて届け出なければならない。

⑷エントリーリスト・組合せは競技ごとの抽選会後、８月中旬頃から日本スポーツ協会もしくは実施中

央競技団体のホームページにて掲載する。

## ９．参加料

⑴参加料は、各都道府県競技団体が取りまとめの上、実施中央競技団体を通じて定められた期限までに日本スポーツ協会に納入する。

⑵参加料の額は、選手、監督等スタッフ専任者１人8,000円とする。

なお、商業施設使用競技については、別途、施設負担金を徴収する（額は競技ごとに日本スポーツ協会が別に定める）。

⑶納入後の参加料は返金しない。

⑷地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

## 10. 表彰

⑴各競技の各種別、種目などの第１位から第３位までの者に、それぞれ記念品を授与する。

⑵原則として、各競技の各種別、種目などの第１位から第８位までの者に、それぞれ賞状を授与する。

⑶前号については、各競技の各種別、種目などの特性に応じて、実施中央競技団体が日本スポーツ協会と調整の上、別に基準を定めることができるものとする。

## 11. 宿泊及び交通

⑴参加者（監督、選手、大会役員、競技会役員、競技役員）の宿舎、交通の手配は、原則として日本スポーツ協会が指定する旅行会社に依頼することとする。

⑵詳細については、別に定める「宿泊・輸送に関する基本要領」に基づき行う。

## 12. 大会参加章の交付

日本スポーツ協会は、参加者の大会参加意識の啓発及び国民のスポーツ活動を一層推進するため、大会参加章を作成し、参加者（監督、選手、大会役員、競技会役員、競技役員）及び日本スポーツ協会が特に認めた者に交付する。

## 13. その他

⑴参加申込書及び参加料が定められた期限までに指定された場所に到着しない場合は、理由のいかんを問わず、本大会への参加を認めない。

⑵日韓スポーツ交流で参加する韓国選手団の参加資格、申込方法等については、別途定める。

⑶その他の事項については、日本スポーツマスターズ開催基準要項による。

# 実施要項

**１．主　　催**　公益財団法人日本スポーツ協会　愛媛県　公益財団法人愛媛県スポーツ協会
公益財団法人日本サッカー協会　松山市　宇和島市　愛南町

**２．主　　管**　一般社団法人愛媛県サッカー協会

**３．期　　日**　令和７（2025）年９月20日㈯から９月23日（火・祝）まで（４日間）

| 種別 | ９月20日㈯ | ９月21日㈰ | ９月22日㈪ | ９月23日（火・祝） |
|---|---|---|---|---|
| 男子 | １次ラウンド | １次ラウンド | １次ラウンド | 準決勝・決勝 |

**４．会　　場**　北条スポーツセンター（陸上競技場・球技場）
〒799-2408 愛媛県松山市大浦86番地１
丸山公園陸上競技場
〒798-0012 愛媛県宇和島市和霊町555番地の１
あけぼのグラウンド
〒798-4402 愛媛県南宇和郡愛南町増田5446番地

**５．参加人員**

| 種別 | 役員 | 選手 | 都道府県 | 小計 | 韓国チーム | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 男子 | ６名 | 20名 | 15チーム | 390名 | １チーム（19名） | 409名 |

**６．大会形式**

⑴１次ラウンド

出場16チームを４チームずつ４グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ１位の４チームが決勝ラウンドに進出する。

１次ラウンドにおける順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。

勝点は、試合時間内の勝者：３点、PK 戦による勝者：２点、PK 戦による敗者：１点、試合時間内の敗者：０点とする。但し複数チームが同勝点合計の場合、以下項目の順序で順位を決定する。

①関係するチーム間の総獲得勝ち点数

②関係するチーム間の試合における総得失点差（PK 戦の得点は考慮しない）

③関係するチーム間の試合における総得点数

④抽選

⑵決勝ラウンド

４チームによるノックアウト方式にて、優勝以下３位までを決定する。３位決定戦は実施しない。

## ７．競技規則

⑴サッカー競技規則：大会実施年度の日本サッカー協会「サッカー競技規則」による。

⑵競技会規定

①競技のフィールド

本大会は天然芝および人工芝フィールドにて行う。なお､人工芝フィールドについては原則「FIFA サッカー芝品質コンセプト認証フィールド」または「JFA ロングパイル人工芝公認ピッチ」とする。原則として、一つのチームが連続して人工芝使用となることをさけるものとする。

②ボール

試合球はミカサ製「FT550D-BLBS」とし、マルチボールシステムを採用する。

③競技者の数

ａ．競技者の数：11名

ｂ．交代要員の数：９名以内

ｃ．交代を行うことができる数：再交代を適用する。

（一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする。）

④役員の数

ベンチ入り出来る役員の数：６名以内

⑤テクニカルエリア：設置する。

戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ１人が伝えることができる。

⑥競技者の用具（ユニフォーム）

ａ．日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

ｂ．ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書（WEB 登録）に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK 用共)。日本サッカー協会に登録されたものを原則とする。

ｃ．シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については付けることが望ましい。

ｄ．ユニフォームの色・選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。

ｅ．ユニフォームへの広告表示については日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。

ｆ．ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。

ｇ．選手番号については、整数の１から99を使用し、０は認めない。日本サッカー協会への登録選手数が100名以上の場合に限り、100以上の番号を認める。

ｈ．本大会に登録した正・副２組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。

ｉ．正・副の２色については明確に異なる色とする。

ｊ．主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チーム立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

ｋ．前項の場合、主審は、両チームの各２組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

ｌ．日本サッカー協会によって用意又は認められた（キャプテン）アームバンドのみ着用が認められ、日本サッカー協会によって認められたアームバンドを着用する場合は、日本サッカー協会

ユニフォーム規程に準拠するものとすること。

⑦試合時間

a．プレーの時間：１次ラウンド：60分（前・後半30分）
　　決勝ラウンド：50分（前・後半25分）

b．ハーフタイムのインターバル：10分（前半終了から後半開始まで）

c．延長戦に入る前のインターバル：３分

d．PK 戦に入る前のインターバル：１分

e．アディショナルタイムの表示：実施する。

⑧試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

a．１次ラウンド：PK 戦により勝敗を決定する（延長は行わない）。

b．決勝ラウンド

準決勝：PK 戦により勝敗を決定する（延長は行わない）。

決勝：10分（前・後半５分）の延長を行い、決しない場合は PK 戦により勝敗を決定する。

⑨その他

a．第４の審判員：任命する。

b．負傷した競技者の対応：主審が認めた場合のみ、最大２名ピッチへの入場を許可される。

## ８．参加チームとその数

参加チーム数は次のとおり16チームとし、原則として令和７（2025）年７月13日㈰までに各地域において参加チームを決定する。

⑴９地域協会より各１チーム：９チーム

⑵前年度の登録数（チーム・選手）の比率配分による１チーム：１チーム（関東）

⑶開催地：１チーム（愛媛県）

⑷日韓スポーツ交流：１チーム（韓国）

⑸普及枠：４チーム（関東・北信越・東海・九州）

※開催地域協会を除く４地域協会から各１チームとし、北海道から巡回する。開催地の地域に本来普及枠が廻ってくる順番の際は、翌年普及枠を得る。

〈2025大会参加チーム数〉

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 北海道：１ | 東北：１ | 関東：３ | 北信越：２ | 東海：２ | 関西：１ |
| 中国：１ | 四国：１ | 九州：２ | 開催地（愛媛県）：１ | | 韓国：１ |

## ９．参加資格、年齢基準及び所属都道府県（韓国チーム：年齢を除きこの限りではない）

日本在住者で、平成２（1990）年４月１日以前生まれの当該年度日本サッカー協会登録選手によって構成されたチームであり、選手は下記の資格を満たす者。

⑴所属都道府県は、下記のいずれかを選択することができる。

①居住地を示す現住所が位置する都道府県

②勤務地が位置する都道府県

③日本サッカー協会に登録したチームの所属都道府県

⑵令和７（2025）年開催の第79回国民スポーツ大会サッカー競技会（都道府県大会、ブロック大会を除く）に選手として参加する者は、本競技会に選手として参加することはできない。
⑶都道府県予選に参加した選手は、他の都道府県から参加することはできない。
⑷監督は、日本サッカー協会公認コーチ（C、B、A、S級）の資格を有する者。
⑸参加上の注意
①参加者は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。
②事故発生の場合、主催者は臨時の応急手当（救急処置）を行い、必要に応じて医療機関に移送する。
③大会参加者の大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガを補償するため、日本スポーツ協会にて傷害保険に加入する。なお、参加者各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。
④参加者は、健康保険証を持参すること。
⑤緊急時対応のため、各チームの代表者は全参加者の緊急時連絡先を把握しておくこと。
⑥薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）を必ず携行すること。

## 10. 表彰

⑴優勝・準優勝・３位（２チーム）のチームに、賞状を授与する。
⑵優勝・準優勝・３位（２チーム）の選手・監督に、記念品を授与する。

## 11. 参加料（韓国チームを除く）

⑴選手及び役員１人8,000円とする。
※納入後の参加料は返金しない。
※大会参加にかかる経費は全て参加チームの負担とする。
※地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。
⑵参加チームは、選手及び役員の参加料を取りまとめ、指定期日までに下記指定口座に送金すること。
〈振込口座〉
銀行名：三菱 UFJ 銀行
支店名：渋谷支店
口座種別：普通
口座番号：3456779
口座名：ｻﾞｲ）ﾆﾎﾝｻｯｶｰｷﾖｳｶｲｲﾂﾊﾟﾝｸﾞﾁ
〈振込期限〉 令和７（2025）年７月22日㈫
⑶日本サッカー協会は、参加チームより納入された参加料を取りまとめ、令和７（2025）年７月30日㈬までに日本スポーツ協会に納入する。
⑷参加者変更（追加）に関連する追加の参加料は、令和７（2025）年８月22日㈮までに指定口座に送金すること。

## 12. 参加申込方法（韓国チームを除く）

⑴参加申込（JFA WEB 登録システム）
①参加チームは、JFA WEB 登録システム「KICK OFF」にて必要事項を入力の上、参加申込手続き

を行うこととする。尚、WEB登録システムの利用方法については別添資料を参照すること。

■参加申込期限：令和７（2025）年７月22日㈫15：00必着

②都道府県サッカー協会は、参加資格、参加人員等を大会規程と照合し、令和７（2025）年７月23日㈬15：00までに承認すること。

⑵「参加登録DB」「参加申込者競技歴調査票」

①参加チームは、所定の「参加登録DB」「参加申込者競技歴調査票」（データ形式）に必要事項を入力の上、所属都道府県サッカー協会宛に下記提出期限までにＥメールにてデータ送信して申込む。

■提出期限：令和７（2025）年７月22日㈫15：00必着

■提出先：所属都道府県サッカー協会（受付Ｅメールアドレスは事前に個別確認すること。）

②都道府県サッカー協会は、参加チームから提出された「参加登録DB」「参加申込者競技歴調査票」（データ形式）の参加資格、参加人員等を大会規程と照合し、下記提出期限までに日本サッカー協会へ送付すること。

■提出期限：令和７（2025）年７月23日㈬15：00必着

■提出先：日本サッカー協会（受付Ｅメールアドレス：sportsmasters@jfa.or.jp）

## 13. 参加者変更手続き（参加申込後に選手を変更する場合のみ）

⑴参加者変更（JFA WEB登録システム）

①参加チームは、参加申込後に選手を変更する場合は、JFA WEB登録システム「KICK OFF」にて必要事項を入力の上、令和７（2025）年８月18日㈪から８月21日㈭15：00までに変更手続きを行うこととする。

②都道府県サッカー協会は、参加資格、参加人員等を大会規程と照合し、令和７（2025）年８月22日㈮15：00までに承認すること。

⑵「参加登録DB（変更）」「参加申込者競技歴調査票（変更）」

①参加チームは、所定の「参加登録DB（変更）」「参加申込者競技歴調査票（変更）」（データ形式）に必要事項を入力の上、所属都道府県サッカー協会宛に下記提出期限までにＥメールにてデータ送信して申込む。

■提出期限：令和７（2025）年８月21日㈭15：00必着

■提出先：所属都道府県サッカー協会（受付Ｅメールアドレスは事前に個別確認すること。）

②都道府県サッカー協会は、参加チームから提出された「参加登録DB（変更）」「参加申込者競技歴調査票（変更）」（データ形式）の参加資格、参加人員等を大会規程と照合し、下記提出期限までに日本サッカー協会へ送付すること。

■提出期限：令和７（2025）年８月22日㈮15：00必着

⑶■提出先：日本サッカー協会（受付Ｅメールアドレス：sportsmasters@jfa.or.jp）

## 14. 宿泊・交通申込について

日本サッカー協会は、日本スポーツ協会から配布される宿泊・交通案内を参加チームに配布する。参加チームは、宿泊・交通申込案内に従い申し込む。

## 15. その他

⑴組合せ抽選

日時／調整中

公益財団法人日本サッカー協会にて抽選を行い決定する。

⑵代表者会議

日時／調整中

会場／調整中

⑶懲罰

①本大会の予選は懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。

②本大会は、日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

③本大会期間中に警告を２回受けた選手は、次の１試合に出場できない。

④本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の１試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。

⑤本実施要項の記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

⑷選手証

韓国チームを除く各チームの登録選手は、原則として日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。選手証とは、JFA WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

⑸本実施要項に規定されてない事項については、大会実施委員会において協議の上決定する。

以上

# 競 技 日 程

【北条陸上】： 北条スポーツセンター陸上競技場（松山市大浦／天然芝）　　【丸山】： 丸山公園陸上競技場（宇和島市／天然芝）
【北条球技】： 北条スポーツセンター球技場（松山市大浦／人工芝）　　【あけぼの】： あけぼのグラウンド（南宇和郡愛南町／人工芝）

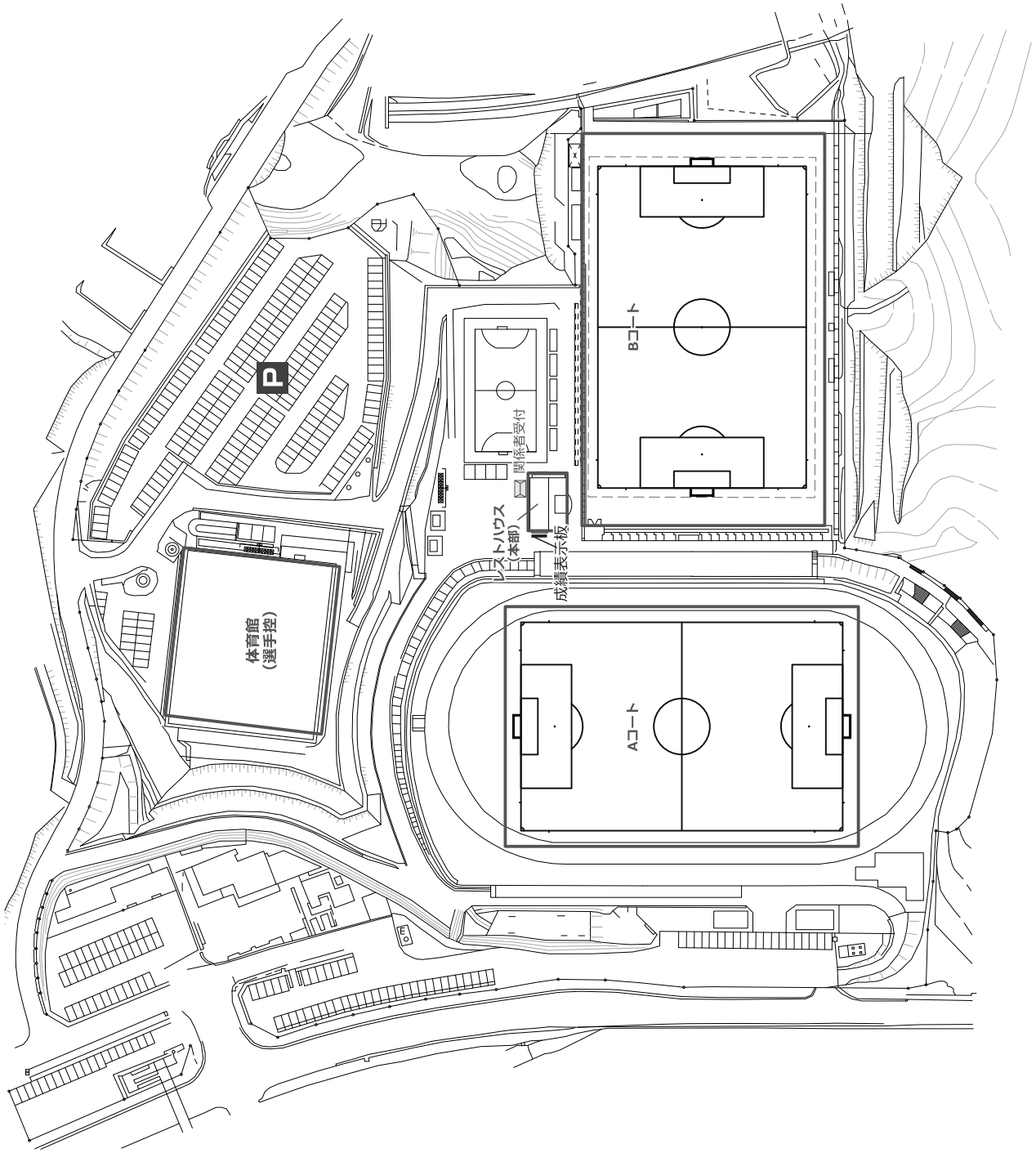
| 会場 | キックオフ | マッチNO. | グループ | | チーム | 試合結果 | チーム | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| **1次ラウンド／9月20日（土）** | | | | | | | | |
| 北条陸上 | 10:00 | 【1】 | グループA | A1 | 韓国 | 〔 － 〕 | LAZO EHIME | A2 |
| 北条陸上 | 12:30 | 【5】 | グループA | A3 | アンフィニVANKEI.FC | 〔 － 〕 | 京都マスターズO-35 | A4 |
| 北条球技 | 10:00 | 【2】 | グループB | B1 | 三重O-35マスターズ | 〔 － 〕 | 柿崎FCシニア | B2 |
| 北条球技 | 12:30 | 【6】 | グループB | B3 | 三宅ティグザ | 〔 － 〕 | 与野蹴魂会 | B4 |
| 丸山 | 10:00 | 【3】 | グループC | C1 | 神奈川県選抜 | 〔 － 〕 | 秋田35FC | C2 |
| 丸山 | 12:30 | 【7】 | グループC | C3 | 広島サーティーズ | 〔 － 〕 | 静岡県中西部選抜 | C4 |
| あけぼの | 10:00 | 【4】 | グループD | D1 | 鹿児島県O-35選抜 | 〔 － 〕 | エリース東京O35 | D2 |
| あけぼの | 12:30 | 【8】 | グループD | D3 | セレソン長野 | 〔 － 〕 | 高知県O-35選抜 | D4 |
| **1次ラウンド／9月21日（日）** | | | | | | | | |
| 北条陸上 | 10:00 | 【9】 | グループB | B1 | 三重O-35マスターズ | 〔 － 〕 | 三宅ティグザ | B3 |
| 北条陸上 | 12:30 | 【13】 | グループB | B2 | 柿崎FCシニア | 〔 － 〕 | 与野蹴魂会 | B4 |
| 北条球技 | 10:00 | 【10】 | グループA | A1 | 韓国 | 〔 － 〕 | アンフィニVANKEI.FC | A3 |
| 北条球技 | 12:30 | 【14】 | グループA | A2 | LAZO EHIME | 〔 － 〕 | 京都マスターズO-35 | A4 |
| 丸山 | 10:00 | 【11】 | グループC | C1 | 神奈川県選抜 | 〔 － 〕 | 広島サーティーズ | C3 |
| 丸山 | 12:30 | 【15】 | グループC | C2 | 秋田35FC | 〔 － 〕 | 静岡県中西部選抜 | C4 |
| あけぼの | 10:00 | 【12】 | グループD | D1 | 鹿児島県O-35選抜 | 〔 － 〕 | セレソン長野 | D3 |
| あけぼの | 12:30 | 【16】 | グループD | D2 | エリース東京O35 | 〔 － 〕 | 高知県O-35選抜 | D4 |
| **1次ラウンド／9月22日（月）** | | | | | | | | |
| 北条陸上 | 10:00 | 【17】 | グループA | A1 | 韓国 | 〔 － 〕 | 京都マスターズO-35 | A4 |
| 北条陸上 | 12:30 | 【21】 | グループA | A2 | LAZO EHIME | 〔 － 〕 | アンフィニVANKEI.FC | A3 |
| 北条球技 | 10:00 | 【18】 | グループB | B1 | 三重O-35マスターズ | 〔 － 〕 | 与野蹴魂会 | B4 |
| 北条球技 | 12:30 | 【22】 | グループB | B2 | 柿崎FCシニア | 〔 － 〕 | 三宅ティグザ | B3 |
| 丸山 | 10:00 | 【19】 | グループC | C1 | 神奈川県選抜 | 〔 － 〕 | 静岡県中西部選抜 | C4 |
| 丸山 | 12:30 | 【23】 | グループC | C2 | 秋田35FC | 〔 － 〕 | 広島サーティーズ | C3 |
| あけぼの | 10:00 | 【20】 | グループD | D1 | 鹿児島県O-35選抜 | 〔 － 〕 | 高知県O-35選抜 | D4 |
| あけぼの | 12:30 | 【24】 | グループD | D2 | エリース東京O35 | 〔 － 〕 | セレソン長野 | D3 |
| **決勝ラウンド／9月23日（火・祝）** | | | | | | | | |
| 北条球技 | 9:30 | 【25】 | 準決勝 | A1位 | | 〔 － 〕 | | B1位 |
| 北条陸上 | 9:30 | 【26】 | 準決勝 | C1位 | | 〔 － 〕 | | D1位 |
| 北条陸上 | 12:30 | 【27】 | 決勝 | 【25】勝者 | | 〔 － 〕 | | 【26】勝者 |

# 表 彰 式 次 第

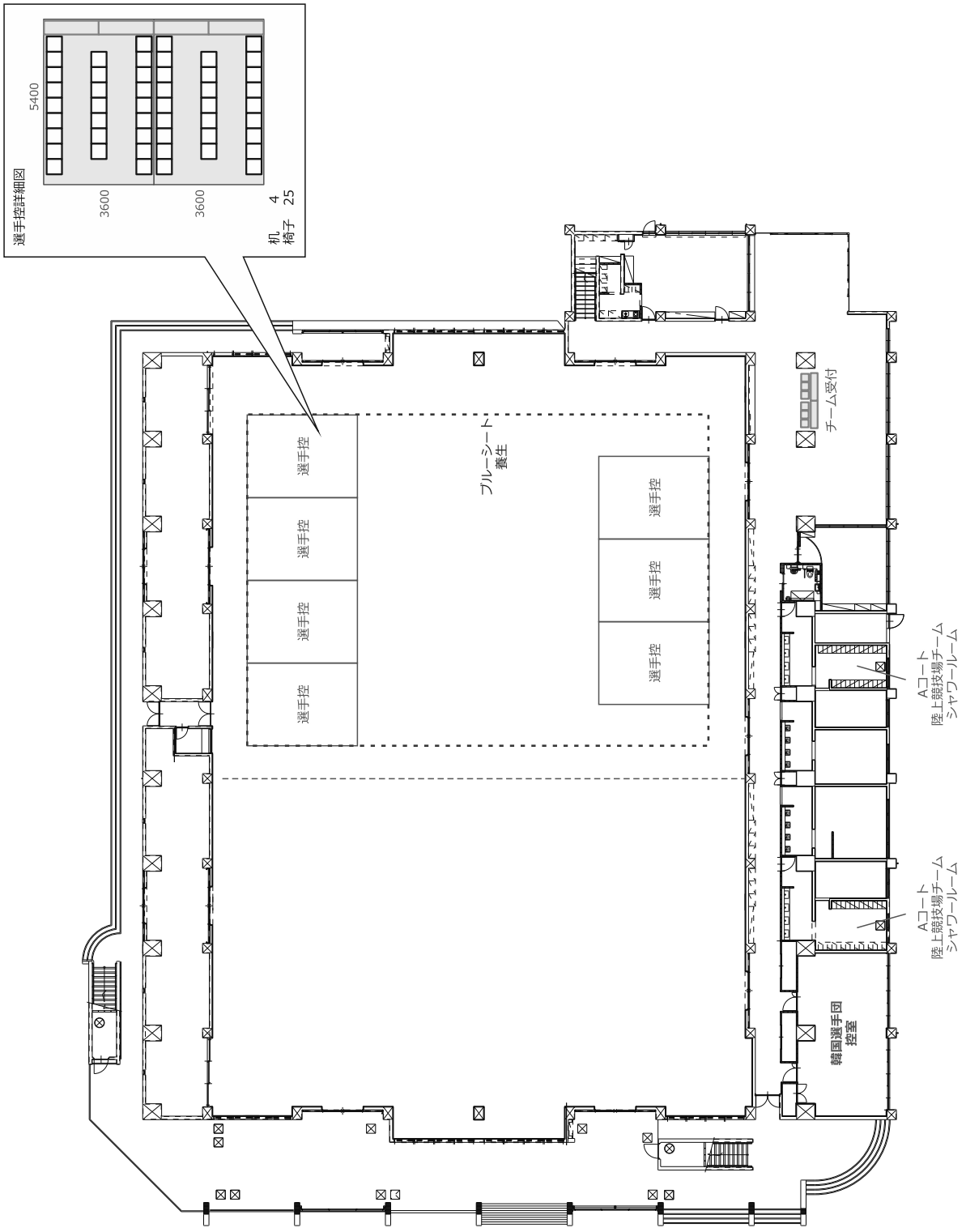
期　日：2025年９月23日（火・祝）　決勝戦終了後
会　場：北条スポーツセンター陸上競技場

| | | | |
|---|---|---|---|
| １．開式通告 | 白　形　郁　弥 | 一般社団法人愛媛県サッカー協会 | １種委員長 |
| ２．成績発表 | 兵　頭　龍　哉 | 一般社団法人愛媛県サッカー協会 | 副会長兼専務理事 |
| ３．賞状・記念品授与 | 堀　内　久　勝 | 一般社団法人愛媛県サッカー協会 | 会長　（賞状） |
| | 平　野　陽一郎 | 一般社団法人愛媛県サッカー協会 | 副会長　（記念品） |
| | 三　好　公　子 | 一般社団法人愛媛県サッカー協会 | 副会長　（記念品） |
| ４．挨拶 | 野　志　克　仁 | 松山市長 | |
| ５．閉会通告 | 白　形　郁　弥 | 一般社団法人愛媛県サッカー協会 | １種委員長 |

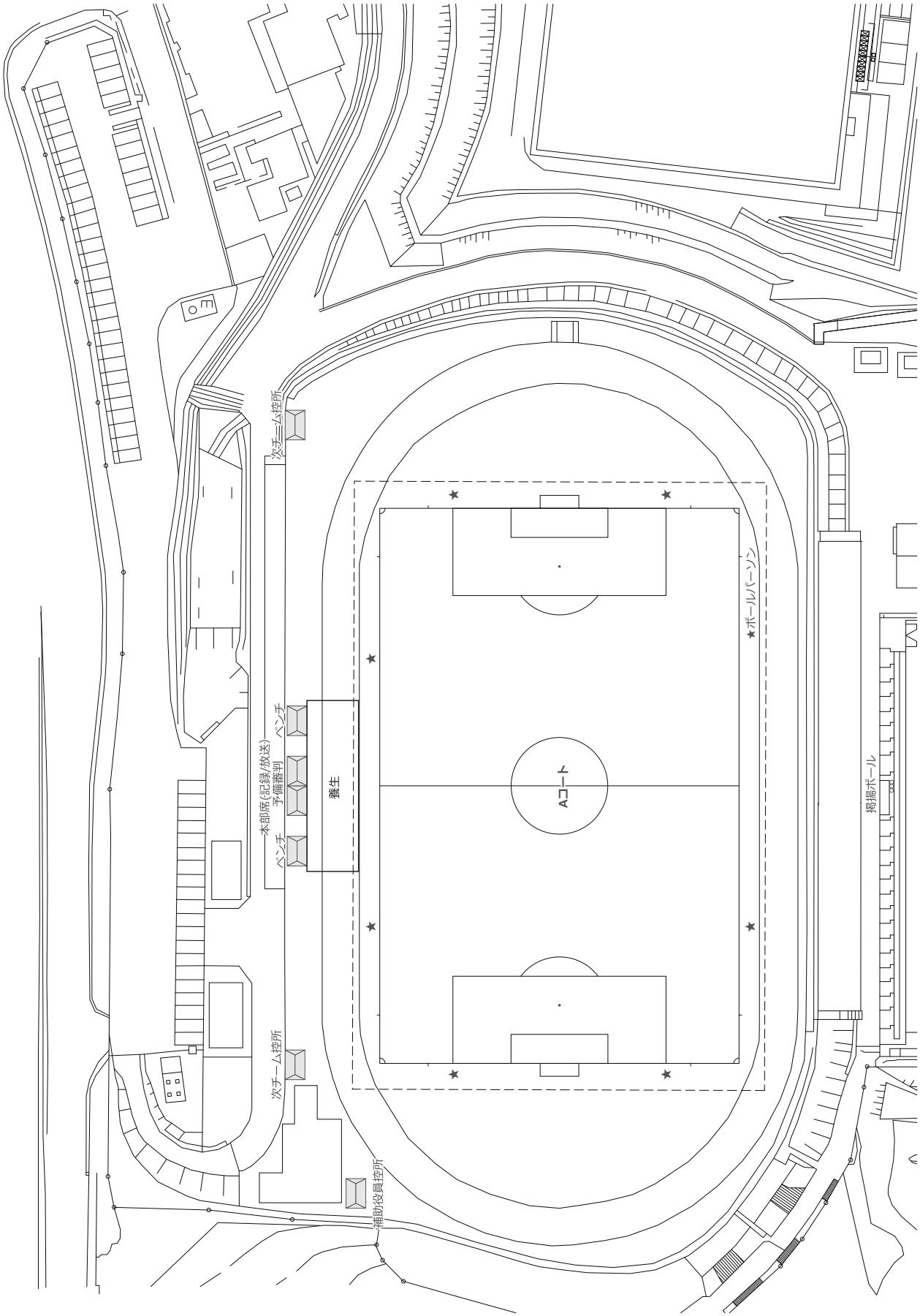
# 北条スポーツセンター AB 全体平面図



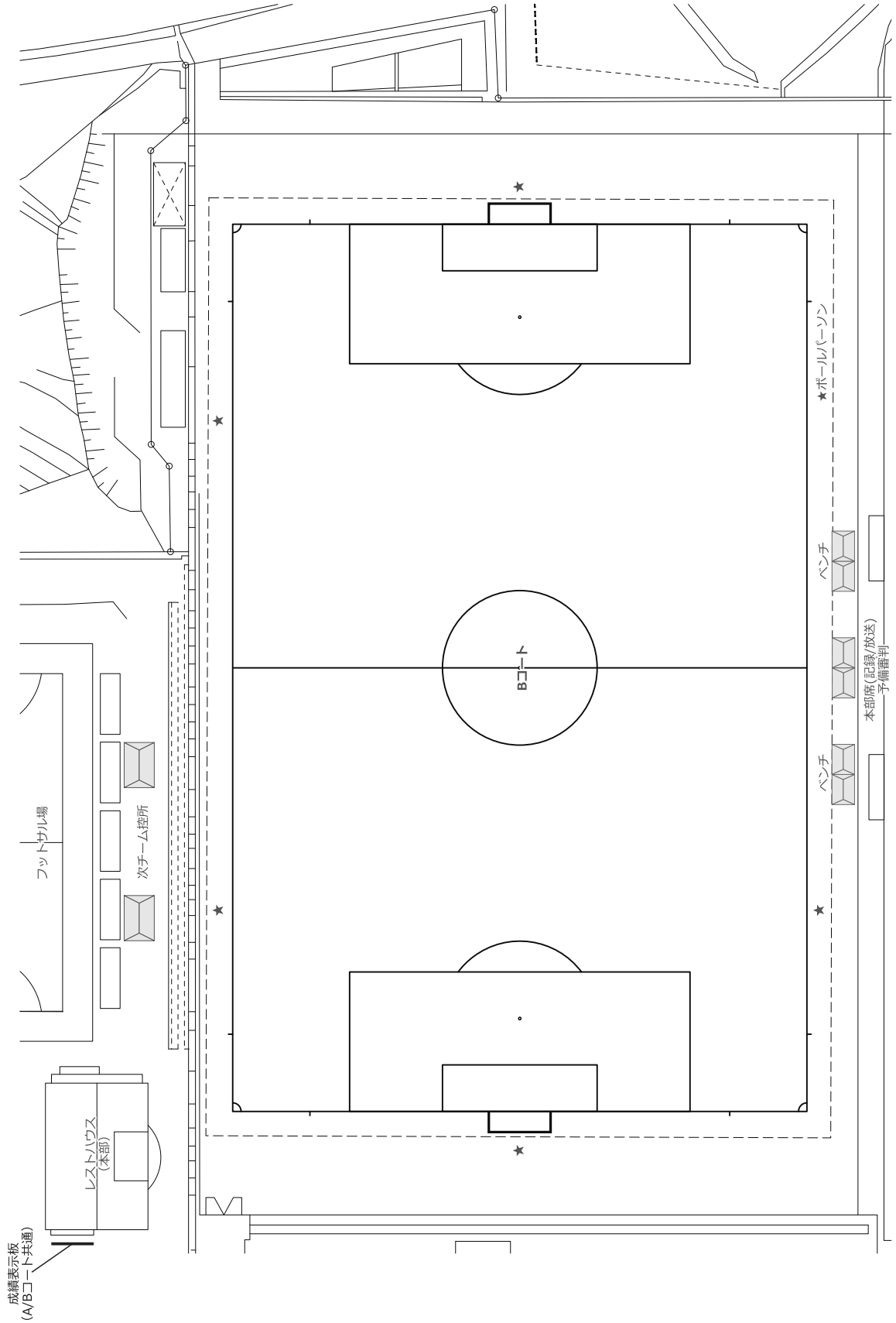
# 北条スポーツセンター体育館 AB 選手控平面図



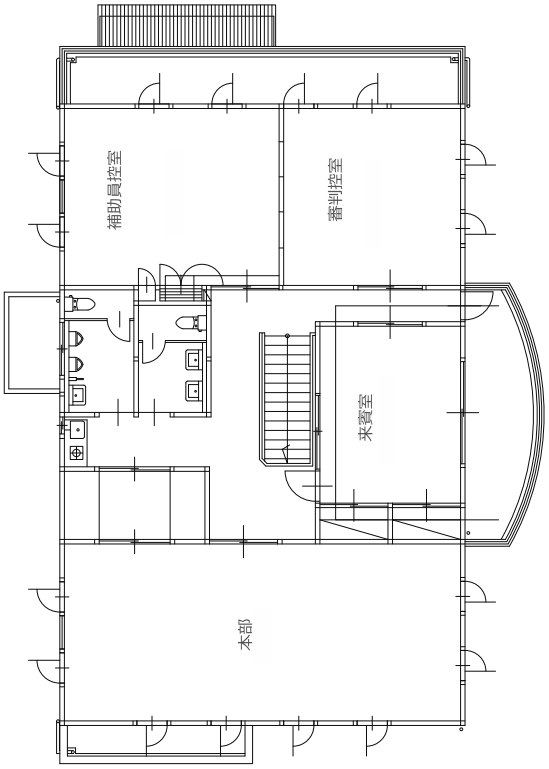
# 北条スポーツセンター陸上競技場 A コート平面図



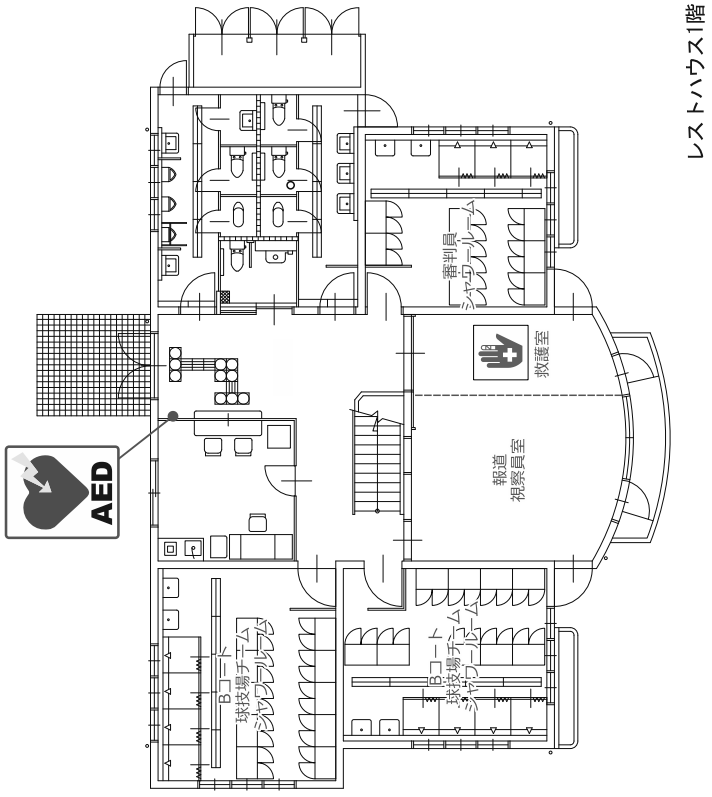
# 北条スポーツセンター球技場 B コート平面図



# 北条スポーツセンターレストハウスＢコート平面図

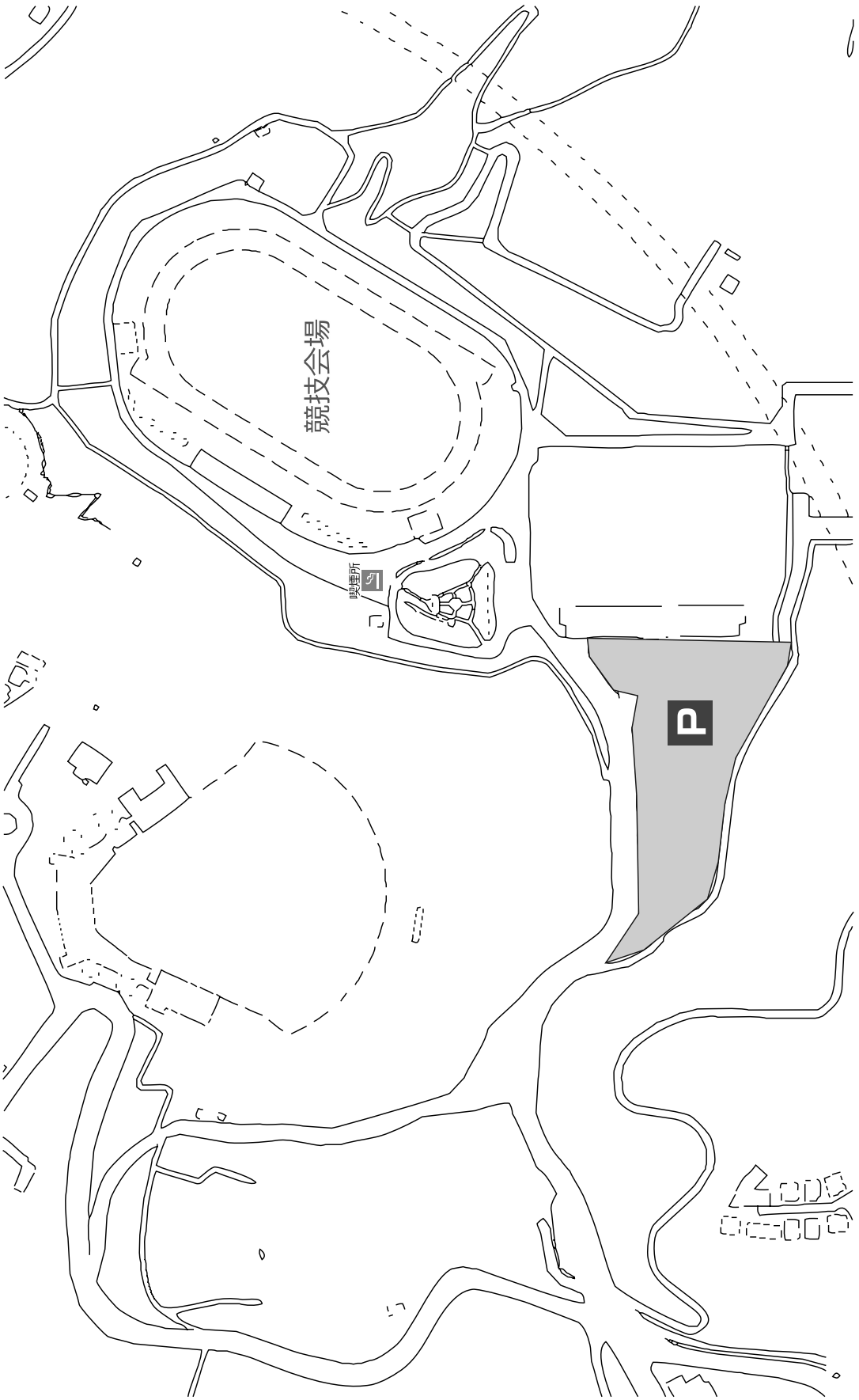



レストハウス2階



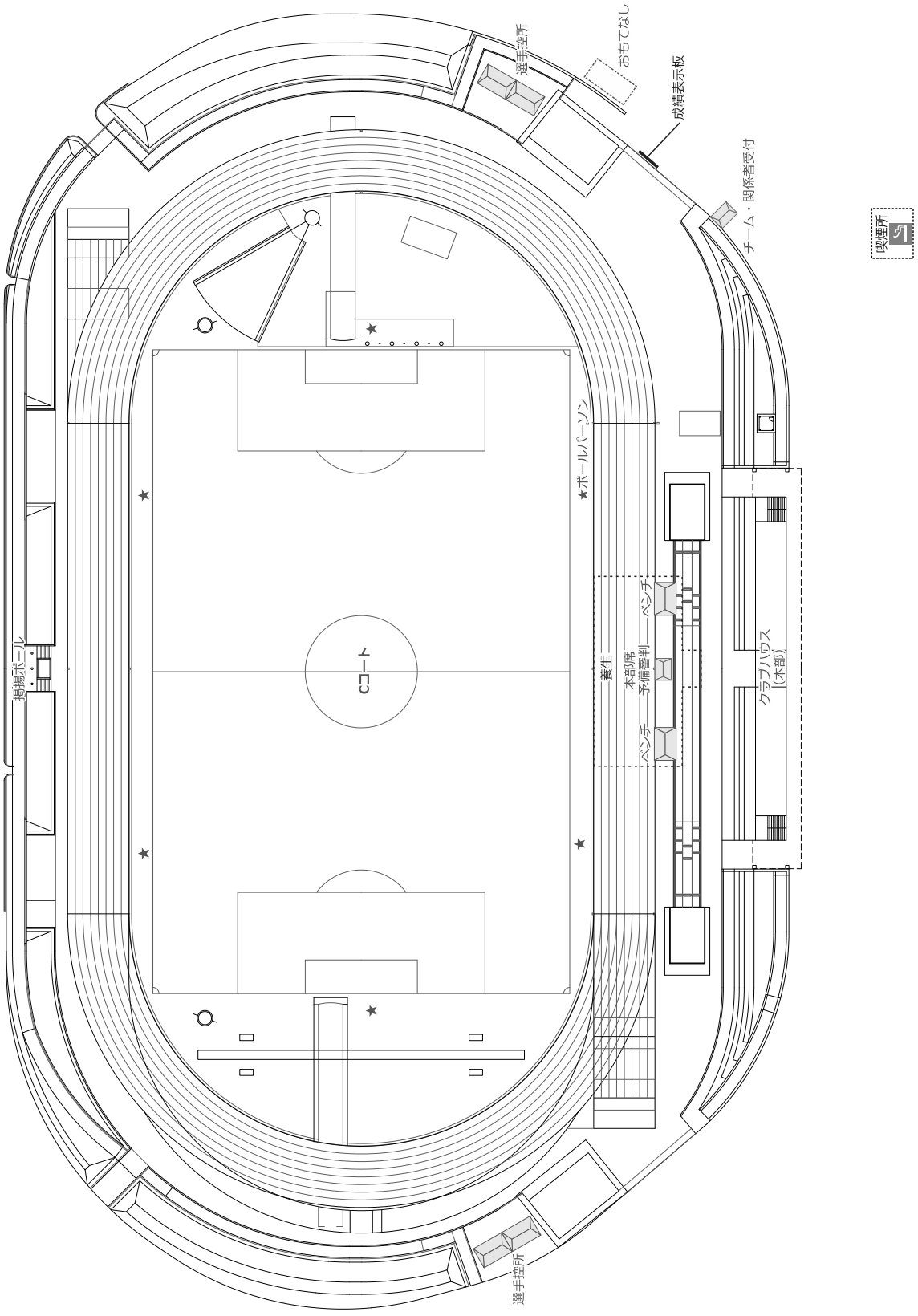

レストハウス1階

# 丸山公園陸上競技場（会場周辺図）平面図

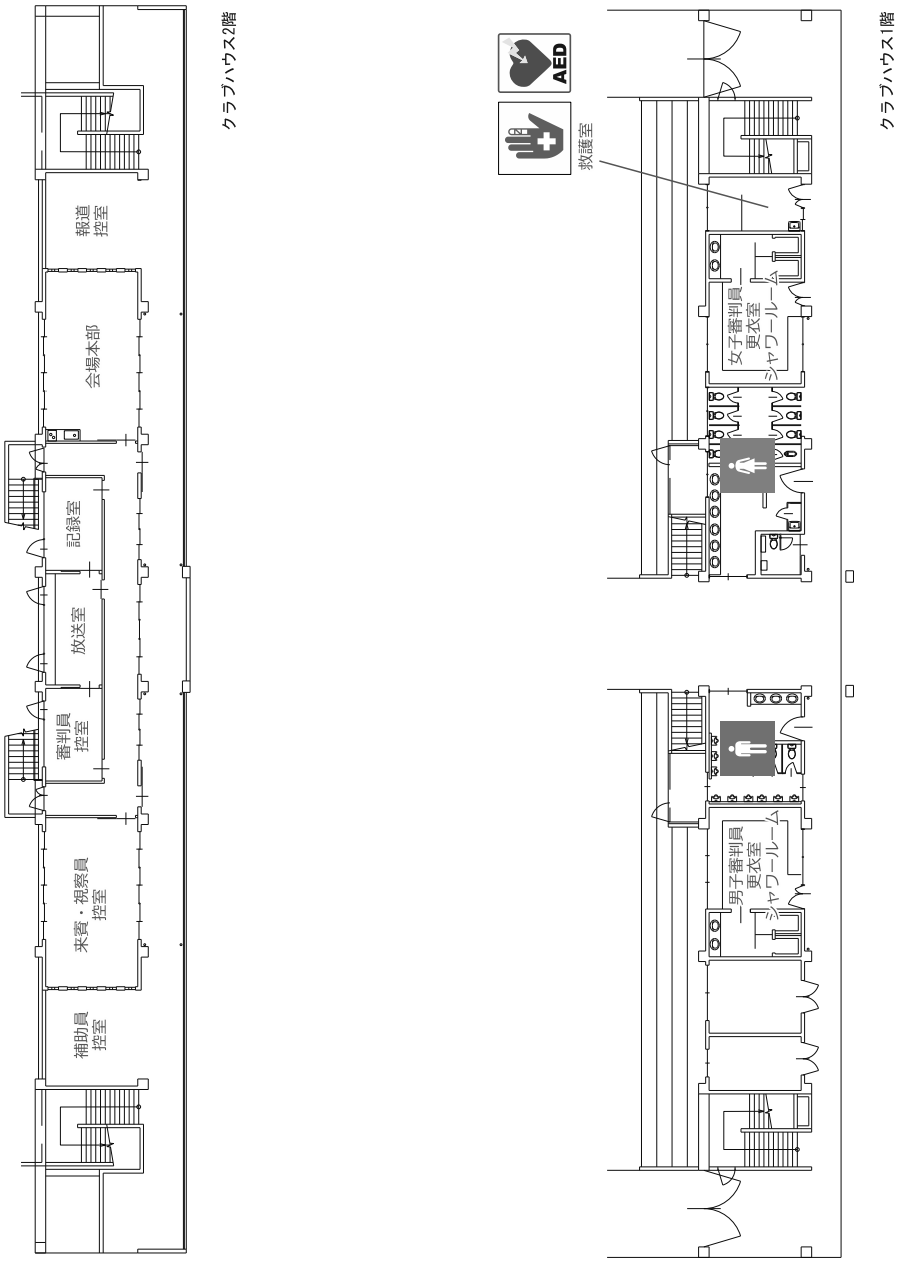



出典：地理院地図Vector(https://maps.gsi.go.jp)

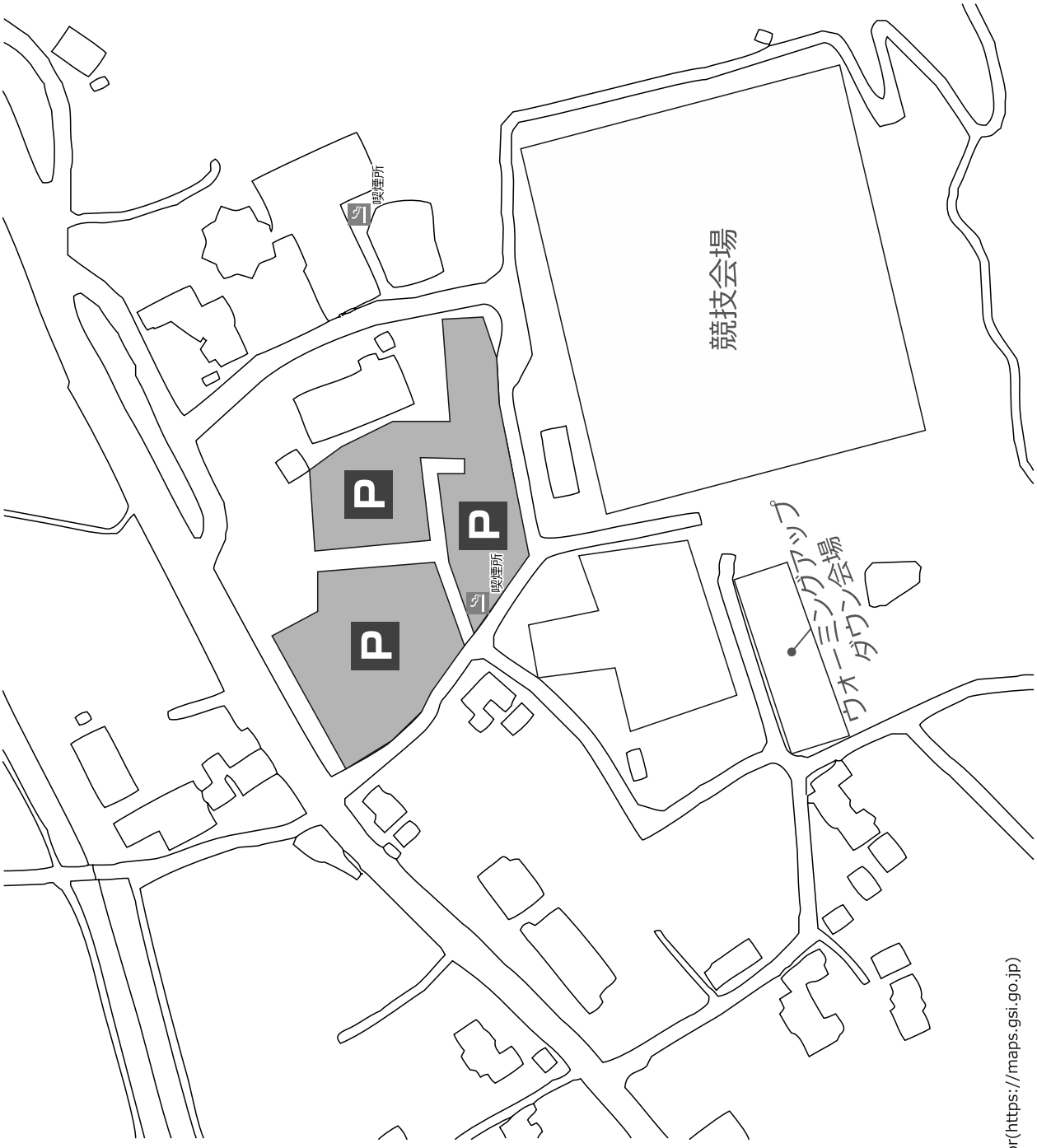
# 丸山公園陸上競技場 C コート平面図



# 丸山公園陸上競技場クラブハウスＣコート平面図

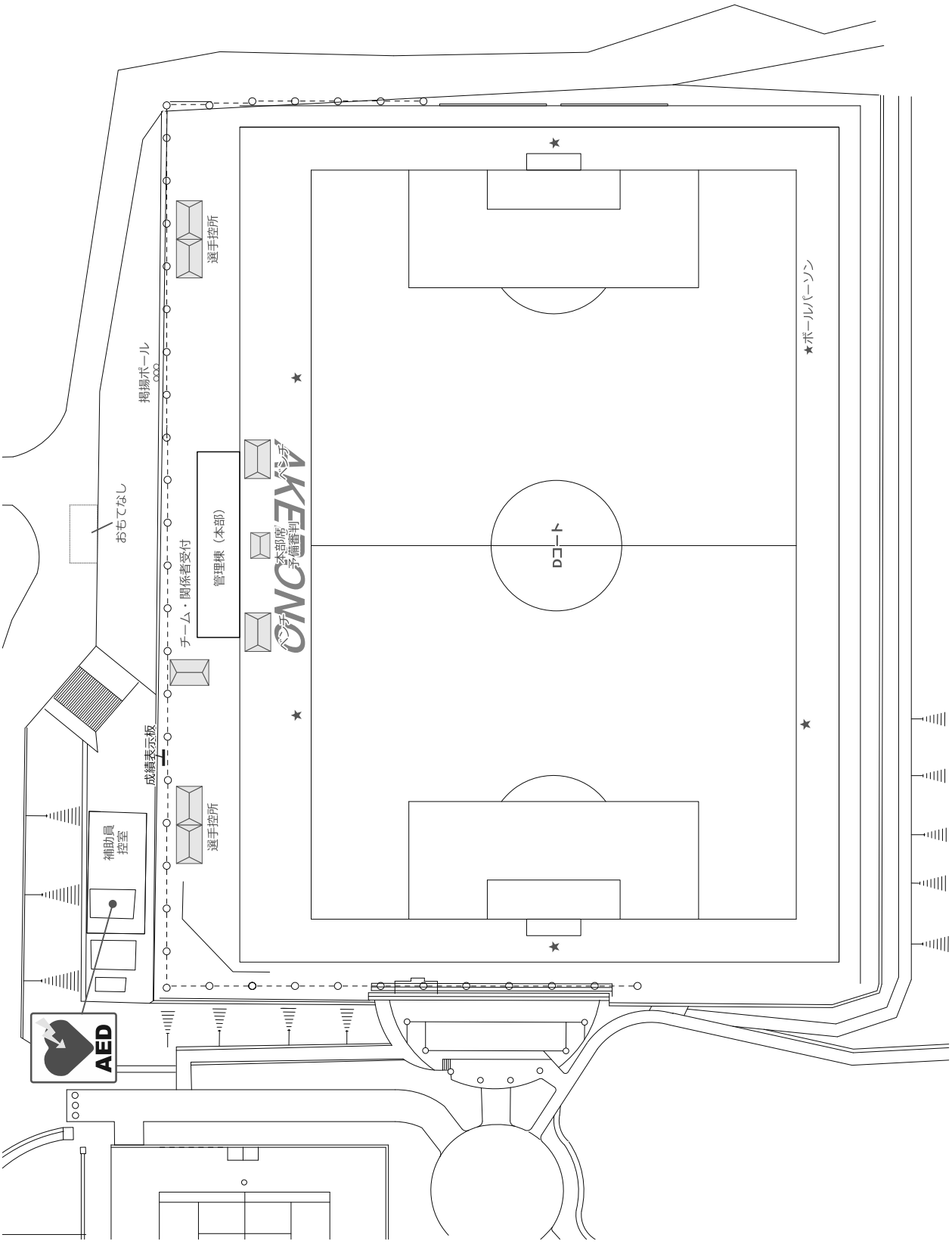


# あけぼのグラウンド（会場周辺図）平面図

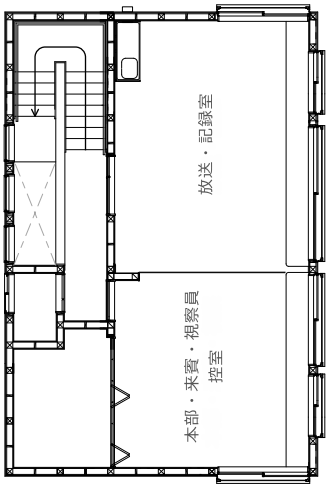



出典：地理院地図Vector(https://maps.gsi.go.jp)

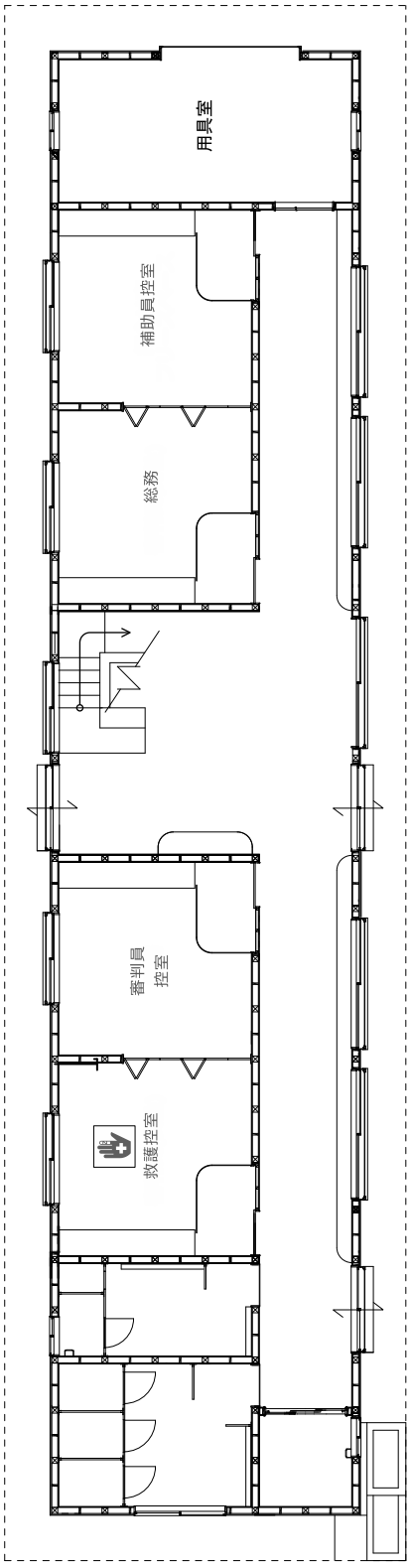
# あけぼのグラウンドＤコート平面図



# あけぼのグラウンドＤコート管理棟平面図




管理棟2階




管理棟1階

# 組　合　せ

【北条陸上】：北条スポーツセンター・陸上競技場（松山市大浦／天然芝）

【北条球技】：北条スポーツセンター・球技場（松山市大浦／人工芝）

【丸山】：丸山公園陸上競技場（宇和島市／天然芝）

【あけぼの】：あけぼのグラウンド（南宇和郡愛南町／人工芝）

## 組み合わせ表 <1次ラウンド>

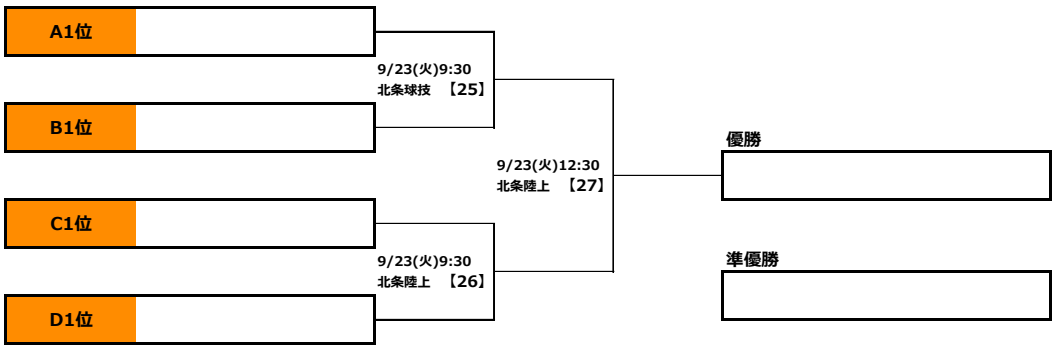
| グループ A | | | A1 | A2 | A3 | A4 | 勝 | PK勝 | PK敗 | 敗 | 勝点 | 得点 | 失点 | 得失点差 | 順位 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| A1 | 韓国 | 日韓スポーツ交流 | | 【1】 | 【10】 | 【17】 | | | | | | | | | |
| A2 | LAZO　EHIME | 開催地代表／愛媛県 | 9/20(土)10:00 北条陸上 | | 【21】 | 【14】 | | | | | | | | | |
| A3 | アンフィニVANKEI.FC | 北海道代表 | 9/21(日)10:00 北条球技 | 9/22(月)12:30 北条陸上 | | 【5】 | | | | | | | | | |
| A4 | 京都マスターズO-35 | 関西代表／京都府 | 9/22(月)10:00 北条陸上 | 9/21(日)12:30 北条球技 | 9/20(土)12:30 北条陸上 | | | | | | | | | | |

| グループ B | | | B1 | B2 | B3 | B4 | 勝 | PK勝 | PK敗 | 敗 | 勝点 | 得点 | 失点 | 得失点差 | 順位 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| B1 | 三重O-35マスターズ | 東海第2代表／三重県 | | 【2】 | 【9】 | 【18】 | | | | | | | | | |
| B2 | 柿崎FCシニア | 北信越第2代表／新潟県 | 9/20(土)10:00 北条球技 | | 【22】 | 【13】 | | | | | | | | | |
| B3 | 三宅ティグザ | 九州第1代表／福岡県 | 9/21(日)10:00 北条陸上 | 9/22(月)12:30 北条球技 | | 【6】 | | | | | | | | | |
| B4 | 与野蹴魂会 | 関東第1代表／埼玉県 | 9/22(月)10:00 北条球技 | 9/21(日)12:30 北条陸上 | 9/20(土)12:30 北条球技 | | | | | | | | | | |

| グループ C | | | C1 | C2 | C3 | C4 | 勝 | PK勝 | PK敗 | 敗 | 勝点 | 得点 | 失点 | 得失点差 | 順位 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| C1 | 神奈川県選抜 | 関東第2代表／神奈川県 | | 【3】 | 【11】 | 【19】 | | | | | | | | | |
| C2 | 秋田35FC | 東北代表／秋田県 | 9/20(土)10:00 丸山 | | 【23】 | 【15】 | | | | | | | | | |
| C3 | 広島サーティーズ | 中国代表／広島県 | 9/21(日)10:00 丸山 | 9/22(月)12:30 丸山 | | 【7】 | | | | | | | | | |
| C4 | 静岡県中西部選抜 | 東海第1代表／静岡県 | 9/22(月)10:00 丸山 | 9/21(日)12:30 丸山 | 9/20(土)12:30 丸山 | | | | | | | | | | |

| グループ D | | | D1 | D2 | D3 | D4 | 勝 | PK勝 | PK敗 | 敗 | 勝点 | 得点 | 失点 | 得失点差 | 順位 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| D1 | 鹿児島県O-35選抜 | 九州第2代表／鹿児島県 | | 【4】 | 【12】 | 【20】 | | | | | | | | | |
| D2 | エリース東京O35 | 関東第3代表／東京都 | 9/20(土)10:00 あけぼの | | 【24】 | 【16】 | | | | | | | | | |
| D3 | セレソン長野 | 北信越第1代表／長野県 | 9/21(日)10:00 あけぼの | 9/22(月)12:30 あけぼの | | 【8】 | | | | | | | | | |
| D4 | 高知県O-35選抜 | 四国代表／高知県 | 9/22(月)10:00 あけぼの | 9/21(日)12:30 あけぼの | 9/20(土)12:30 あけぼの | | | | | | | | | | |

## 組み合わせ表 <決勝ラウンド>



# 参加チーム紹介

## A1：韓国

| 背番号 | 位置 | 氏名 | 日本スポーツ協会公認指導者資格名 |
|---|---|---|---|
| | 監督 | 金　鑄　城・キム・ジュソン | |
| | マネージャー | 孫　　彬・ソン・ビン | |
| | 視察員 | 金　燦　佑・キム・チャンウ | |
| | 視察員 | 郭　壽　宗・クァク・スジョン | |
| 1 | GK | 劉　　鉉・ユ・ヒョン | |
| 5 | DF | 金　秀　煥・キム・スファン | |
| 9 | DF | 金　成　民・キム・ソンミン | |
| 10 | DF | 宋　英　洙・ソン・ヨンス | |
| 11 | DF | 文　世　閏・ムン・セユン | |
| 13 | DF | 田　鐘　珉・チョン・ジョンミン | |
| 3 | MF | 金　大　倫・キム・デリュン | |
| 4 | MF | 鄭　進　喆・チョン・ジンチョル | |
| ⑥ | MF | 李　榮　洙・イ・ヨンス | |
| 7 | MF | 高　綵　妧・コ・チェワン | |
| 8 | MF | 朴　相　泫・パク・サンヒョン | |
| 14 | MF | 南　益　佑・ナム・イルウ | |
| 15 | MF | 金　安　錫・キム・アンソク | |
| 16 | MF | 金　鑄　城・キム・ジュソン | |
| 2 | FW | 李　墡　植・イ・ソンシク | |
| 12 | FW | 文　炳　佑・ムン・ビョンウ | |

| ユニフォームの色 | | |
|---|---|---|
| | 正 | 副 |
| FP | | |
| シャツ | 赤 | |
| ショーツ | 黒 | |
| ストッキング | 白 | |
| GK | | |
| シャツ | 黄 | |
| ショーツ | 黄 | |
| ストッキング | 黒 | |

| 特徴 |
|---|
| |

## A2：愛媛県　LAZO EHIME

| 背番号 | 位置 | 氏名 | 日本スポーツ協会公認指導者資格名 |
|---|---|---|---|
| | 監督 | 関根　永悟・セキネ　エイゴ | コーチ1 |
| | コーチ | 岡崎由紀夫・オカザキ　ユキオ | |
| 1 | GK | 白形　郁弥・シラカタ　フミヤ | |
| 3 | DF | 豊田　　樹・トヨダ　タツキ | |
| 13 | DF | 磯崎　健志・イソザキ　タケシ | |
| 15 | DF | 関根　永悟・セキネ　エイゴ | |
| 16 | DF | 横井　慎次・ヨコイ　シンジ | |
| 25 | DF | 斉藤　誠治・サイトウ　セイジ | |
| 2 | MF | 渡辺　洋平・ワタナベ　ヨウヘイ | |
| 4 | MF | 藤原　淳貴・フジワラ　ジュンキ | |
| 6 | MF | 種林　大貴・タネバヤシ　ダイキ | |
| 7 | MF | 大山　俊輔・オオヤマ　シュンスケ | |
| 8 | MF | 池田　幸弘・イケダ　ユキヒロ | |
| ⑩ | MF | 松平　　京・マツヒラ　キョウ | |
| 12 | MF | 佐竹　敬太・サタケ　ケイタ | |
| 14 | MF | 大本　規雄・オオモト　ノリオ | |
| 17 | MF | 大元　真也・オオモト　シンヤ | |
| 18 | MF | 得居　良一・トクイ　リョウイチ | |
| 22 | MF | 山口　　良・ヤマグチ　リョウ | |
| 9 | FW | 尾花　俊基・オバナ　シュンキ | |
| 20 | FW | 梶原　良太・カジワラ　リョウタ | |
| 21 | FW | 小成　秀明・コナリ　ヒデアキ | |

| ユニフォームの色 | | |
|---|---|---|
| | 正 | 副 |
| FP | | |
| シャツ | 白 | 緑 |
| ショーツ | 紺 | 白 |
| ストッキング | 白 | 緑 |
| GK | | |
| シャツ | 水色 | 赤 |
| ショーツ | 水色 | 赤 |
| ストッキング | 水色 | 赤 |

| 特徴 |
|---|
| 昨年に引き続き、開催県枠として、全国大会に参加できることを嬉しく思います。今大会よりチーム名を変更し、LAZO EHIME（ラソ　エヒメ・旧久枝 FC マスターズ）として挑みます。LAZO とはスペイン語で絆。サッカーを通じて人が集まり、絆が生まれ、仲間となる旨として改名しました。チームの特徴としては、「全員攻撃・全員守備で楽しくサッカーをしよう」です。今大会は、開催県代表としての参加に留まらず、目標を優勝として挑みます。簡単な道のりではありませんが、今までの伝統、携わってくれた方皆の力・思いを胸に目指したいと思います。 |

## A3：北海道　アンフィニ VANKEI.FC

| 背番号 | 位置 | 氏名 | 日本スポーツ協会公認指導者資格名 |
|---|---|---|---|
| | 監督 | 水谷　　透・ミズタニ　トオル | コーチ1 |
| | コーチ | 杉本　　亮・スギモト　リョウ | |
| | コーチ | 眞木　善章・マキ　ヨシアキ | |
| | トレーナー | 谷口　　要・タニグチ　カナメ | |
| 1 | GK | 小谷野謙司・コヤノ　ケンジ | |
| 31 | GK | 川原　大典・カワハラ　ハルノリ | |
| 4 | DF | 谷田　祐輔・ヤツダ　ユウスケ | |
| 6 | DF | 中村　直弥・ナカムラ　ナオヤ | |
| ⑫ | DF | 上田　陵弥・ウエダ　リョウヤ | |
| 25 | DF | 眞木　善章・マキ　ヨシアキ | |
| 40 | DF | 竹越　　光・タケコシ　ヒカル | |
| 3 | MF | 西田　裕章・ニシダ　ヒロアキ | |
| 7 | MF | 中山　貢輔・ナカヤマ　コウスケ | |
| 13 | MF | 清原　圭介・キヨハラ　ケイスケ | |
| 14 | MF | 水谷　　透・ミズタニ　トオル | |
| 15 | MF | 吉田　隆彦・ヨシダ　タカヒコ | |
| 17 | MF | 岡市　拓人・オカイチ　タクト | |
| 22 | MF | 安藤　謙佑・アンドウ　ケンスケ | |
| 8 | FW | 杉本　　亮・スギモト　リョウ | |
| 29 | FW | 背戸　友貴・セト　ユウキ | |
| 66 | FW | 長瀬　森州・ナガセ　モリス | |
| 99 | FW | 岡　　揚一・オカ　ヨウイチ | |

| ユニフォームの色 | | |
|---|---|---|
| | 正 | 副 |
| FP | | |
| シャツ | 緑 | 白 |
| ショーツ | 白 | 紺 |
| ストッキング | 緑 | 白 |
| GK | | |
| シャツ | ピンク | 黄色 |
| ショーツ | ピンク | 黄色 |
| ストッキング | ピンク | 黄色 |

### 特徴

仲間とともにサッカーを楽しむことを何より大切にしています。ホームグランドは札幌中央区盤渓（人工芝）にあり、週1、2回の活動と公式戦や練習試合を通じ、時には本気で、時には冗談を交えながら楽しくそして真剣にサッカーに取り組んでいます。

## A4：京都府　京都マスターズ O-35

| 背番号 | 位置 | 氏名 | 日本スポーツ協会公認指導者資格名 |
|---|---|---|---|
| | 監督 | 竹谷　朋也・タケタニ　トモヤ | コーチ1 |
| | コーチ | 木下　雄太・キノシタ　ユウタ | |
| | コーチ | 中島　徹夫・ナカシマ　テツオ | |
| | コーチ | 藤原　　淳・フジワラ　ジュン | |
| | トレーナー | 中村　優太・ナカムラ　ユウタ | |
| | トレーナー | 吉岡　憲一・ヨシオカ　ケンイチ | |
| ① | GK | 辰巳　正矩・タツミ　マサノリ | |
| 12 | GK | 佐々木敦史・ササキ　アツシ | |
| 2 | DF | 細田　裕翔・ホソダ　ユウト | |
| 3 | DF | 深尾　　論・フカオ　サトル | |
| 4 | DF | 中尾　真那・ナカオ　マナ | |
| 5 | DF | 宗田　堅勇・ソウタ　ケンユウ | |
| 13 | DF | 桑原　理介・クワバラ　タダスケ | |
| 15 | DF | 河村　幸祐・カワムラ　コウスケ | |
| 20 | DF | 日浦　一樹・ヒウラ　カズキ | |
| 6 | MF | 松本　雄太・マツモト　ユウタ | |
| 7 | MF | 安永　大希・ヤスナガ　ダイキ | |
| 8 | MF | 若林　令緒・ワカバヤシ　レオ | |
| 10 | MF | 佐藤　涼介・サトウ　リョウスケ | |
| 11 | MF | 島田　　圭・シマダ　ケイ | |
| 14 | MF | 岩切　ケン・イワキリ　ケン | |
| 16 | MF | 伊藤　太祐・イトウ　ダイスケ | |
| 17 | MF | 冨田　晋矢・トミタ　シンヤ | |
| 9 | FW | 塚田　　卓・ツカダ　タク | |
| 18 | FW | 東良　健生・ヒガシラ　タケオ | |
| 19 | FW | 篠部　拓真・シノベ　タクマ | |

| ユニフォームの色 | | |
|---|---|---|
| | 正 | 副 |
| FP | | |
| シャツ | 赤 | 白 |
| ショーツ | 赤 | 白 |
| ストッキング | 赤 | 白 |
| GK | | |
| シャツ | 黄色 | 水色 |
| ショーツ | 黄色 | 水色 |
| ストッキング | 黄色 | 水色 |

### 特徴

日本一奪還を目標にチーム強化に取り組んできました。昨年大会での予選敗退という結果を受け止め、悔しさを抱えて今大会に挑みたいです。大会関係者や対戦チームへの感謝とリスペクトを大事にして、一戦必勝で戦いたいと思います。愛媛県、大会関係者、参加チームの方々、よろしくお願いいたします。

## B1：三重県　三重 O-35マスターズ

| 背番号 | 位置 | 氏名 | 日本スポーツ協会<br>公認指導者資格名 |
|---|---|---|---|
| | 監督 | 加藤　雅規・カトウ　マサノリ | コーチ3 |
| | コーチ | 高瀬　泰幸・タカセ　ヤスユキ | |
| | トレーナー | 岡　　将太・オカ　ショウタ | |
| 1 | GK | 坂　　将成・バン　マサナリ | |
| 12 | GK | 小倉　景規・オグラ　カゲキ | |
| 2 | DF | 鷲野　卓也・ワシノ　タクヤ | |
| 3 | DF | 加藤　雅規・カトウ　マサノリ | |
| ④ | DF | 小川　真吾・オガワ　シンゴ | |
| 5 | DF | 西島　大介・ニシジマ　ダイスケ | |
| 6 | DF | 近藤　　力・コンドウ　リキ | |
| 14 | DF | 初矢　　忠・ハツヤ　タダシ | |
| 17 | DF | 鈴木啓太郎・スズキ　ケイタロウ | |
| 18 | DF | 松尾　友樹・マツオ　トモキ | |
| 7 | MF | 中村　竜二・ナカムラ　リュウジ | |
| 8 | MF | 福田　康二・フクタ　コウジ | |
| 13 | MF | 杉原　直輝・スギハラ　ナオキ | |
| 16 | MF | 山下　喬士・ヤマシタ　タカシ | |
| 9 | FW | 河北　　拓・カワキタ　タク | |
| 10 | FW | 伊藤　　優・イトウ　マサル | |
| 11 | FW | 南谷　憲洋・ナンヤ　ノリヒロ | |
| 15 | FW | 花井　恭平・ハナイ　キョウヘイ | |
| 19 | FW | 渡邉　崇人・ワタナベ　タカヒト | |
| 20 | FW | 渡邊　拓郎・ワタナベ　タクオ | |

| ユニフォームの色 | | |
|---|---|---|
| | 正 | 副 |
| FP | | |
| シャツ | 緑 | 白 |
| ショーツ | 緑 | 白 |
| ストッキング | 緑 | 白 |
| GK | | |
| シャツ | 黄色 | ピンク |
| ショーツ | 黄色 | ピンク |
| ストッキング | 黄色 | ピンク |

### 特徴

三重県社会人選手による選抜チームです。2023年福井大会以来の参加となります。観ている人に想いが伝わる試合にしたいと思います。また1種とシニアを繋ぐカテゴリーとして三重県サッカーの発展に貢献したい思います。

## B2：新潟県　柿崎 FC シニア

| 背番号 | 位置 | 氏名 | 日本スポーツ協会<br>公認指導者資格名 |
|---|---|---|---|
| | 監督 | 小関　俊也・コセキ　トシヤ | コーチ1 |
| | コーチ | 小黒　　進・オグロ　ススム | |
| | コーチ | 桑原　　翔・クワバラ　ショウ | |
| | コーチ | 豊嶋　真一・トヨシマ　シンイチ | |
| | コーチ | 宮川　達徳・ミヤガワ　タツノリ | |
| 1 | GK | 福沢　雅人・フクザワ　マサト | |
| 3 | GK | 馬場　弘文・ババ　ヒロフミ | |
| 13 | DF | 濱田　　卓・ハマダ　タクマ | |
| 15 | DF | 佐藤　貴生・サトウ　タカオ | |
| 16 | DF | 中村　幸太・ナカムラ　コウタ | |
| 30 | DF | 岩野　将大・イワノ　マサヒロ | |
| 7 | MF | 池田　智哉・イケダ　トモヤ | |
| 8 | MF | 小関　俊也・コセキ　トシヤ | |
| 10 | MF | 山戸　祐輔・ヤマト　ユウスケ | |
| 11 | MF | 小幡　宣博・オバタ　ノブヒロ | |
| 12 | MF | 若月　一弥・ワカツキ　カズヤ | |
| 14 | MF | 佐藤　周太・サトウ　シュウタ | |
| 18 | MF | 佐々木　修・ササキ　オサム | |
| 21 | MF | 金子　　勝・カネコ　マサル | |
| 24 | MF | 島宗　克彰・シマムネ　カツアキ | |
| ㉗ | MF | 矢澤　朋也・ヤザワ　トモヤ | |
| 28 | MF | 武田　達也・タケダ　タツヤ | |
| 20 | FW | 小林　智宏・コバヤシ　トモヒロ | |
| 39 | FW | 清水　英雄・シミズ　ヒデオ | |
| 99 | FW | 小池　玲太・コイケ　レイタ | |

| ユニフォームの色 | | |
|---|---|---|
| | 正 | 副 |
| FP | | |
| シャツ | エンジ | 白 |
| ショーツ | エンジ | 白 |
| ストッキング | エンジ | 白 |
| GK | | |
| シャツ | 黄色 | 青緑 |
| ショーツ | 黄色 | 青緑 |
| ストッキング | 黄色 | 青緑 |

### 特徴

新潟県上越市・柏崎市のメンバー中心に活動しています。おじさんになっても昔の仲間達で年に1回は県外へ行って、サッカーも楽しんでお酒も楽しむことをコンセプトにやってます！家族や職場の仲間に感謝して、初めての日本スポーツマスターズ全国大会を楽しみます！

## B3：福岡県　三宅ティグザ

| 背番号 | 位置 | 氏名 | 日本スポーツ協会<br>公認指導者資格名 |
|---|---|---|---|
| | 監督<br>コーチ<br>トレーナー | 小井手翔太・コイデ　ショウタ<br>松浦　哲也・マツウラ　テツヤ<br>栗田　真志・クリタ　マサシ | コーチ1 |
| 1 | GK | 馬場　尚大・ババ　ナオヒロ | |
| 2 | DF | 宮﨑　　瞬・ミヤザキ　シュン | |
| 5 | DF | 白石　　渉・シライシ　ワタル | |
| 6 | DF | 井上　星童・イノウエ　セイドウ | |
| 12 | DF | 北林　孝規・キタバヤシ　タカノリ | |
| 15 | DF | 井手　孝俊・イデ　タカトシ | |
| 20 | DF | 石神　貴登・イシガミ　タカト | |
| 26 | DF | 馬場　　徹・ババ　トオル | |
| 39 | DF | 川本　夏実・カワモト　ナツミ | |
| 13 | MF | 木下　大輔・キノシタ　ダイスケ | |
| ㉑ | MF | 岡田　昌司・オカダ　マサシ | |
| 33 | MF | 西山　秀明・ニシヤマ　ヒデアキ | |
| 43 | MF | 小井手翔太・コイデ　ショウタ | |
| 52 | MF | 世利　雄樹・セリ　ユウキ | |
| 59 | MF | 山城　純也・ヤマシロ　ジュンヤ | |
| 4 | FW | 福永　拓郎・フクナガ　タクロウ | |
| 8 | FW | 市川　　稔・イチカワ　ミノル | |
| 10 | FW | 青木　勇人・アオキ　ハヤト | |
| 24 | FW | 坂本　大樹・サカモト　ダイキ | |
| 27 | FW | 上野遼太郎・ウエノ　リョウタロウ | |
| 44 | FW | 鬼塚　　龍・オニツカ　リュウ | |

| ユニフォームの色 | | |
|---|---|---|
| | 正 | 副 |
| FP | | |
| シャツ | エンジ | 白 |
| ショーツ | エンジ | 紺 |
| ストッキング | エンジ | 白 |
| GK | | |
| シャツ | グレー | 水色 |
| ショーツ | グレー | 黒 |
| ストッキング | グレー | 水色 |

### 特徴

今大会もエンジョイフットボール！どこよりもサッカーを楽しみます！ 2大会連続3位という成績なので、頂点目指して頑張ります！

## B4：埼玉県　与野蹴魂会

| 背番号 | 位置 | 氏名 | 日本スポーツ協会<br>公認指導者資格名 |
|---|---|---|---|
| | 監督<br>コーチ<br>スタッフ | 村山　秀樹・ムラヤマ　ヒデキ<br>木戸　洋平・キド　ヨウヘイ<br>谷山　　洋・タニヤマ　ヒロシ | コーチ1 |
| 1 | GK | 大河原弘樹・オオカワラ　ヒロキ | |
| 12 | GK | 松井　　匠・マツイ　タクミ | |
| 21 | GK | 野尻　　衛・ノジリ　マモル | |
| 2 | DF | 小松　靖和・コマツ　ヤスカズ | |
| 4 | DF | 日樫　　翔・ヒカシ　ショウ | |
| 7 | DF | 河村　祐希・カワムラ　ユウキ | |
| 13 | DF | 三澤　慶一・ミサワ　ケイイチ | |
| 3 | MF | 齊藤　雄太・サイトウ　ユウタ | |
| ⑤ | MF | 大貫　真吾・オオヌキ　シンゴ | |
| 8 | MF | 小助川慶太・コスケガワ　ケイタ | |
| 9 | MF | 千葉　雅仁・チバ　マヒト | |
| 11 | MF | 鈴木　雄大・スズキ　ユウダイ | |
| 14 | MF | 青木　　克・アオキ　カツ | |
| 15 | MF | 荒井　　優・アライ　スグル | |
| 16 | MF | 山口　俊輔・ヤマグチ　シュンスケ | |
| 19 | MF | 藤崎　　良・フジサキ　リョウ | |
| 6 | FW | 鎌田　　雄・カマダ　ユウ | |
| 10 | FW | 矢内　　徹・ヤナイ　トオル | |
| 17 | FW | 中村　大樹・ナカムラ　ダイキ | |
| 18 | FW | 塚本　浩史・ツカモト　ヒロシ | |

| ユニフォームの色 | | |
|---|---|---|
| | 正 | 副 |
| FP | | |
| シャツ | 白 | 赤 |
| ショーツ | 白 | 赤 |
| ストッキング | 白 | 赤 |
| GK | | |
| シャツ | 黄色 | 緑 |
| ショーツ | 黄色 | 緑 |
| ストッキング | 黄色 | 緑 |

### 特徴

2024年度全国制覇をさせて頂きました。今回は与野蹴魂会で出場をさせて頂きますが、メンバーは去年と同じメンバーで望みます。2連覇を目指しで頑張ります！

## C1：神奈川県　神奈川県選抜

| 背番号 | 位置 | 氏名 | 日本スポーツ協会<br>公認指導者資格名 |
|---|---|---|---|
| | 監督<br>コーチ<br>トレーナー | 小森　哲史・コモリ　テツシ<br>原　　隆行・ハラ　タカユキ<br>大内　　涼・オオウチ　リョウ | コーチ3 |
| 1 | GK | 小宮　大輝・コミヤ　ヒロキ | |
| 12 | GK | 海野　健介・ウミノ　ケンスケ | |
| ② | DF | 井上　和久・イノウエ　カズヒサ | |
| 3 | DF | 渡辺　雄也・ワタナベ　ユウヤ | |
| 4 | DF | 佐藤　貴則・サトウ　タカノリ | |
| 13 | DF | 小菅　千春・コスゲ　チハル | |
| 15 | DF | 片根　健児・カタネ　ケンジ | |
| 5 | MF | 深沢　　早・フカサワ　ソウ | |
| 6 | MF | 須賀　貴大・スガ　タカヒロ | |
| 7 | MF | 佐藤　隼人・サトウ　ハヤト | |
| 8 | MF | 岡山　　永・オカヤマ　ヒサシ | |
| 10 | MF | 内村　　淳・ウチムラ　ジュン | |
| 14 | MF | 佐久間　卓・サクマ　スグル | |
| 18 | MF | 鈴木　　淳・スズキ　ジュン | |
| 19 | MF | 斉藤　直之・サイトウ　ナオユキ | |
| 9 | FW | 志連　真人・シレン　マサト | |
| 11 | FW | 大戸　航平・オオト　コウヘイ | |
| 16 | FW | 上野　彰大・ウエノ　アキヒロ | |
| 17 | FW | 内海　拓哉・ウツミ　タクヤ | |
| 20 | FW | 斉藤　憂希・サイトウ　ユウキ | |

| ユニフォームの色 | | |
|---|---|---|
| | 正 | 副 |
| FP | | |
| シャツ | 青 | 赤 |
| ショーツ | 青 | 赤 |
| ストッキング | 青 | 赤 |
| GK | | |
| シャツ | 黄色 | グレー |
| ショーツ | 黄色 | グレー |
| ストッキング | 黄色 | グレー |

### 特徴

楽しく自由に、強くあれ！！タフでフェアなプレーを心掛け戦います！

## C2：秋田県　秋田35FC

| 背番号 | 位置 | 氏名 | 日本スポーツ協会<br>公認指導者資格名 |
|---|---|---|---|
| | 監督<br>トレーナー | 照井　寿和・テルイ　トシカズ<br>榊　　晶徳・サカキ　アキノリ | コーチ1 |
| 1 | GK | 伊藤　健太・イトウ　ケンタ | |
| 25 | GK | 鈴木　康仁・スズキ　ヤスヒト | |
| 2 | DF | 菅原　一成・スガワラ　カズナリ | |
| 4 | DF | 鈴木　泰裕・スズキ　ヤスヒロ | |
| ⑤ | DF | 鎌田　綱太・カマダ　コウタ | |
| 16 | DF | 上村　和也・ウエムラ　カズヤ | |
| 17 | DF | 朝倉　弘仲・アサクラ　ミツナカ | |
| 18 | DF | 加賀谷顕治・カガヤ　ケンジ | |
| 7 | MF | 斉藤　　誠・サイトウ　マコト | |
| 11 | MF | 土屋　健太・ツチヤ　ケンタ | |
| 13 | MF | 小出　知史・コイデ　トモフミ | |
| 14 | MF | 鈴木　健児・スズキ　ケンジ | |
| 19 | MF | 小玉　　翼・コダマ　ツバサ | |
| 21 | MF | 江幡　　瞬・エバタ　シュン | |
| 23 | MF | 工藤　潤平・クドウ　ジュンペイ | |
| 24 | MF | 成田　　誠・ナリタ　マコト | |
| 8 | FW | 菊池　広之・キクチ　ヒロユキ | |
| 10 | FW | 佐藤　勇人・サトウ　ハヤト | |
| 12 | FW | 富樫　　豪・トガシ　ゴウ | |
| 20 | FW | 小沼　拓矢・オヌマ　タクヤ | |

| ユニフォームの色 | | |
|---|---|---|
| | 正 | 副 |
| FP | | |
| シャツ | 青 | 白 |
| ショーツ | 青 | 白 |
| ストッキング | 青 | 白 |
| GK | | |
| シャツ | 黄色 | グレー |
| ショーツ | 黄色 | グレー |
| ストッキング | 黄色 | グレー |

### 特徴

結成14年目、9年振りの全国大会となります。一つでも多く勝てるよう全力で臨みます！！

## C3：広島県　広島サーティーズ

| 背番号 | 位置 | 氏名 | 日本スポーツ協会公認指導者資格名 |
|---|---|---|---|
| | 監督 | 上田　純二・ウエダ　ジュンジ | コーチ1 |
| | コーチ | 正法地紀夫・ショウホウジ　ノリオ | |
| | コーチ | 村上　　譲・ムラカミ　ユズル | |
| | トレーナー | 石原良太郎・イシハラ　リョウタロウ | |
| | トレーナー | 東岡　佑太・トウノオカ　ユウタ | |
| | マネージャー | 甲田　隼大・コウダ　トシヒロ | |
| 1 | GK | 相原　　剛・アイハラ　ゴウ | |
| 12 | GK | 松村　恭信・マツムラ　ヒサノブ | |
| 23 | GK | 倉本　秀昭・クラモト　ヒデアキ | |
| 2 | DF | 兼重　　修・カネシゲ　オサム | |
| 3 | DF | 星浦　秀郎・ホシウラ　ヒデオ | |
| 4 | DF | 谷口　政人・タニグチ　マサト | |
| 18 | DF | 池田　裕一・イケダ　ユウイチ | |
| 20 | DF | 三島　孝輔・ミシマ　コウスケ | |
| 22 | DF | 山本　健人・ヤマモト　ケント | |
| 5 | MF | 田中　祐樹・タナカ　ユウキ | |
| 6 | MF | 山中　広太・ヤマナカ　コウタ | |
| 7 | MF | 寺崎　翔平・テラサキ　ショウヘイ | |
| ⑨ | MF | 阿部　　孝・アベ　タカシ | |
| 10 | MF | 炭廣　　翔・スミヒロ　ショウ | |
| 14 | MF | 島田　堅太・シマダ　ケンタ | |
| 15 | MF | 渡　　翔太・ワタリ　ショウタ | |
| 21 | MF | 川北　竜司・カワキタ　リュウジ | |
| 8 | FW | 野仲　俊弘・ノナカ　トシヒロ | |
| 11 | FW | 米澤　　謙・ヨネザワ　ユズル | |
| 13 | FW | 永瀬　太一・ナガセ　タイチ | |

| ユニフォームの色 | | |
|---|---|---|
| | 正 | 副 |
| FP | | |
| シャツ | 赤 | 水色 |
| ショーツ | 赤 | 水色 |
| ストッキング | 赤 | 水色 |
| GK | | |
| シャツ | 緑 | 黄色 |
| ショーツ | 緑 | 黄色 |
| ストッキング | 緑 | 黄色 |

### 特徴

広島県リーグ、中国リーグ所属メンバーで構成された選抜チーム。本大会はさまざまなバックグラウンドを持ち・同じゴールを目指す同志との出会いが多くあり、各々の成長も期待しております。この年齢になっても全力で取り組める・喜怒哀楽を感じられる環境に感謝しつつ、優勝目指して一戦必勝で取り組みます。

## C4：静岡県　静岡県中西部選抜

| 背番号 | 位置 | 氏名 | 日本スポーツ協会公認指導者資格名 |
|---|---|---|---|
| | 監督 | 蒔田　　大・マキタ　ダイ | コーチ1 |
| | コーチ | 荻野　耕輔・オギノ　コウスケ | |
| | コーチ | 山田　智紀・ヤマダ　トモキ | |
| 1 | GK | 大野　雄樹・オオノ　ユウキ | |
| 22 | GK | 高橋　新一・タカハシ　シンイチ | |
| 2 | DF | 山田　智紀・ヤマダ　トモキ | |
| 3 | DF | 久保野崇士・クボノ　タカシ | |
| 5 | DF | 石上　　歩・イシガミ　アユミ | |
| 13 | DF | 塚田　悠史・ツカダ　ユウジ | |
| 15 | DF | 荻野　耕輔・オギノ　コウスケ | |
| 19 | DF | 後藤　亮太・ゴトウ　リョウタ | |
| ⑳ | DF | 杉山　琢磨・スギヤマ　タクマ | |
| 32 | DF | 松村　常一・マツムラ　ツネカズ | |
| 6 | MF | 蒔田　　大・マキタ　ダイ | |
| 8 | MF | 納本　真宏・オクモト　マサヒロ | |
| 11 | MF | 井上　翔太・イノウエ　ショウタ | |
| 14 | MF | 田中　将太・タナカ　ショウタ | |
| 17 | MF | 飯塚　俊晴・イイヅカ　トシハル | |
| 23 | MF | 鈴木　智之・スズキ　トモユキ | |
| 9 | FW | 井口　大輔・イグチ　ダイスケ | |
| 16 | FW | 本林　徹司・モトバヤシ　テツジ | |
| 18 | FW | 横山　太誠・ヨコヤマ　タイセイ | |

| ユニフォームの色 | | |
|---|---|---|
| | 正 | 副 |
| FP | | |
| シャツ | 青 | 白 |
| ショーツ | 青 | 白 |
| ストッキング | 青 | 白 |
| GK | | |
| シャツ | オレンジ | 緑 |
| ショーツ | オレンジ | 緑 |
| ストッキング | オレンジ | 緑 |

### 特徴

前回準優勝なので、今回は優勝目指します!!

## D1：鹿児島県　鹿児島県 O-35選抜

| 背番号 | 位置 | 氏名 | 日本スポーツ協会<br>公認指導者資格名 |
|---|---|---|---|
| | 監督 | 是枝　佑二・コレエダ　ユウジ | コーチ1 |
| | コーチ | 相良　雅裕・サガラ　マサヒロ | |
| | コーチ | 永田　星馬・ナガタ　セイマ | |
| | コーチ | 野間口剛士・ノマグチ　ツヨシ | |
| | トレーナー | 南田　直樹・ミナミダ　ナオキ | |
| 1 | GK | 堀川　智行・ホリカワ　トモユキ | |
| ⑫ | GK | 柳元　勇斗・ヤナギモト　ユウト | |
| 2 | DF | 松下　尚樹・マツシタ　ナオキ | |
| 3 | DF | 有川　友規・アリカワ　ユウキ | |
| 4 | DF | 西野　由泰・ニシノ　ユキヤス | |
| 6 | DF | 吉倉　崇天・ヨシクラ　タカヒロ | |
| 22 | DF | 石倉　聖士・イシクラ　セイシ | |
| 24 | DF | 細山　真司・ホソヤマ　シンジ | |
| 8 | MF | 豊滿　貴之・トヨミツ　タカユキ | |
| 9 | MF | 守永　博貴・モリナガ　ヒロキ | |
| 10 | MF | 池田　哲弥・イケダ　テツヤ | |
| 11 | MF | 篠原　　仁・シノハラ　ジン | |
| 14 | MF | 末吉　　敏・スエヨシ　サトシ | |
| 15 | MF | 久野　　聡・ヒサノ　サトシ | |
| 16 | MF | 高瀬　哲也・タカセ　テツヤ | |
| 20 | MF | 篠原　　竜・シノハラ　リュウ | |
| 21 | MF | 山田　竜誠・ヤマダ　リュウセイ | |
| 23 | MF | 東　　幸弘・アズマ　ユキヒロ | |
| 7 | FW | 小正　悠介・コマサ　ユウスケ | |
| 13 | FW | 山田　裕也・ヤマダ　ユウヤ | |

| ユニフォームの色 | | |
|---|---|---|
| | 正 | 副 |
| FP | | |
| シャツ | 赤 | 白 |
| ショーツ | 赤 | 白 |
| ストッキング | 赤 | 白 |
| GK | | |
| シャツ | 黄色 | 水色 |
| ショーツ | 黄色 | 水色 |
| ストッキング | 黄色 | 水色 |

### 特徴

私たち鹿児島県 O-35選抜は、2021年岡山大会（コロナ中止）以来の日本スポーツマスターズ出場となります。過去に二連覇を果たした栄光を胸に、近年届かなかった“日本一”を再び掴むべく、1試合1試合に全力を注ぎます。鹿児島の誇りを背負い、挑戦します。

## D2：東京都　エリース東京 O35

| 背番号 | 位置 | 氏名 | 日本スポーツ協会<br>公認指導者資格名 |
|---|---|---|---|
| | 代表 | 小宮　敏裕・コミヤ　トシヒロ | コーチ1 |
| | 監督 | 渡邉　敬人・ワタナベ　タカヒト | |
| | 戦術コーチ | 飯塚　高志・イイヅカ　タカシ | |
| | メンタルコーチ | 中島　健太・ナカシマ　ケンタ | |
| | トレーナー | 海老澤仁志・エビサワ　ヒトシ | |
| | マネージャー | 橿原　美沙・カシハラ　ミサ | |
| | 主務 | 斉藤　広子・サイトウ　ヒロコ | |
| 35 | GK | 康　　成宇・カン　ソンウ | |
| 39 | GK | 高橋　　潤・タカハシ　ジュン | |
| 3 | DF | 熊谷　　寛・クマガイ　ヒロシ | |
| 6 | DF | 前田　宰志・マエダ　タダユキ | |
| 19 | DF | 竹内　隆平・タケウチ　リュウヘイ | |
| 25 | DF | 土田康太郎・ツチダ　コウタロウ | |
| 36 | DF | 近藤　慎吾・コンドウ　シンゴ | |
| 42 | DF | 坂根　久和・サカネ　ヒサカズ | |
| ㊺ | DF | 長井　章浩・ナガイ　アキヒロ | |
| 7 | MF | 桑田　康平・クワタ　コウヘイ | |
| 16 | MF | 波多野龍史・ハタノ　タツシ | |
| 17 | MF | 松井　亮大・マツイ　リョウタ | |
| 18 | MF | 渡邉　敬人・ワタナベ　タカヒト | |
| 22 | MF | 市原　秀篤・イチハラ　ヒデアツ | |
| 24 | MF | 高原　伸介・タカハラ　シンスケ | |
| 11 | FW | 土屋　健作・ツチヤ　ケンサク | |
| 12 | FW | 山下真太郎・ヤマシタ　シンタロウ | |
| 14 | FW | 鈴木　隆司・スズキ　リュウジ | |
| 20 | FW | 松尾　昇武・マツオ　ショウム | |
| 34 | FW | 菅田　恭介・スガタ　キョウスケ | |

| ユニフォームの色 | | |
|---|---|---|
| | 正 | 副 |
| FP | | |
| シャツ | 赤 | 黄色 |
| ショーツ | 白 | 紺 |
| ストッキング | 赤 | 黄色 |
| GK | | |
| シャツ | 緑 | 水色 |
| ショーツ | 緑 | 水色 |
| ストッキング | 緑 | 水色 |

### 特徴

エリース東京ジェンツ所属選手を中心に構成されたチームです。2022年マスターズ岩手大会以来、3大会ぶりの王座奪還を目指します。FRA（フェアプレイ、リスペクト、アプリシエイト）というクラブの行動指針を胸に、勝利への情熱と感謝の気持ちを忘れず、見ている人の心を動かす全力プレーを体現します。

## D3：長野県　セレソン長野

| 背番号 | 位置 | 氏名 | 日本スポーツ協会公認指導者資格名 |
|---|---|---|---|
| | 監督 | 土橋宏由樹・ドバシ　ヒロユキ | コーチ3 |
| | コーチ | 塚口　清文・ツカグチ　キヨフミ | |
| | トレーナー | 古賀　寿記・コガ　トシキ | |
| | 主務 | 平林　英之・ヒラバヤシ　ヒデユキ | |
| 1 | GK | 竹内　　仁・タケウチ　ヒトシ | |
| 15 | GK | 三栗　寛士・ミクリ　ヒロシ | |
| 4 | DF | 城立　　峻・シロタテ　シュン | |
| 9 | DF | 小原　雅貴・コハラ　マサキ | |
| 14 | DF | 玉林　睦実・タマバヤシ　ムツミ | |
| 19 | DF | 阿部琢久哉・アベ　タクヤ | |
| 3 | MF | 卯之原勇輝・ウノハラ　ユウキ | |
| 5 | MF | 古田　智之・フルタ　トモユキ | |
| 6 | MF | 青木　郁弥・アオキ　フミヤ | |
| 7 | MF | 土橋宏由樹・ドバシ　ヒロユキ | |
| 8 | MF | 小松　憲太・コマツ　ケンタ | |
| 10 | MF | 百瀬　重成・モモセ　シゲナリ | |
| 12 | MF | 島瀬　峰彦・シマセ　ミネヒコ | |
| 13 | MF | 勝又　慶典・カツマタ　ヨシノリ | |
| 16 | MF | 千國　啓太・チクニ　ケイタ | |
| 17 | MF | ぺく　みんじゅん・ペク　ミンジュン | |
| 18 | MF | 宮田　潤一・ミヤタ　ジュンイチ | |
| 20 | MF | 東　　浩史・アズマ　ヒロシ | |
| 2 | FW | 竹越　夏基・タケコシ　ナツキ | |
| ⑪ | FW | 片山　真人・カタヤマ　マサト | |

| ユニフォームの色 | | |
|---|---|---|
| | 正 | 副 |
| FP | | |
| シャツ | 紺 | 白 |
| ショーツ | 紺 | 白 |
| ストッキング | 紺 | 白 |
| GK | | |
| シャツ | 黄色 | 緑 |
| ショーツ | 黄色 | 緑 |
| ストッキング | 黄色 | 緑 |

### 特徴

日本スポーツマスターズで優勝することを目的に長野県に縁のある選手スタッフで構成されたチームです。2012年に長野県社会人サッカー連盟、長野県シニアサッカー連盟の協力により誕生しました。

## D4：高知県　高知県 O-35選抜

| 背番号 | 位置 | 氏名 | 日本スポーツ協会公認指導者資格名 |
|---|---|---|---|
| | 総監督 | 福冨和平治・フクトミ　ワヘイジ | コーチ3 |
| | 監督 | 久保内大将・クボウチ　ダイスケ | |
| | コーチ | 下元銀次郎・シモモト　ギンジロウ | |
| | コーチ | 高橋　和敏・タカハシ　カズトシ | |
| | コーチ | 出井正太郎・デイ　ショウタロウ | |
| | コーチ | 山田　和弥・ヤマダ　カズヤ | |
| | マネージャー | 今村　太郎・イマムラ　タロウ | |
| 15 | GK | 久保内大将・クボウチ　ダイスケ | |
| 22 | GK | 大川　　伶・オオカワ　リョウ | |
| 2 | DF | 田中　晃平・タナカ　コウヘイ | |
| 4 | DF | 西村　公佑・ニシムラ　コウスケ | |
| 6 | DF | 稲田　圭哉・イナダ　ケイヤ | |
| ⑧ | DF | 久保添文則・クボゾエ　フミノリ | |
| 12 | DF | 小栗　充裕・オグリ　ミツヒロ | |
| 17 | DF | 川村　　怜・カワムラ　リョウ | |
| 5 | MF | 利岡　侑哉・トシオカ　ユウヤ | |
| 7 | MF | 山田　憲幸・ヤマダ　ノリユキ | |
| 10 | MF | 宮本　康平・ミヤモト　コウヘイ | |
| 11 | MF | 町田　謙太・マチダ　ケンタ | |
| 13 | MF | 高木　恭兵・タカギ　キョウヘイ | |
| 16 | MF | 高橋　拓也・タカハシ　タクヤ | |
| 20 | MF | 岡林　優作・オカバヤシ　ユウサク | |
| 3 | FW | 崎本　賢人・サキモト　ケント | |
| 9 | FW | 寺尾　　哲・テラオ　サトル | |
| 14 | FW | 野並　弘章・ノナミ　ヒロアキ | |
| 18 | FW | 吉良　啓太・キラ　ケイタ | |
| 19 | FW | 吉田　基起・ヨシダ　モトキ | |

| ユニフォームの色 | | |
|---|---|---|
| | 正 | 副 |
| FP | | |
| シャツ | エンジ | 白 |
| ショーツ | 紺 | 白 |
| ストッキング | 紺 | 白 |
| GK | | |
| シャツ | 黄色 | グレー |
| ショーツ | 黄色 | グレー |
| ストッキング | 黄色 | グレー |

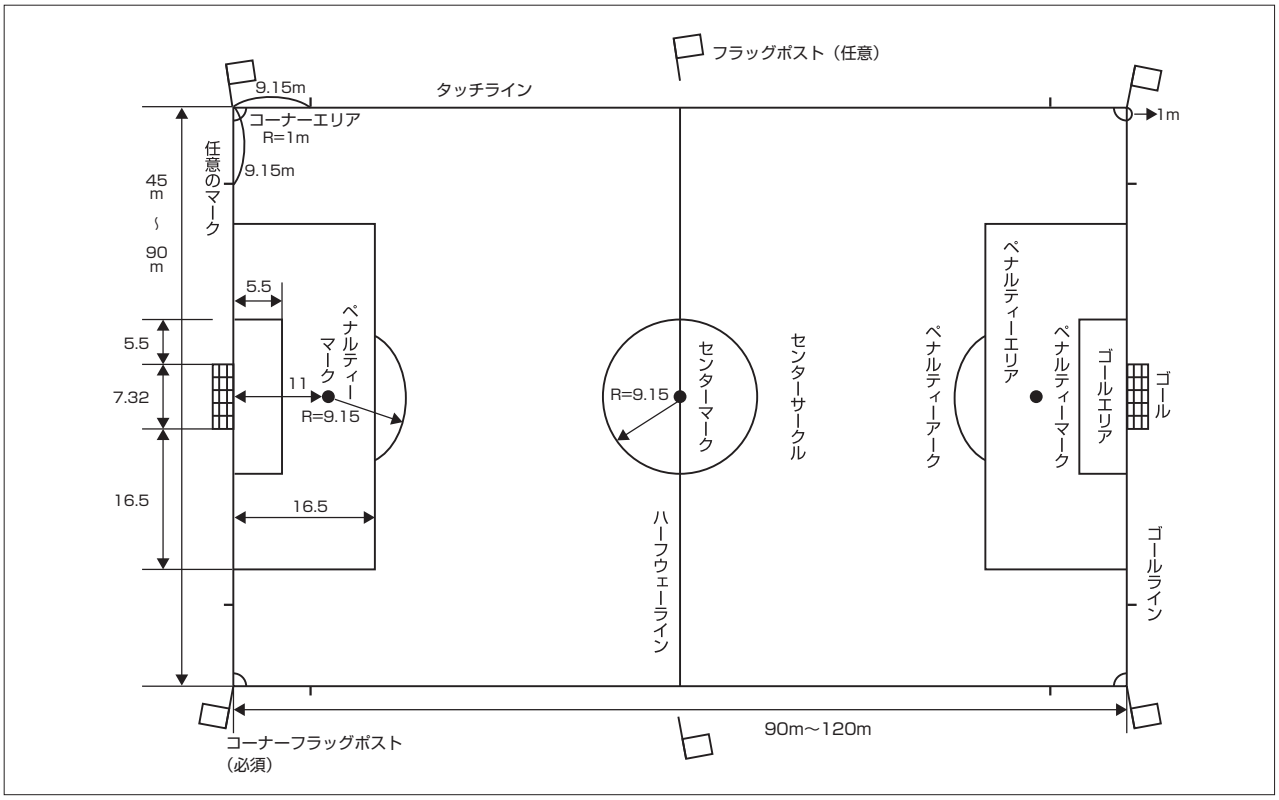
### 特徴

高知県の35才以上の選手を選抜し、スタッフを高知県社会人サッカー連盟で編成したチームです。決勝ラウンド進出が目標です。

# サッカー競技の見方

サッカーは、手または腕以外の身体でボールをドリブルしたり、パスしたり、ヘディング（頭でボールを扱う）したりして相手のゴールにボールを入れることを競い合うスポーツです。ルールを覚えて楽しく観戦して下さい。

◇図１




**〈歴　史〉**

競技として型ができたのは、1863年にイングランドに「The Football Association」が創立されたときからです。以降、ルールも簡単で、ボール１個あれば手軽にでき、しかも、大変魅力のあるスポーツだったので、急速に全世界へ普及しました。

日本では1873（明治６）年、イギリス海軍が来日したときに、東京築地でダグラス少佐が兵学寮の生徒に教えたのが始まりとされています。1964（昭和39）年東京オリンピックの翌年に日本アマチュアスポーツ界で初の全国リーグ（日本サッカーリーグ）が誕生し、以後青少年の間に急速に普及しました。

1993（平成５）年のプロリーグ（Ｊリーグ）開幕を機に競技力が飛躍的に向上し、それまで出場の叶わなかったFIFAワールドカップや、メキシコ以来出場できなかったオリンピックにも連続して出場できるようになりました。

2002（平成14）年にはそのワールドカップを自国開催（韓国と共催）し、2011（平成23）年には女子ワールドカップで優勝するなど、競技力の向上とともにさらに人気スポーツとして定着し、男女問わずますます愛好者が増え続けています。

**〈競技者の数〉**

11人以下で編成された２チームによって行われます。番号つきの揃いのユニフォームを着ていますが、一人だけ違った色のユニフォームを着ているのが、ゴールキーパーです。ゴールキーパーは、自陣のペナルティーエリア（図１参照）内であれば、手または腕でボールを扱うことができます。

**〈審判員〉**

審判は、主審、副審（２人）、第四の審判員の４人によって行われます。

〈競技の方法〉

センターサークル中央のセンターマークからのキックオフ（ボールがけられて明らかに動いたとき、インプレーとなる）によって競技が開始されます。相手ゴールにボールを入れれば１点となり、試合中に多く得点したチームが勝者となります。

〈ボールがフィールドの外に出たとき〉

グラウンド上または空中でボールの全体がラインの外に出たときは、出たラインによって次の方法で試合が再開されます。

| スローイン | ゴールキック | コーナーキック |
|---|---|---|
| ボールがタッチラインを越えたときは、最後にボールに触れた競技者の相手競技者が、ボールの出た地点より、頭の後方から頭上を通して両手でボールを投げ入れます。 | 最後に攻撃側競技者が触れたボールがゴールラインを越え、得点とならなかったとき、守備側競技者がゴールエリア内の任意の地点からボールをキックします。 | 最後に守備側競技者が触れたボールがゴールラインを越え、得点とならなかったとき、攻撃側競技者がゴールラインを越えた地点から最も近い方のコーナーエリアからボールをキックします。 |

〈ファウルと不正行為〉

サッカーでは、単に身体と身体が触れ合ってもファウルではありませんが、以下のような場合にはファウルとなり、相手チームのフリーキック（直接・間接）になります。

また、直接フリーキックとなるファウルを自分のペナルティーエリア内で犯した場合は、ペナルティーキックになります。

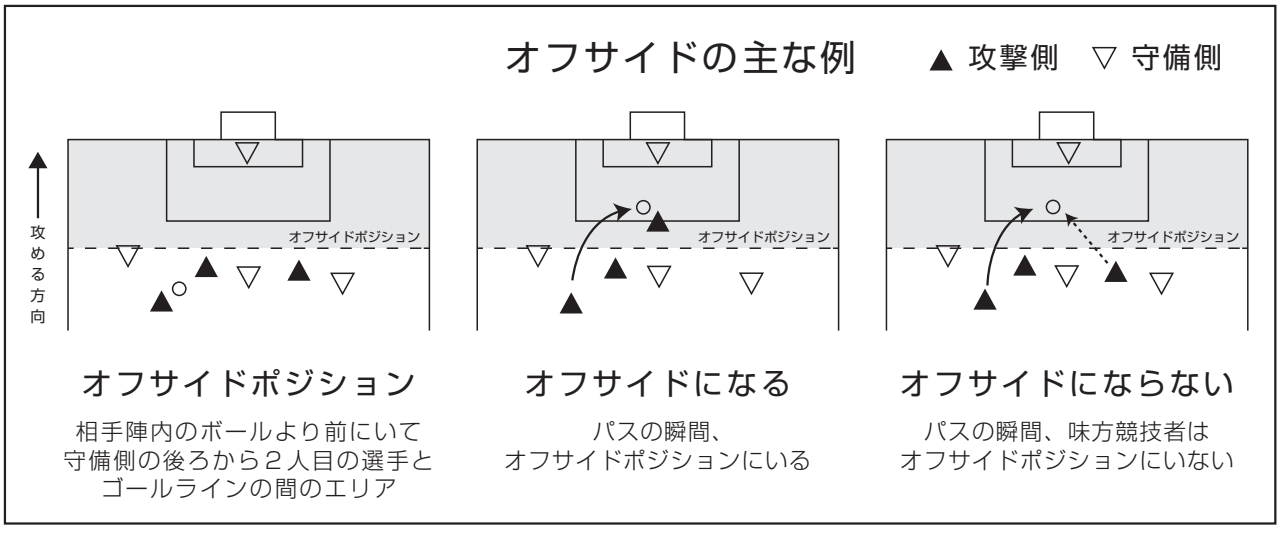
| 直接フリーキック | 間接フリーキック |
|---|---|
| ボールが相手ゴールに直接入った場合、得点となるフリーキック。 | キックされたのち、ゴールに入る前に他の競技者がボールに触れた場合のみ得点となるフリーキック。（主審は片腕を頭上に上げて示します） |
| 競技者が次の反則のいずれかを相手競技者に対して不用意に、無謀に、または過剰な力で行ったと主審が判断した場合、直接フリーキックが与えられます。<br>• チャージする。<br>• 飛びかかる。<br>• ける、またはけろうとする。<br>• 押す。<br>• 打つ、または打とうとする。<br>• タックルする、またはチャレンジする。<br>• つまずかせる、またはつまずかせようとする。<br><br>競技者が次の反則のいずれかを行った場合、直接フリーキックが与えられます。<br>• ハンドの反則を行う（自分のペナルティーエリア内でゴールキーパーが手や腕でボールに触れた場合を除く）。<br>• 相手競技者を押さえる。<br>• 身体的接触によって相手競技者の進行を遅らせる。<br>• チームリストに記載されている者もしくは審判員をかむ、またはこれらに向かってつばを吐く。 | 競技者が次のことを行った場合、間接フリーキックが与えられます。<br>• 危険な方法でプレーする。<br>• 身体的接触を伴わずに、相手競技者の進行を妨げる。<br>• 異議を示す、攻撃的、侮辱的、もしくは下品な発言や行動をとる、または言葉による反則を行う。<br>• ゴールキーパーがボールを手から放すのを妨げる、またはゴールキーパーがボールを放す過程でボールをける、またはけろうとする。<br>• （フリーキックやゴールキックのときも含め）ゴールキーパーが手でボールに触れる触れないにかかわらず、競技規則の裏をかいて、頭、胸、膝などを用いボールがゴールキーパーにパスできるよう、意図的なトリックを企てる。ゴールキーパーが意図的なトリックを企てていたならばゴールキーパーが罰せられる。<br>• 競技者を警告する、または退場させるためにプレーを停止することになる競技規則に規定されていない反則を行う。 |

| | |
|---|---|
| • ボール、相手競技者もしくは審判員に向かって物を投げる、または持った物でボールに触れる。 | ゴールキーパーが自分のペナルティーエリア内で、次の反則のいずれかを行った場合、間接フリーキックが与えられます。<br>• ボールを放すまでに、手や腕で6秒を超えてコントロールする。<br>• ボールを手放した後、他の競技者がボールに触れる前に、手や腕でボールに触れる。<br>• 次のような状況で、ボールを手や腕で触れる。ただし、ゴールキーパーがプレーを戻すため、明らかにボールをける、またはけろうとした場合を除く。<br>・ボールが味方競技者によって意図的にゴールキーパーにキックされる。<br>・味方競技者によってスローインされたボールを直接受ける。 |

〈オフサイド〉

試合を見ていて、非常に良い位置にいる攻撃側選手にボールがパスされ、「チャンスだ！！」「シュートだ！！」と思って喜んだら、主審の笛が鳴って守備側の間接フリーキックになってしまうことがあります。これは、オフサイドの反則が適用されたのです。相手のフィールドへ攻め込んだとき、パスが自分に出される前に先回りして待ち受けしてはいけないという規則なのです。しかし、このとき相手のゴールラインと自分の間に守備側の選手が2人以上いればオフサイドにはなりません。(図2参照)

◇図2




ボールが味方競技者によって触れられるかプレーされた瞬間にオフサイドポジションにいる競技者は、次のいずれかによってそのときのプレーにかかわっていると主審が判断した場合にのみ罰せられます。

・味方競技者がパスした、または触れたボールをプレーする、または触れる。
・相手競技者に妨害する。
・その位置にいることによって利益を得る。

〈警告・退場〉

反スポーツ的行為や悪質な反則、乱暴な行為に対しては、フリーキックに加えて警告や退場が命じられます。

# サッカー競技過去大会成績

| 大会年 | 優勝 | | 準優勝 | | 第3位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | チーム名 | 都道府県 | チーム名 | 都道府県 | チーム名 | 都道府県 |
| 2007<br>びわこ大会 | FC プリメーロ福島レジェンド | 福島県 | 鹿児島 SFC | 鹿児島県 | 静岡県シニア選抜 | 静岡県 |
| | | | | | 西湘 Wings.　FC | 神奈川県 |
| 2008<br>高知大会 | 静岡県選抜 | 静岡県 | 広島フォーティーズ | 広島県 | 徳島マスターズ | 徳島県 |
| | | | | | BonDeBola 藤沢 | 神奈川県 |
| 2009<br>富士山静岡大会 | 静岡県選抜 | 静岡県 | 広島フォーティーズ | 広島県 | 兵庫シニア40選抜 | 兵庫県 |
| | | | | | 大洲40FC | 愛媛県 |
| 2010<br>三重大会 | 兵庫県シニア40選抜 | 兵庫県 | 熊本県選抜 | 熊本県 | マリソル松島タック40 | 宮城県 |
| | | | | | ニコルス FC シニア | 大阪府 |
| 2011<br>石川大会 | 愛知県選抜マスターズ | 愛知県 | 藤枝フットボールクラブ | 静岡県 | 宮崎県選抜 | 宮崎県 |
| | | | | | 山梨マスターズ | 山梨県 |
| 2012<br>高知大会 | 藤枝フットボールクラブ | 静岡県 | 愛知県選抜マスターズ | 愛知県 | 浪花石材 FC | 高知県 |
| | | | | | 大泉 FC クワレンタ | 群馬県 |
| 2013<br>北九州大会 | 鹿児島県 O-35選抜 | 鹿児島県 | 三重マスターズ選抜 | 三重県 | 茨城東海 | 茨城県 |
| | | | | | セレソン長野 | 長野県 |
| 2014<br>埼玉大会 | 鹿児島県 O-35選抜 | 鹿児島県 | 愛知県選抜マスターズ Ov35 | 愛知県 | 埼玉選抜 OVER 35 | 埼玉県 |
| | | | | | 高知県 O-35選抜 | 高知県 |
| 2015<br>石川大会 | 兵庫選抜 | 兵庫県 | セレソン長野 | 長野県 | 広島サーティーズ | 広島県 |
| | | | | | 静岡県中西部選抜 | 静岡県 |
| 2016<br>秋田大会 | 兵庫選抜 | 兵庫県 | セレソン長野 | 長野県 | ドリーム水戸シニア FC | 茨城県 |
| | | | | | マリソル松島タック35 | 宮城県 |
| 2017<br>兵庫大会 | 千葉県 OVER35選抜 | 千葉県 | セレソン長野 | 長野県 | 広島サーティーズ | 広島県 |
| | | | | | 羅針盤倶楽部 NAGOYA | 愛知県 |
| 2018<br>札幌大会 | 中止のため記録なし | | | | | |
| 2019<br>ぎふ清流大会 | 三重 O35マスターズ | 三重県 | ラセルバ岐阜 O-35 | 岐阜県 | 千葉 OVER35選抜 | 千葉県 |
| | | | | | 神奈川県選抜 | 神奈川県 |
| 2020<br>愛媛大会 | 中止のため記録なし | | | | | |
| 2021<br>岡山大会 | 中止のため記録なし | | | | | |
| 2022<br>岩手大会 | エリース東京 O-35 | 東京都 | 盛岡ゼブラ | 岩手県 | 千葉県 OVER35選抜 | 千葉県 |
| | | | | | 兵庫選抜 | 兵庫県 |
| 2023<br>福井大会 | 京都マスターズ O-35 | 京都府 | 千葉県 OVER35選抜 | 千葉県 | 盛岡ゼブラ O-35 | 岩手県 |
| | | | | | 三宅ティグザ | 福岡県 |
| 2024<br>長崎大会 | O-35埼玉県選抜 | 埼玉県 | 静岡県中西部選抜 | 静岡県 | 三宅ティグザ | 福岡県 |
| | | | | | 長崎県選抜 O-35 | 長崎県 |

# 医療救護について

1．会場でケガや発病をしたとき
会場に設けられた救護所で手当を受けてください。

⑴救護所及び手当について
①救護所には、原則として医師、看護師、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーが待機し、臨時の応急手当（救急処置）を行います。
②医師、看護師、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーが医療機関に搬送する必要を認めた時は、救急自動車等で医療機関に搬送します。
③救護所からの搬送等により医療機関で治療を受ける場合は、必ず健康保険証（又はマイナ保険証）を提示してください。また、薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）も必ず携行してください。
※治療費用は受診者負担となります。

⑵その他
①救護所の場所は、会場内において看板等により示しています。
②会場内には、AED を設置しています。

2．宿舎でケガや発病をしたとき
①宿泊先に相談の上、医療機関に問合せをしてから受診してください。
②医療機関で治療を受ける場合は、必ず健康保険証（又はマイナ保険証）を提示してください。
また、薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）も必ず携行してください。
※治療費は受診者負担となります。
※重症の場合や生命にかかわるような症状の場合は、救急車（119番）を要請してください。

○医療機関等案内
愛媛県医療機関の情報は、「医療情報ネット（ナビイ）」をご覧ください。
※右記の二次元コードからもアクセス可能です。

3．傷害保険の加入について
本大会では、日本スポーツ協会にて、選手・監督等の方を対象とした傷害保険に加入しています。

⑴補償対象と手続きの流れ
大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガにより、会場の救護所で臨時の応急手当（救急処置）を受け、救護所に配置された「救護台帳」に必要事項の記入がなされた方が、原則として補償の対象になります。
補償の対象者として該当し得る方には、大会終了後１ヶ月後を目途に日本スポーツ協会から具体的な手続きに必要な書類を送付します。
※大会期間中に救護所へ行かず、「救護台帳」への記入がなされなかった場合は、補償の対象とすることができない場合があります。
※「救護台帳」により取得した個人情報は、本大会期間中の傷害事故における保険請求業務に使用する他、引受保険会社へ提供することがあります。

⑵補償内容

補償内容は参加区分により異なります。

（例）選手・監督の場合（加入者１名につき）

| 補償内容 | 補償額 |
|---|---|
| 死亡保険金 | 3,000万円 |
| 後遺障害保険金 | 90万円～3,000万円（程度に応じる） |
| 入院保険金 | 3,600円 |
| 通院保険金 | 2,400円 |

※入院・通院保険は１日につき。

※いずれも事故の日からその日を含めて180日以内を支払対象とする。

※入院保険は180日程度、通院保険は90日が限度となる。

出典：「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック」日本スポーツ協会，2025

# 大会日程と会場一覧

令和７年７月 16 日現在

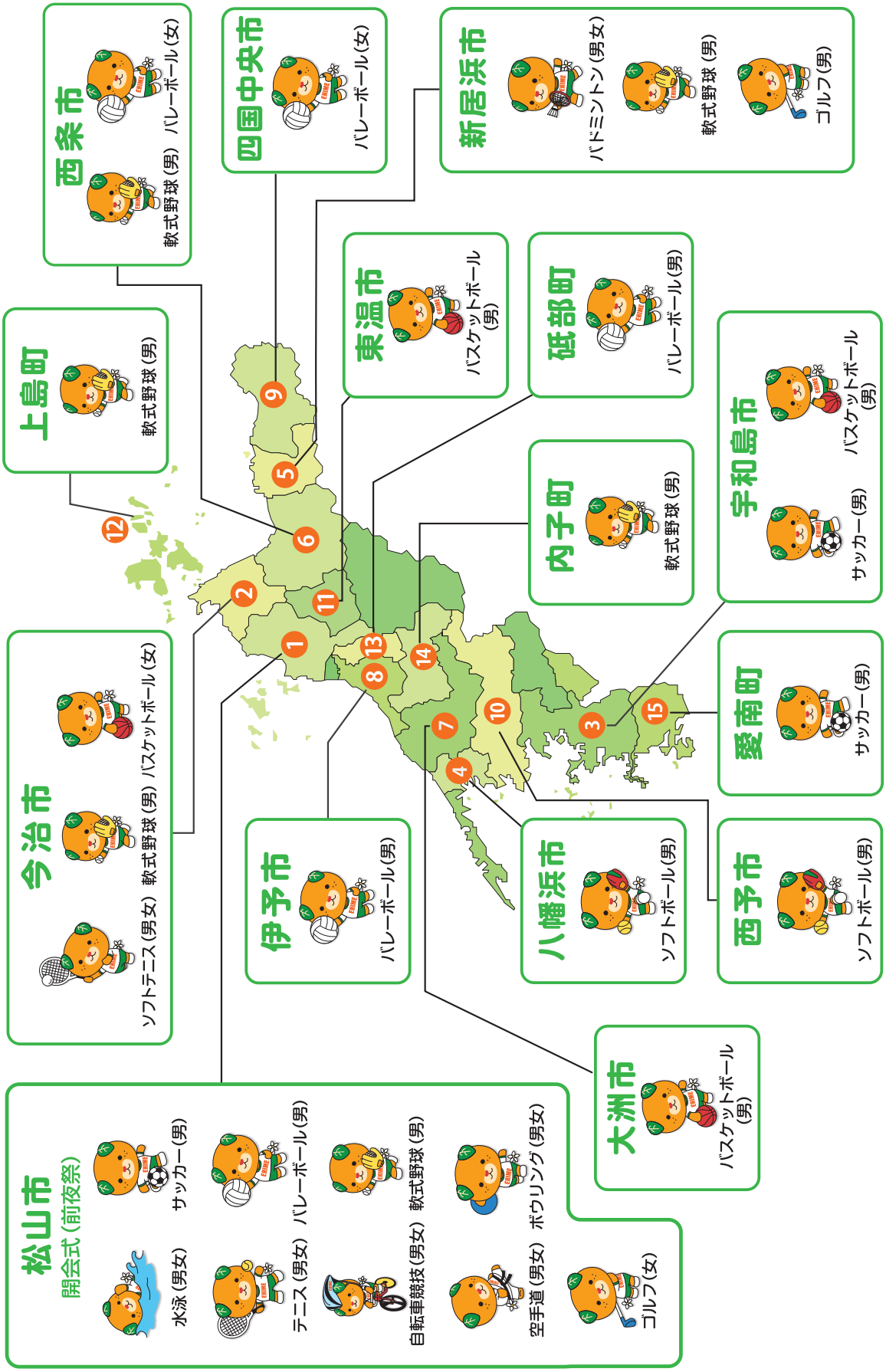
| 競技名 | | 競技日程 9月 6 (土) | 7 (日) | 8 (月) | 9 (火) | 10 (水) | 11 (木) | 12 (金) | 19 (金) | 20 (土) | 21 (日) | 22 (月) | 23 (火) | 競技会場 | 開催地 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 開会式（前夜祭） | | | | | | | | | △ | | | | | ANA クラウンプラザホテル | 松山市 |
| 水泳 | （男女） | ● | ◎ | | | | | | | | | | | アクアパレットまつやま | 松山市 |
| サッカー | （男） | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ◎ | 北条スポーツセンター陸上競技場 | 松山市 |
| | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ◎ | 北条スポーツセンター球技場 | |
| | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | | 丸山公園陸上競技場 | 宇和島市 |
| | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | | あけぼのグラウンド | 愛南町 |
| テニス | （男女） | | | | | | | | | ● | ○ | ○ | ◎ | 愛媛県総合運動公園テニスコート | 松山市 |
| バレーボール | （男） | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ◎ | 愛媛県総合運動公園体育館 | 松山市 |
| | | | | | | | | | | ○ | ○ | | | 伊予市しおさい公園伊予市民体育館 | 伊予市 |
| | | | | | | | | | | ○ | | | | 砥部町陶街道ゆとり公園体育館 | 砥部町 |
| | （女） | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ◎ | 西条市総合体育館 | 西条市 |
| | | | | | | | | | | ○ | ○ | | | 伊予三島運動公園体育館 | 四国中央市 |
| バスケットボール | （男） | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ◎ | 宇和島市総合体育館 | 宇和島市 |
| | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | | 大洲市総合体育館 | 大洲市 |
| | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | | ツインドーム重信 | 東温市 |
| | （女） | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ◎ | 今治市営中央体育館 | 今治市 |
| 自転車競技（ロード） | （男女） | | ◎ | | | | | | | | | | | 愛媛県総合運動公園 | 松山市 |
| ソフトテニス | （男女） | | | | | | | | | ● | ◎ | | | 今治市営スポーツパークテニスコート | 今治市 |
| 軟式野球 | （男） | | | | | | | | | ● | ○ | ◎ | | 坊っちゃんスタジアム | 松山市 |
| | | | | | | | | | | | | ○ | | マドンナスタジアム | |
| | | | | | | | | | | ○ | ○ | | | 今治市営球場 | 今治市 |
| | | | | | | | | | | ○ | | | | 新居浜市営野球場 | 新居浜市 |
| | | | | | | | | | | ○ | ○ | | | 西条市ひうち球場 | 西条市 |
| | | | | | | | | | | ○ | | | | 上島町いきなスポレク公園蛭石野球場 | 上島町 |
| | | | | | | | | | | ○ | ○ | | | 内子運動公園野球場 | 内子町 |
| ソフトボール | （男） | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ◎ | 王子の森スタジアム | 八幡浜市 |
| | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | | 八幡浜市民スポーツパーク | |
| | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | | 西予市営宇和球場 | 西予市 |
| バドミントン | （男女） | | | | | | | | | ● | ○ | ◎ | | 新居浜市市民体育館 | 新居浜市 |
| 空手道 | （男女） | | | | | | | | | ● | ○ | ◎ | | 愛媛県武道館 | 松山市 |
| ボウリング | （男女） | | | | | | | | | ● | ○ | ◎ | | キスケ KIT | 松山市 |
| ゴルフ | （男） | | | ▲ | ○ | ◎ | | | | | | | | 滝の宮カントリークラブ | 新居浜市 |
| | （女） | | | | | ▲ | ○ | ◎ | | | | | | エリエールゴルフクラブ松山 | 松山市 |

11 市 4 町　計 33 会場

△開会式（前夜祭）　●開始式後競技　▲公式練習　○競技　◎競技終了後表彰式

〈開催地〉松山市、今治市、宇和島市、八幡浜市、新居浜市、西条市、大洲市、伊予市、四国中央市、西予市、東温市、上島町、砥部町、内子町、愛南町

# 会場地一覧


松山市
開会式（前夜祭）
水泳（男女）
サッカー（男）
テニス（男女）
バレーボール（男）
自転車競技（男女）
軟式野球（男）
空手道（男女）
ボウリング（男女）
ゴルフ（女）
今治市
ソフトテニス（男女）
軟式野球（男）
バスケットボール（女）
西条市
軟式野球（男）
バレーボール（女）
上島町
軟式野球（男）
四国中央市
バレーボール（女）
新居浜市
バドミントン（男女）
軟式野球（男）
ゴルフ（男）
東温市
バスケットボール（男）
砥部町
バレーボール（男）
内子町
軟式野球（男）
宇和島市
サッカー（男）
バスケットボール（男）
愛南町
サッカー（男）
伊予市
バレーボール（男）
八幡浜市
ソフトボール（男）
西予市
ソフトボール（男）
大洲市
バスケットボール（男）
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15

# 韓国選手団の参加について

日韓スポーツ交流・成人交歓交流の一環として、韓国選手団が8競技に特別参加します。
また、本大会への特別参加に加え、期間中は開催地のチームなどと交流試合を実施します。
韓国選手団の参加についてご理解いただくとともに、温かいご声援をよろしくお願いいたします。

## 1. 日韓スポーツ交流

事業概要

日韓スポーツ交流は、「2002年ワールドカップ・サッカー大会」の日本・韓国共同開催決定を契機に、スポーツを通じて両国の親善と友好をより一層深め、更には両国のスポーツ振興と競技力向上を図ることを目的として、日本スポーツ協会が平成9(1997)年度から毎年実施している。

交流事業の種類

・青少年スポーツ交流
・成人交歓交流
・地域交流(都道府県・市区町村交流)

## 2. 成人交歓交流

事業主体

日本:日本スポーツ協会、韓国:大韓体育会(KSOC)

交流形態

日本選手団は、韓国の生涯スポーツの祭典「全国生活体育大祝典」へ、韓国選手団は「日本スポーツマスターズ」へそれぞれ特別参加する形態にて実施している。

実施競技および人数構成

| 競技 | サッカー〈男子〉 | テニス〈男女〉 | バレーボール〈女子〉 | バスケットボール〈男子〉 | ソフトテニス〈男女〉 | 軟式野球〈男子〉 | バドミントン〈男女〉 | ボウリング〈男女〉 | 本部役員 | 合計人数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 人数 | 19 | 18 | 19 | 18 | 22 | 19 | 18 | 18 | 7 | 158 |

【派遣】 日本の成人男女(30～70歳)151名、本部役員7名 計158名
【受入】 韓国の成人男女(35歳以上)151名、本部役員7名 計158名

令和7年(2025年)実施概要

＜開催地・実施期間＞

| 区分 | 人数 | 開催地 | 実施期間 | |
|---|---|---|---|---|
| 派遣 | 158 | 全羅南道 | 4月24日(木) ～ 4月30日(水) | 7日間 |
| 受入 | 158 | 愛媛県 | 9月18日(木) ～ 9月24日(水) | 7日間 |

【派遣】 韓国の全国生活体育大祝典開催時期
【受入】 日本スポーツマスターズ開催時期

＜参加人数＞

| 競技 | | | サッカー〈男子〉(19名) | テニス〈男女〉(18名) | バレーボール〈女子〉(19名) | バスケットボール〈男子〉(18名) | ソフトテニス〈男女〉(22名) | 軟式野球〈男子〉(19名) | バドミントン〈男女〉(18名) | ボウリング〈男女〉(18名) | 本部役員 | 合計人数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 派遣 | 愛媛県 ※1 | 115名 | 19 | 9 | 19 | 18 | 13 | 19 | 9 | 9 | 7 | 158 |
| | 石川県 ※2 | 36 名 | ― | 9 | ― | ― | 9 | ― | 9 | 9 | | |
| 受入 | 韓国選手団 | | 19 | 18 | 19 | 18 | 22 | 19 | 18 | 18 | 7 | 158 |

※1 日本スポーツマスターズ２０２５ 開催地
※2 日本スポーツマスターズ２０２６ 開催地

# 松山市の概要

## ●概要

松山市は愛媛県のほぼ中央にある松山平野に位置し、瀬戸内海と高縄山系に囲まれた美しい自然に恵まれています。日本最古といわれる道後温泉、現存12天守の一つを有している松山城、司馬遼太郎の小説『坂の上の雲』をテーマとした「坂の上の雲ミュージアム」、正岡子規が革新した日本独自のことば文化である「俳句」など、受け継がれてきた風土や文化が根付いた魅力あふれるまちです。

## ●市章

松と山を図案化して「松山」を表現したもので、松山市出身の画家、下村為山考案。
明治44年４月７日制定

## ●松山市の魅力

～道後温泉本館～

約3000年の歴史を誇り、日本最古の温泉といわれる道後温泉本館。保存修理を経て、昨年約５年半ぶりに全館で営業を再開しました。

～松山城～

加藤嘉明が1602年から築城を開始し、完成までに約四半世紀を要した国内屈指の城郭で、江戸時代までに建てられた「現存12天守」の一つを有しています。

～俳句甲子園～

平成10年に始まった俳句甲子園。全国各地から俳句に親しむ高校生が集まり、「五・七・五」の17音に思いを込めて、熱いことばのバトルを繰り広げます。

～坂の上の雲ミュージアム～

坂の上の雲ミュージアムは、松山市が進める「坂の上の雲のまちづくり」の中核施設として、平成19年に開館。小説『坂の上の雲』の世界を感じてもらえる企画展を、毎年テーマを変えながら開催しています。

# 宇和島市の概要

**【人口：66,033人（令和７年６月１日現在）　面積：468.19km$^2$】**

伊達十万石の城下町と呼ばれ、江戸時代から四国西南地域の中心として発展してきた宇和島市は、日本屈指のリアス海岸地帯にあります。海・山の幸が豊かで歴史・文化も深く、真珠をはじめとして真鯛やハマチの養殖が盛んに行われているほか、日本有数のみかんの生産地として知られています。また、全国で見ることの少ない闘牛の観戦を楽しむこともでき、牛鬼祭りや八ツ鹿踊りといった伝統行事も盛大に行われます。

### ○宇和島城（宇和島市のシンボル）

「日本100名城」の一つ。街のその最深部、市街地のほぼ中央に佇んでいます。1601年に築城の名手と名高い藤堂高虎により築かれ、その後、伊達家９代の居城となりました。

現在では貴重な現存12天守の一つとして、宇和島市のシンボルにもなっています。

### ○遊子水荷浦の段畑（重要文化的景観）

遊子水荷浦の段畑は、その美しさから国の定める重要文化的景観として選定を受けており、「日本農村百景」や「四国のみずべ八十八カ所」に指定されています。

住民による保存と耕作が続けられ、多くの観光客が訪れる景勝地となっています。

### ○宇和島市の「食」

海や山に囲まれ、豊かな自然に恵まれた宇和島市は、海の幸、山の幸などの多彩な食をお楽しみいただけます。宇和島鯛めし、さつま、じゃこ天など、郷土色豊かな料理を市内各地域で食することができます。

# 愛南町の概要

愛南町は、愛媛県最南端に位置し、宇和海国立公園の美しい自然や、豊かな緑に囲まれた風光明媚な町です。基盤産業である一次産業は、四国一の水揚げを誇る「愛南びやびやカツオ」、全国有数の生産量を誇る「養殖真鯛」や「愛南ゴールド（河内晩柑）」など海や山の幸の宝庫です。また、ドラマの舞台になった「石垣の里」、日本唯一の現存機「紫電改」展示館など観光資源にも恵まれた町です。

**【町章】**

町章は平成16年10月１日に５カ町村（内海村・御荘町・城辺町・西海町・一本松町）が町村合併した際に愛南町の愛（ai）の文字を組み合わせて図案にしたものです。宇和海の波と新生・愛南町の未来に飛躍するエネルギーを表し、主役である町民の活力と和（輪）の広がりを表現しています。

**【愛南町の魅力】**

～愛南びやびやカツオ～

四国一の水揚げを誇る「愛南びやびやカツオ」。この食感は愛南町でしか味わえません。

～愛南ゴールド（河内晩柑）～

全国有数の生産を誇る「愛南ゴールド」は、和製グレープフルーツとも言われる人気の柑橘です。

～石垣の里～

ドラマの舞台にもなった「石垣の里」美しい日本の歴史的風土100選に選ばれています。

～紫電改展示館～

日本唯一の現存機「紫電改」は、愛南町でしか見ることができません。

愛媛をいただきます

# 元気をもらえる絶品フード

東・中・南予で異なる2つの「鯛めし」をはじめ、海の幸たっぷりの郷土料理が豊富。ご当地ならではのクセになるソウルフードにも注目。

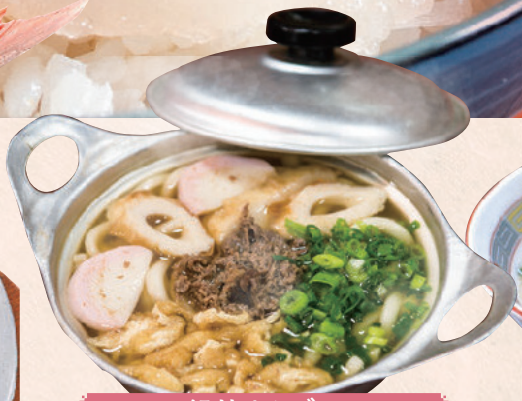
愛媛グルメについて詳しくはこちらをチェック

## 宇和島鯛めし（南予）

鯛の刺身を生卵を溶いた甘めのタレに漬けて、アツアツご飯にのせて味わう。漁師が船上で食べていたのがルーツ。

## 鯛めし（東予・中予）

鯛を丸ごと釜に入れて米と一緒に豪快に炊き上げた炊き込み風の鯛めし。ふっくらした鯛の身と、旨みをたっぷり含んだご飯が味わい深い。



## 鍋焼きうどん

レトロなアルミ鍋に入ったキメが細かく柔らかい麺が特徴。いりこだしなどがベースで、肉の煮汁でほんのり甘い優しいスープに癒される。

## 八幡浜ちゃんぽん

港町・八幡浜ならではのソウルフード。鶏ガラやカツオ、昆布などでだしをとった黄金色のあっさりスープに、じゃこ天や海の幸をトッピング。

## 三津浜焼き

薄く広げた生地にキャベツやそばやうどん、ちくわなどが入った三津浜のお好み焼き。牛脂を入れてコクと香りをつけるのが特徴。

## 今治焼豚玉子飯

ご飯の上に焼豚と半熟目玉焼きをのせ、甘辛いタレをかけたご当地丼。シンプルだけどクセになる今治のソウルフード。B級グルメの祭典でも人気。

## 松山鮓 まつやまずし

瀬戸の小魚でだしをとった甘めの寿司飯にアナゴや錦糸卵などをトッピングした松山の郷土料理。正岡子規の大好物で俳句にも残している。子規宅を訪ねた夏目漱石もその美味しさに大いに喜んだといわれる。

## 今治焼き鳥

日本有数の焼き鳥の街として知られる今治の焼き鳥は、熱々の鉄板で焼くスタイル。コテでプレスしてジューシーと豪快に焼きあげる。特に「皮焼き」はカリッとした食感が絶品。

## 西条てっぱんナポリタン

ゆっくり味わえるように冷めにくい熱々の鉄板皿で提供される西条のご当地グルメ。卵を使っているのが特徴で、鉄板に敷かれたり、目玉焼きを乗せたりと店ごとに個性が光る。

## じゃこ天

地元で獲れた新鮮な小魚を、骨ごと皮付きのまますり身にして揚げたもの。炙るとさらにむっちりした食感に。小魚の旨みが凝縮されてカルシウムたっぷり。

## とんくりまぶし

栗の産地、大洲のご当地グルメ。豚肉と栗を煮込んでご飯にのせたもの。まずはお好みで薬味と一緒に味わい、途中で特製スープをかけてお茶漬け風に食す、二度美味しい贅沢丼。

＼一緒に持ち帰りたい旅の思い出／

# とっておき 愛媛みやげ

職人の技が光る伝統工芸品や、地元で愛され続ける特産品や銘菓など、愛媛の風土が生んだ魅力的なみやげがいっぱい。

愛媛特産品について詳しくはこちらをチェック

## 砥部焼（とべやき）

国の伝統的工芸品。厚手でぽってり、丈夫で親しみのある陶磁器。白磁に藍色の呉須で伝統的紋様を描いた王道はもちろん、窯元や作家の個性が光る新作も誕生している。

## タルト

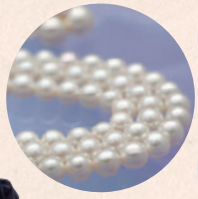
17世紀に松山藩主がロールケーキをアレンジして作らせたといわれる銘菓。しっかりしたカステラ生地でこし餡を巻いた上品な味わい。

## 今治タオル

全国屈指のタオル産地として知られる今治。温暖な気候とタオルづくりに適した豊かな水源に恵まれ、柔らかく吸水性の高いタオルを生み出す。高い品質を誇る極上の使い心地。

## 坊っちゃん団子

夏目漱石の小説『坊っちゃん』にちなんだ銘菓。3色の餡でお餅を包んだカラフルな団子。もっちり柔らかでやさしい味わい。



## 真珠

南予に面する宇和海は、日本を代表する真珠の名産地。肌になじむ、上品な輝きを放つ真珠のアクセサリー。良質パールを旅の記念やみやげに。

## 桜井漆器

今治市桜井地方の漆器で、江戸時代後期に起源を持ち、今も伝統が受け継がれている。グラスなど異素材とのコラボ商品も。

## 伊予絣

日本三大絣の一つ。綿100％の素朴な風合い、シンプルな模様が特徴。伝統工芸品をアレンジした和雑貨や、伊予絣模様のタオルハンカチなど手頃なみやげも揃う。

## 地ビール

道後の酒蔵が清酒の技術をいかして製造した湯上がりビールや、愛媛産のかんきつやブランド産品を使って製造したご当地ビールなどが味わえる。みやげや贈り物としても人気。

## 水引細工

紙の産地、四国中央市の伝統工芸品。伝統的な水引細工からモダンなデザインの金封まで作られている。日常使いできるコースターやアクセサリーなども人気。

## 練り製品

瀬戸内海や宇和海の滋味豊かな魚介を主原料とした練り製品の宝庫。じゃこ天をはじめ、かまぼこ、ちくわ、揚げ巻きなどさまざまな商品が作られている。

## 地酒

多彩な蔵元が点在する愛媛は、実は酒どころとしても有名。愛媛県独自の酒造りに適した酒米「しずく媛」を使って県内各地の蔵元が作る銘柄酒をはじめ、個性豊かな地酒を飲み比べてみよう。

# えひめぐり モデルコース

多彩な見どころがぎゅっと詰まった愛媛。道後温泉としまなみ海道がメインの王道コースに加え、プランのカスタマイズに最適な1日コースをご紹介。愛媛県公式観光サイト「いよ観ネット」も参考にしながら、あなただけの「えひめぐり」をプランニングしよう。

## 愛媛観光の王道! 松山&しまなみドライブ 1泊2日

### 1日目

START 松山IC
↓ 車で約20分
松山城 P8（見ごたえたっぷりの名城）

松山城
↓ 徒歩で約7分
坂の上の雲ミュージアム P8
↓ 徒歩で約2分
萬翠荘 P8
↓ 徒歩圏内
愛媛の絶品フードでランチ P6

宇和島鯛めし
↓ 車で約10分
道後温泉本館 P9
立ち寄りスポット 坊っちゃん列車への乗車もオススメ →P8

道後温泉本館（日本最古級の名湯でほっこり）

宿泊 道後温泉で宿泊
立ち寄りスポット 道後ハイカラ通り

### 2日目

↓ 車で約1時間25分
亀老山展望公園 P10

亀老山展望公園
↓ 車で約30分（しまなみ海道 随一の絶景に癒される）
今治市村上海賊ミュージアム P10
↓ 車で約30分
大山祇神社 P10
立ち寄りスポット

潮流クルーズ体験
↓ 車で約15分
GOAL 大三島IC

## 王道コースを自分好みに! カスタマイズにオススメの1日コース

### 目指せ天空の楽園 四国カルストドライブ

START 松山IC
↓ 車で約20分
立ち寄りスポット 砥部焼の里めぐり
↓ ジップライン（えひめこどもの城P9・愛媛県立とべ動物園P9） P3
↓ 車で約1時間50分
四国カルスト P8

四国カルスト（まるで雲に手が届きそうな開放感）
GOAL 松山IC

### 東洋のマチュピチュで産業遺産めぐり

START 松山IC
↓ 車で約40分
立ち寄りスポット 味覚狩り体験
↓ 石鎚クライミングパークSALO P11
↓ 車で約40分
↓ マイントピア別子（端出場ゾーン） P11
↓ 車で約40分
↓ マイントピア別子（東平ゾーン） P11
↓ 車で約1時間20分
霧の森 P11

マイントピア別子（東平ゾーン）（東洋のマチュピチュと称される眺めは圧巻）
↓ 車で約2分
GOAL 新宮IC

### 天然スライダーで絶叫 キャニオニング体験

START 松山IC
↓ 車で約1時間45分
滑床渓谷 P13

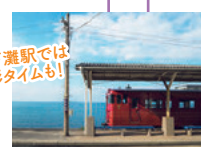
滑床渓谷（キャニオニングで大自然を体感）
↓ 車で約25分
虹の森公園 おさかな館 P13
↓ 車で約25分
宇和島城 P13
立ち寄りスポット じゃこ天作り体験
↓ 車で約5分
GOAL 宇和島朝日IC

### 熱帯魚が泳ぐ南国の海 宇和海海域公園ドライブ

START 松山IC
立ち寄りスポット 真珠体験
↓ 車で約1時間50分
遊子水荷浦の段畑 P13
↓ 車で約55分
南楽園 P13
立ち寄りスポット 「海底が見える船」ユメカイナ・ガイヤナ
↓ 車で約45分
宇和海海域公園 P13

宇和海海域公園（美しい海中の様子を見学）
↓ 車で約40分
GOAL 津島岩松IC

### 憧れの観光列車でゆく ゆったり大人旅

START JR松山駅
↓ 乗車
伊予灘ものがたり・大洲編 P8

伊予灘ものがたり（JR下灘駅では撮影タイムも!）
↓ 約2時間
JR伊予大洲駅
大洲観光はレンタサイクルが便利!
↓ 伊予鉄南予バスなどで4分、大洲本町下車、徒歩約7分（レンタサイクルの場合は約7分）
臥龍山荘 P12

臥龍山荘（日本の美が宿る庭園に心洗われる）
↓ 徒歩で約15分（レンタサイクルの場合は約10分）
大洲城 P12
↓ 徒歩約6分のバス停三の丸から、伊予鉄南予バスで6分（レンタサイクルの場合は約10分）
JR伊予大洲駅
↓ JR内子線普通で約15分
JR内子駅
効率よく内子を満喫! 「楽たび内子」。レンタサイクル情報も
↓ 徒歩で約15分（レンタサイクルの場合は約6分）
八日市・護国の町並み P12
↓ 徒歩で約15分（レンタサイクルの場合は約6分）

昔町さんぽでタイムスリップ
GOAL JR内子駅

---

愛媛県公式観光サイト
**いよ観ネット**

愛媛県内の観光スポットや最新情報はもちろん、テーマに沿った特集など、「行ってみたい!」旅の情報が満載。ぜひお出かけ前にチェックしてみよう。

愛媛の絶品フードはコチラでCheck!
観光・体験プラン、宿泊の予約はコチラでCheck!
モデルコースはコチラでCheck!

愛媛県内に2000カ所以上設置
えひめFree Wi-Fi
Ehime Free Wi-Fi
SSID:Ehime_Free_Wi-Fi

松山市有施設などで展開
松山フリー Wi-Fi
MATSUYAMA FREE Wi-Fi
MATSUYAMA FREE Wi-Fi 松山市

# 愛媛のシーズンカレンダー

◉東予 ◉中予 ◉南予

※花の見頃は気候により変動します。イベントに関しても状況により予告なく変更・中止される場合がありますので、おでかけ前に最新情報をお確かめください

## 花の名所

### 菜の花 3月上旬～5月上旬

◉翠波高原（四国中央市） MAP P20 E-4

◉双海閏住地区（伊予市） MAP P17 C-3

### 桜 3月中旬～4月上旬

◉松山城（松山市） MAP P17 B-1

◉積善山（上島町） MAP P20 F-2

### フジ 4月下旬～5月上旬

◉大三島藤公園（今治市） MAP P20 E-1

◉天赦園（宇和島市） MAP P16 C-3

### 菖蒲 5月上旬～6月中旬

◉南楽園（宇和島市）

### バラ 5月中旬～6月（春）、10～11月（秋）

◉よしうみバラ公園（今治市）

### コスモス 8月中旬～11月下旬

◉翠波高原（四国中央市） MAP P20 E-4

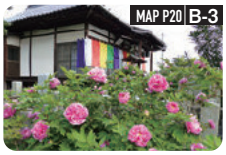
◉中山池自然公園（宇和島市） MAP P16 D-2

### 牡丹 1月中旬～2月上旬（冬）、4月上旬～5月上旬（春）

◉井内ぼたん茶屋（東温市）

©河野豊

◉法安寺（西条市）



### しば桜 3月下旬～4月下旬

◉山本牧場（宇和島市）

### ツツジ 4月下旬～5月上旬

◉冨士山公園（大洲市）

### あじさい 6月上旬～7月中旬

◉新宮あじさいの里（四国中央市）

### ひまわり 7月中旬～8月中旬

◉五郎河川敷のひまわり畑（大洲市） MAP P16 D-1

◉松前の恋泉畑（松前町） MAP P17 D-2

### 紅葉 10月上旬～11月上旬

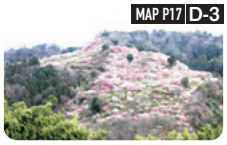
◉石鎚山・石鎚スカイライン（西条市～久万高原町） MAP P20 B-4

◉面河渓（久万高原町） MAP P17 F-4

◉稲荷山公園（大洲市） MAP P16 D-1

### 梅 2月下旬～3月上旬

◉七折梅園（砥部町） MAP P17 D-3



## 春 -spring-

## 夏 -summer-

## 秋 -autumn-

## 冬 -winter-

## イベント・まつり

### 4月

4月上旬
◉松山春まつり・お城まつり（松山市） MAP P17 B-1

4月中旬 ◉砥部焼まつり（砥部町） MAP P17 E-3

4月2・3日
◉真穴の座敷雛（八幡浜市） MAP P16 C-1

4月中旬～下旬
◉ふる里だんだん祭り（宇和島市） MAP P16 B-2

4月29日
◉宇和れんげまつり（西予市） MAP P16 C-1

### 5月

5月5日
◉いかざき大凧合戦（内子町） MAP P16 E-1

### 6月

6月～9月下旬
◉大洲のうかい（大洲市） MAP P16 D-1

### 7月

7月1～10日
◉石鎚山お山開き（西条市） MAP P20 B-4

7月22～24日
◉うわじま牛鬼まつり・和霊大祭（宇和島市） MAP P16 C-3

7月下旬 ◉水軍レース大会（今治市） MAP P20 C-1

7月下旬～8月上旬
◉四国中央紙まつり（四国中央市） MAP P20 E-3

### 8月

8月上旬
◉今治市民のまつり「おんまく」（今治市） MAP P20 B-1

8月上旬
◉かっぱMATURIサマーin明浜（西予市） MAP P16 C-2

8月上旬
◉松山まつり（松山市） MAP P17 A-1

8月上旬
◉松山港まつり 三津浜花火大会（松山市） MAP P17 D-2

8月上旬
◉内子笹まつり（内子町） MAP P16 E-1

8月25日
◉愛南マラニック～食と海と太陽と～2024（愛南町） MAP P16 B-4

8月13日
◉奥地の海のかーにばる（西予市） MAP P16 C-1

### 9月

9月上旬 ◉どてかぼちゃカーニバル（東温市） MAP P17 E-3

### 10月

10月5～7日
◉松山秋まつり（松山市） MAP P17 C-1

10月中旬
◉お供馬の走り込み（今治市） MAP P20 A-1

スポーツの日の前々日、前日、14～17日
◉西条まつり（西条市） MAP P20 B-3

10月15～18日
◉新居浜太鼓祭り（新居浜市） MAP P20 C-3

### 11月

11月初旬 ◉秋の砥部焼まつり（砥部町） MAP P17 E-3

11月下旬 ◉野村乙亥大相撲（西予市） MAP P16 D-2

### 12月

©海洋堂／鬼北町

12月下旬
◉愛ある鬼嫁コンテスト（鬼北町） MAP P16 E-2

### 1月

1月ほか
◉宇和島闘牛（宇和島市） MAP P16 C-2

### 2月 3月

2月中旬 ◉愛媛マラソン（松山市） MAP P17 A-1

2月下旬～3月上旬 ◉七折梅まつり（砥部町） MAP P17 D-3

旧暦1月7～9日 ◉椿神社・椿まつり（松山市） MAP P17 E-2

＼ぎゅっと!／

# 愛媛のみかん

瀬戸内の潮風ときらきら輝く太陽の光。自然の恵みをいっぱい浴びて育つ愛媛のみかんは、甘さと酸味のバランスがよく、とってもジューシー！ 国内有数の生産量を誇るかんきつ王国・愛媛のみかんを、ぜひ味わって。

## もらってうれしい！みかんのみやげ

### 定番のみかんのスイーツからお酒やコスメまで多彩なみかんグッズも人気

①スプーンなしで手軽に味わえる飲むゼリー　②パウダー状にしたみかんをプラスした調味料
③かんきつの香りを楽しめるハンドクリーム　④みかん風味の板チョコレート　⑤丸いボトルがかわいいみかんの酒
⑥みかんを丸ごと包んだ大福　⑦みかんの輪切りをドライフルーツに　⑧果汁100％のまるごとみかんジュース

SNS映えも抜群！

愛媛のカフェで、旬のかんきつを使ったスイーツめぐりも楽しんで。

## 話題の蛇口からみかんジュースとは!?

「愛媛では蛇口からみかんジュースが出る」という都市伝説を現実にした、ユニークなジュース販売が体験できる。

**みかんジュース蛇口体験スポット**

- Orange BAR（松山空港） MAP P18 E-3
- 山頂茶屋 城山荘（松山城本丸広場） MAP P18 E-3
- えひめ愛顔の観光物産館 MAP P18 E-3
- みきゃんパーク梅津寺 MAP P18 E-3
- アゴラマルシェ（道の駅八幡浜みなっと） MAP P18 C-5

## 生果で食べても、もちろんおいしい！

### 新品種も続々登場！ 進化する愛媛みかんの食べ比べも楽しんで。

**紅まどんな（愛媛果試第28号）**

愛媛オリジナルかんきつ。皮が薄く、ゼリーのようにとろける食感が魅力。SNSでも話題に。

**甘平**

見た目は扁平で少し大きめ。シャキッとした独特の食感と濃厚な食味の愛媛オリジナルかんきつ。

**温州みかん**

愛媛の代名詞ともいえる、味と食べやすさを兼ね備えたみかん。夏の温室みかんは高級品とされる。

**いよかん**

実は大玉。外皮をむくと広がる爽快感のある香りと、酸味のあるさっぱりとした甘さが魅力。

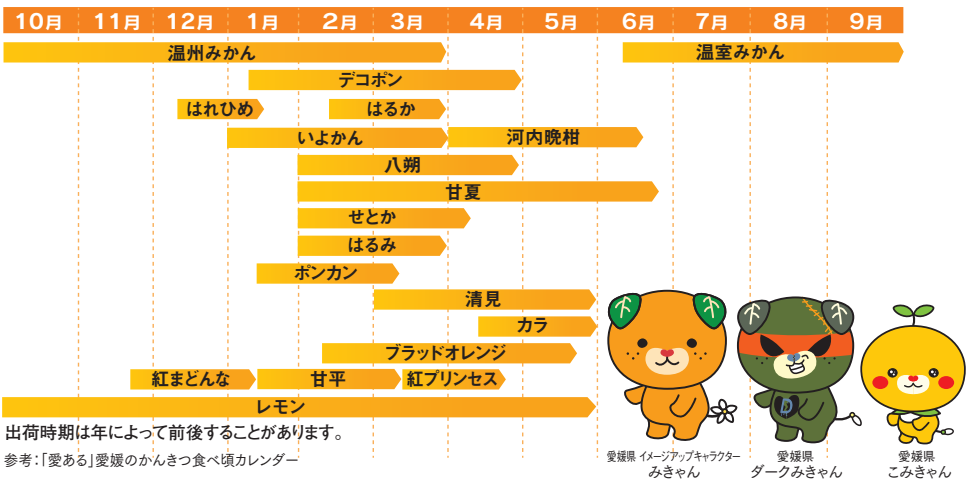
**せとか**

ジューシーで濃厚な甘さが特徴。「かんきつの大トロ」とも称される高級品で、贈答用としても人気。

## かんきつ王国愛媛で「みかん狩り」を体験しよう

みかん狩りのシーズンは10月～1月ごろ。みかん畑は海に面した場所が多く、みかんを採りながら瀬戸内海の景色も楽しめる。食べ放題やみやげ付きのプラン、その場でジュースにして飲める施設もある。詳しくは「いよ観ネット」で検索を。

詳しくは、愛媛県公式観光サイト「いよ観ネット」で『みかん特集』をチェック
https://www.iyokannet.jp/feature/mikan/event




出荷時期は年によって前後することがあります。

参考：「愛ある」愛媛のかんきつ食べ頃カレンダー

# 日本スポーツマスターズ２０２５　大会実施本部等連絡先

## 大会実施本部・記録本部

大会に関する各種お問合せ・競技結果に関するお問合せは、下記までご連絡ください。

日本スポーツマスターズ２０２５愛媛大会実行委員会事務局
TEL：089（968）2417　／　FAX：089（947）5721
E-mail：大会実施本部：sportsmasters@pref.ehime.lg.jp
記録本部　　：sportsmasters@pref.ehime.lg.jp
〒790-8570　松山市一番町四丁目４番地２
愛媛県観光スポーツ文化部スポーツ局 地域スポーツ課
スポーツマスターズ大会推進室内

設置期間：９月６日～７日（水泳競技）
９月７日　　（自転車競技）
９月８日～12日（ゴルフ競技）
９月19日～９月23日

## 荒天時の実施対応

荒天時、当日の開催可否については、下記 Web サイトをご確認ください。

日本スポーツマスターズ２０２５愛媛大会特設ホームページ
https://www.ehime-sportsmasters2025.jp/

## 宿泊・輸送本部

日本スポーツマスターズ２０２５愛媛大会 宿泊・輸送本部
TEL：050-9002-5449／ FAX：082-542-1333
E-mail：masters_2025ehime@tobutoptours.co.jp
〒730-0035　広島県広島市中区本通6-11　明治安田生命広島本通ビル６階
東武トップツアーズ㈱広島支店内
（平日　09：30～17：30　土日祝日休み）

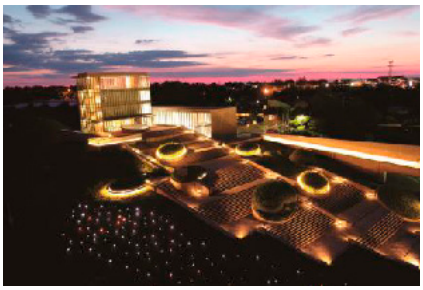
# 日本スポーツマスターズ2026石川大会

**2026年9月19日(土)～22日(火) ※一部競技は除く**

巌門(志賀町)

七尾城跡(七尾市)

禄剛埼灯台(珠洲市)


石川県西田幾多郎記念哲学館
ライトアップ (かほく市)

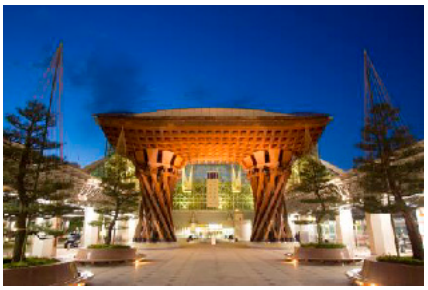
千里浜なぎさドライブウェイ
(宝達志水町)

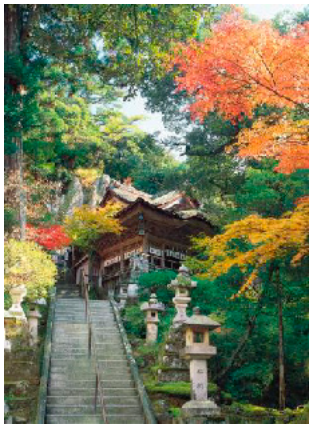
国指定史跡雨の宮古墳群
(中能登町)

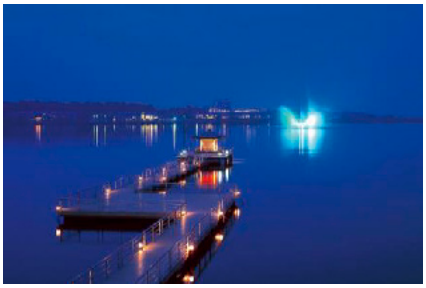
サンセットブリッジ(内灘町)

九谷焼美術館｜体験館｜
(能美市)

国指定重要文化財喜多家住宅
(野々市市)


金沢駅鼓門(金沢市)


那谷寺(小松市)


浮御堂(加賀市)

白山手取川ジオパーク(白山市)

日本スポーツマスターズ2026石川大会実行委員会事務局
(いしかわ総合スポーツセンター内)
〒920－0355 石川県金沢市稚日野町北222番地
TEL:080－8098－0077
mail:office@ishikawa-sportsmasters2026.jp

# 日本スポーツマスターズ２０２６石川大会　開催概要

◇大会日程と会場一覧　　令和７年５月27日現在

| 競技名 | | 日程 9月 18 金 | 19 ㊏ | 20 ㊐ | 21 ㊊ | 22 ㊋ | 競技会場 | 開催地 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 開会式（前夜祭） | | ○ | | | | | ホテル日航金沢 | 金沢市 |
| 水泳 | （男女） | 8/29㊏・30㊐ | | | | | 金沢プール | 金沢市 |
| サッカー | （男） | | ○ | ○ | ○ | ○ | スカイパークこまつ翼 | 小松市 |
| | | | | | | | 石川県サッカー・ラグビー競技場 | 能美市 |
| テニス | （男女） | | ○ | ○ | ○ | ○ | 和倉温泉運動公園テニスコート | 七尾市 |
| バレーボール | （男女） | | ○ | ○ | ○ | ○ | 金沢市総合体育館 | 金沢市 |
| | | | | | | | かほく市総合体育館 | かほく市 |
| | | | | | | | 白山郷公園体育館 | 白山市 |
| | | | | | | | 若宮公園体育館 | |
| | | | | | | | 能美市物見山体育館 | 能美市 |
| | | | | | | | 寺井体育館 | |
| バスケットボール | （男女） | | ○ | ○ | ○ | ○ | いしかわ総合スポーツセンター | 金沢市 |
| | | | | | | | 野々市市スポーツセンター | 野々市市 |
| 自転車競技［トラック］ | （男女） | ○ | ○ | ○ | | | 石川県立自転車競技場 | 内灘町 |
| ソフトテニス | （男女） | | ○ | ○ | | | 金沢市営城北市民テニスコート | 金沢市 |
| | | | | | | | 金沢市営東金沢テニスコート | |
| 軟式野球 | （男） | | ○ | ○ | ○ | | 珠洲市民球場 | 珠洲市 |
| | | | | | | | 七尾城山野球場 | 七尾市 |
| | | | | | | | 志賀町野球場 | 志賀町 |
| | | | | | | | 宝達志水野球場 | 宝達志水町 |
| | | | | | | | 中能登町運動公園野球場 | 中能登町 |
| | | | | | | | かほく高松野球場 | かほく市 |
| ソフトボール | （男） | | ○ | ○ | ○ | ○ | スカイパークこまつ翼 | 小松市 |
| バドミントン | （男女） | | ○ | ○ | ○ | | 松任総合運動公園体育館 | 白山市 |
| 空手道 | （男女） | 9/12㊏～14㊊ | | | | | いしかわ総合スポーツセンター | 金沢市 |
| ボウリング | （男女） | | ○ | ○ | ○ | | 百万石リゾートレーン | 小松市 |
| ゴルフ | （男女） | 9/28㊊～30㊌ | | | | | 片山津ゴルフ倶楽部<br>※男子：加賀コース<br>女子：日本海コース | 加賀市 |

9市4町　計28会場

＜開催市町＞金沢市、七尾市、小松市、珠洲市、加賀市、かほく市、白山市、能美市、野々市市、内灘町、志賀町、宝達志水町、中能登町

※競技会の日程、競技ごとの使用会場や会場ごとの開催日は変更の可能性があります。

地方自治体が開催する競輪の売上金の一部は、
ものづくり、スポーツ、地域社会への貢献など、
社会に役立つ活動を応援しています。

https://jka-cycle.jp

JSPO
Japan Sport Association